三菱メタル線 IP モデム

MLCNET-G100 シリーズ

取扱説明書

三菱電機株式会社

1. 概要	. 11
1.1. 特長	. 11
1.2. 機種と装置機能	. 11
1.3. ネットワーク構成例	. 12
1.4. 回線への接続例	. 13
1.4.1.1対1接続で使用する場合	. 13
1.4.2.1対多接続で使用する場合	. 14
2. 仕様と各部名称	. 15
2.1. 仕様	. 15
2.2. 前面パネル各部の名称	. 17
3. 設置	. 18
3.1. 固定	. 18
3.1.1. 横置き	. 18
3.1.2. 縦置き	. 18
3.1.3. 盤内への設置	18
3.2 実装(冷却) 上の条件	20
3.2 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	21
3.4 接地	22
3.5. 回線控結	- <u>2</u> 2 23
3.5.1 与インインタフェース	. <u>2</u> 0 23
$3.5.9$ $A = \pm \frac{1}{2}$	20
$3.5.2. 4 y \wedge y$. 20
3.5.3 27 - 77 - 77 - 7 - 7 - 7 - 9 - 77 - 7 - 7	. 21
0.0.0.1. マリノル	. 21
3.3.3.2. イーサイント・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	. 20 - 20
3.5.4. 按点八刀インクフェース 9.5.5. 地占山力インタフェース	. 29
5.5.5.1安忌山刀イングノエーへ	, 30 91
4. () [] [] [] [] [] [] [] [] [] [. ୦୮ ୨1
4.1. 通信万八	. ୦୮ ୦୦
4.2. 伝达アヤイル	. 32
4.3. 十少 堅 庾 懱 拒	, 33
4.4. ノリツン(機能	. 33
4.5. VLAN 機能	. 34
4.5.1. VLAN 基个機能	. 34
4.5.2. VLAN 設定方法	. 35
4. 6. SNMP	. 41
4.7.	. 42
4.8.	. 43
b. 本装直の設正確認・変更	. 44
5.1. 上場出何設定	. 44
5.2. 本装直へのコンソール接続万法	. 44
$5.3. \exists \mathcal{Y} \mathcal{Y} - \mathcal{N} \exists \mathcal{Y} \mathcal{Y} F \dots$. 47
5.3.1. コマンドインタフェース	. 47
5.3.2. コマンドリファレンス	. 47
5.3.2.1. 基本コマンド	. 48
5. 3. 2. 1. 1. info	. 48
5. 3. 2. 1. 2. help	50
5.3.2.2. システム設定コマンド	51
5.3.2.2.1. sys mode	52
5.3.2.2.2. sys att	53
5.3.2.2.3. sys interf	. 54
5.3.2.2.4. sys show	. 55

5.3.2.2.5. sys help	56
5.3.2.3. 伝送チャネル設定コマンド	57
5. 3. 2. 3. 1. ch set	58
5.3.2.3.2. ch list	59
5. 3. 2. 3. 3. ch p1	60
5.3.2.3.4. ch show	61
5 3 2 3 5 ch help	62
5.5.2.5.5. ch herp	63
$5.2.2.4.$ \mathbb{R} applies to the	64
5.3.2.4.1 config write	65
5.2.2.4.2 config white	66
5.5.2.4.5. Config show	67
5.5.2.4.4. Config netp	60
5.3.2.5. イツトワーク設定コマント	68
5. 3. 2. 5. 1. 1p 1p	69 70
5. 3. 2. 5. 2. 1p mask	70
5. 3. 2. 5. 3. 1p gw	71
5. 3. 2. 5. 4. ip show	72
5. 3. 2. 5. 5. ip help	73
5.3.2.6. SNMP 設定コマンド	74
5.3.2.6.1. snmp port	75
5.3.2.6.2. snmp community	76
5. 3. 2. 6. 3. snmp show	77
5.3.2.6.4. snmp help	78
5.3.2.7. トラップ設定コマンド	79
5.3.2.7.1. trap ip	80
5.3.2.7.2. trap community	81
5.3.2.7.3. trap portinput	82
5.3.2.7.4. trap show	83
5.3.2.7.5. trap help	84
5.3.2.8. イーサネットインタフェース設定コマンド	85
5.3.2.8.1. ether autonego	86
5.3.2.8.2. ether speed	87
5. 3. 2. 8. 3. ether duplex	88
5.3.2.8.4 ether show	89
5.3.2.8.5 ether help	90
5.3.2.9 ミラーポート設定コマント [*]	91
5.3.2.9.1 mirror on	92
5.3.2.9.2 mirror off	93
5.3.2.9.3 mirror set	94
5 3 2 9 4 mirror show	95
5.3.2.9.4 mintor show	06
5.5.2.9.5. million netp	90
5.5.2.10. VLAN 改定 4 4 7 F	91
5. 5. 2. 10. 1. Vian use	90
5. 3. 2. 10. 2. Vian mng	99
5. 3. 2. 10. 3. vian etn	100
5. 3. 2. 10. 4. vlan show	101
5. 3. 2. 10. 5. vian help	102
b. 3. 2. 11. ホートペクタアーフル設定コマンド1	103
5. 3. 2. 11. 1. pvt add 1	104
5.3.2.11.2. pvt del	105
5.3.2.11.3. pvt clear	106
5.3.2.11.4. pvt show 1	107
5.3.2.11.5. pvt help	108

5.3.2.12. 再起動コマンド	109
5.3.2.12.1. card reset	110
5.3.2.12.2. card help	111
5.3.2.13. 保守コマンド	112
5.3.2.13.1. stat all	113
5.3.2.13.2. stat help	114
5.3.2.14. F/W 類更新コマンド・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	115
5.3.2.14.1. upgrade app	116
5.3.2.14.2. upgrade loader	117
5.3.2.14.3. upgrade factory	118
5.3.2.14.4. upgrade config	119
5.3.2.14.5. upgrade state	120
5.3.2.14.6. upgrade help	121
5.3.2.15. 開発者用保守コマンド	122
5.4. 装置パラメータ	123
5.4.1. 記述形式	123
5.4.2. System グループ	124
5.4.2.1. システム設定	124
5.4.2.2. MIB-2 設定	125
5.4.3. Network グループ	126
5.4.3.1. IP アドレス設定	126
5.4.3.2. SNMP 設定	127
5.4.4. VLAN グループ	128
5.4.4.1. VLAN 設定	128
5.4.4.2. ポートベクタテーブル設定	130
5.4.5. Ethernet グループ	131
5.4.6. ブリッジグループ	132
5.4.6.1. ミラーポート	132
5.4.7. 設定の変更例	133
5.4.7.1. 装置機能の変更	133
5.4.7.2. IP アドレス、サブネットマスクの変更	134
5.4.7.3. 伝送チャネルの変更	135
5.4.7.4. 設定の保存、再起動	136
5.4.7.5. 各種設定項目の確認	137
5.5. MIB	138
6. ハードウェア設定	145
6.1. ディップスイッチ、ジャンパスイッチの工場出荷設定	145
6.1.1. 各スイッチの位置	145
6.1.1.1. ケースの取り外し	145
6.1.1.2. 各スイッチの位置	146
6.1.2. 各スイッチの工場出荷設定と操作	148
6.1.2.1. ジャンパスイッチ	148
6.1.2.2. ディップスイッチ	149
6.2. ファクトリリセット	150
7. LED 表示	152
8. 保守	154
8.1. 装置異常の見分け方と対処	154
8.2. 交換部品	155
8.3. 副番シール	155
9. 設置上の注意点	156
9.1. 最低物理速度の目安	156
9.2. 最大物理速度の目安	157
9.3. 最大通信距離の目安	157

9.4. 通信距離と物理速度の目安 157	9.
9.5. 物理速度に対する IP 速度効率の目安 158	9.
9.6. 接続トポロジと物理速度・IP 速度の目安 159	9.
9.7. 複数回線に接続する場合の推奨使用例 160	9.
9.7.1. 1 対多接続による干渉回避例 161	
9.7.2. 回線・装置による干渉軽減の推奨使用例162	
9.7.2.1. 使用回線間の離隔距離確保162	
9.7.2.2. 盤内配線の工夫	
9.7.2.3. 装置設定	
9.7.2.3.1. 「親機識別番号」の設定163	
9.7.2.3.2. 「干渉保護機能」のレベル設定163	
0. 制約事項	10.
1. 製品保証	11.

はじめに

本説明書は、三菱メタル線 IP モデム MLCNET-G100M および MLCNET-G100 について説明するものです。 本説明書は、MLCNET-G100M および MLCNET-G100 を利用する人を対象として作成されています。

登録商標

- ・MLCNET は三菱電機株式会社の登録商標です。
- ・本説明書に記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。
- ・本書の記載内容は、一部または全部を無断で転載することを禁じます。
- ・本書の記載内容は、予告なく変更されることがあります。

安全のために必ずお守りください

本製品のご使用に際しては本書をよくお読み頂くと共に、安全に対して十分に注意を払って正しい取扱いをして頂くようお願いいたします。

本書では、必ずお守り頂くことを次のように説明しています。



なお、「<u>注意</u>」に記載した事項においても、状況によっては「<u>警告</u>」した事態に結びつく可能性があります。 また、お守り頂く内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

\bigcirc	この絵表示は、してはいけない「 <u>禁止</u> 」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「 <u>指示</u> 」内容です。

いずれも重要な内容を記載していますので必ずお守りください。

	▲ 警告
	万一, 異常が発生したときは装置の電源ケーブルをコンセントから抜いてください。 煙がでている,変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると,火災,感電の 原因となります。
	万一,装置の内部に水などが入った場合は,装置の電源ケーブルをコンセント から抜いてください。 そのまま使用すると火災,感電の原因となります
	万一,異物が装置の内部に入った場合は,装置の電源ケーブルをコンセントから抜 いてください。 そのまま使用すると火災,感電の原因となります
	電源ケーブルを大切にしてください。 電源ケーブルの上に重いものを乗せたり,引っ張ったり,折り曲げたり,加工した りすると,電源ケーブルが傷ついて,火災,感電の原因となります。
	本装置を本書記載の仕様範囲の環境で使用してください。 仕様範囲以外の環境で使用すると,感電,火災,誤動作,装置の損傷あるいは劣化 の原因になります。
	本装置を公衆回線に接続しないでください。 他の機器の誤動作あるいは性能劣化の原因になります。
\oslash	本装置の通気孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどの異物を差し込んだ り,落し込んだりしないでください。 火災,感電の原因となります。
\oslash	電源ケーブルを濡れた手で扱わないでください。 本体前面 電源インタフェースへのコネクタの挿抜は本体の電源が OFF の状態で行 なってください。感電の原因となります。
\oslash	本装置を落としたり、物にぶつけたりして、衝撃を与えないでください。 故障,誤動作,ケガ,火災,感電の原因となります。
\oslash	本装置の分解,改造はしないでください。 故障,誤動作,ケガ,火災の原因となります。





この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

【梱包物一覧】

梱包物の一覧を表 1.1-1に示します。

品名	数量	備考
本体 (MLCNET-G100M または MLCNET-G100)	1	
AC100V 用電源コードセット (2 極、2m) (型名: POWCB01)	1	本電源コードセットは MLCNET-G100M/G100 本 体の専用です。 他の電気機器では使用 できません。
電源インタフェース用コネクタ (型名:フェニックス社製コネクタ FKC2.5/2-ST-5.08)	1	
ラインインタフェース用コネクタ (型名:フェニックス社製コネクタ FK-MCP1,5/4-ST-3,5)	1	
接点インタフェース用コネクタ (型名:フェニックス社製コネクタFK-MCP1,5/4-ST-3,5)	2	

表 1.1-1 梱包物一覧



【オプション一覧】

本製品には表 1.1-2のオプションがあります。

表 1.1-2 オプション一覧

品名	型名	手配方法
メンテナンス用シリアルケーブル	NM393091	弊社営業までお問い合わせください。

1. 概要

本章では、メタル線 IP モデム MLCNET-G100 シリーズの概要を説明します。

1.1. 特長

MLCNET-G100 シリーズには MLCNET-G100M と MLCNET-G100 の 2 機種があります。MLCNET-G100M および MLCNET-G100(以下、本装置)は、ツイストペア線などのメタル通信線を利用して IP 通信を行なうメタル線 IP モデム装置です。本装置の主な特長は次のとおりです。

(1)1回線に最大6台の子機接続

メタル通信線1回線だけで親機1台に子機最大6台(注)を接続でき、1対多通信が可能です。 (注)MLCNET-G100Mが親機の場合。MLCNET-G100を親機として使用する場合、接続できる子機は1台です。

(2) 自社製通信 LSI による長距離通信

自社製の専用通信 LSI を搭載し、最大 11km(注)の長距離通信を実現しました。 (注) 心線径 0.9mm の場合

(3) 産業用途の高信頼設計

優れた耐環境性・ファンレス・専用の3電圧対応内蔵電源・RAS機能などで装置の高信頼化を実現し、メタル通信線による業務用の自営 IP ネットワーク構築などに適しています。

(4) VLAN 機能

IEEE802.1Q 準拠の VLAN 機能に対応しています。ポートベース VLAN、タグ VLAN を選択可能です。

(5) SNMP による装置管理機能

SNMP によるネットワーク管理を可能とする SNMP エージェント機能があります。本機能で、MIB 情報の参照 /設定を行なうことができます。

(6) 据付性・保守性

小型のボックス形状なので既設架の空きスペースへ本装置を収容できます。また、すべてのインタフェース が前面パネルに集約されており保守が容易です。

1.2. 機種と装置機能

MLCNET-G100 シリーズには、MLCNET-G100M および MLCNET-G100 の 2 機種があります。MLCNET-G100M および MLCNET-G100 は各々「親機」「子機」の 2 種類の装置機能を持ち、コンソールコマンド(5.3参照)により「親 機」「子機」いずれかの装置機能を選択できます(5.3.2.2.1節参照)。

MLCNET-G100M(装置機能「親機」設定)には最大6台の子機を接続でき、1対多通信が可能です。MLCNET-G100 (装置機能「親機」設定)に接続できる子機は1台です。

装置機能の工場出荷設定は、MLCNET-G100Mが「親機」、MLCNET-G100が「子機」です。機種・装置機能・設定の対応を表 1.2-1に示します。

機種	装置機能	設定	
MI CNET_C100M	親機(子機最大接続数:6台)	工場出荷設定	
MLUNEI-GIUUM	子機	コンソールコマンドで設定可能	
MI CNET C100	親機(子機最大接続数:1台)	コンソールコマンドで設定可能	
MILCINE I -GIUU	子機	工場出荷設定	

表 1.2-1 機種と装置機能

1.3. ネットワーク構成例

本装置を適用したネットワーク構成例を図 1-1に示します。メタル通信線を介して本装置を接続することで、 IP ネットワークを構築できます。



1.4. 回線への接続例

本装置は、1 対 1 または 1 対多で回線に接続できます(図 1-2、図 1-3、図 1-4、図 1-5)。接続時の物 理速度・IP 速度や最大通信距離については、9章をご参照ください。

なお、1本の回線(端子台などで接続された複数の通信線も1本の回線と見なされます)に接続できる親 機は1台です。2台以上接続した場合、混信など通信異常が発生する恐れがあります。

1.4.1.1対1接続で使用する場合

将来、同一回線に子機を増設する予定がある場合は、MLCNET-G100Mを親機としてご使用いただくことを推 奨します。子機を増設する予定がない場合は、MLCNET-G100を親機としてお使い頂けます。

①同一回線に子機を増設する予定がある場合



図 1-2 本装置の接続例(1対1接続、子機増設の予定ある場合)

②同一回線に子機を増設する予定がない場合



図 1-3 本装置の接続例(1対1接続、子機増設の予定ない場合)

1.4.2.1 対多接続で使用する場合

①マルチドロップ型接続

子機を配置する箇所で、端子台などを使い回線をT分岐させ子機を接続します。同一回線に、最大6台まで 子機を接続できます。



最大6台の子機を接続可能

②スター型接続

親機を配置する箇所で、端子台などを使い各子機用の複数回線を接続しまとめます。まとめられた回線全体 に、最大6台まで子機を接続できます。



最大6台の子機を接続可能

図 1-4 本装置の接続例(1対多、マルチドロップ型接続)

図 1-5 本装置の接続例(1対多、スター型接続)

¹本の回線(端子台などでまとめられた回線も1本と見なします)には、 親機を2台以上接続しないでください。混信や通信異常の原因になります。

2. 仕様と各部名称

本章では、本装置の仕様を説明します。

2.1. 仕様

本装置の仕様を表 2.1-1に示します。

表 2.1-1 MLCNET-G100M/MLCNET-G100 仕様

項目		内容		
		MLCNET-G100M MLCNET-G100		
ラインインタフェース	物理層伝送方式	適応変調型 OFDM 方式(注 1)		
	MAC 層アクセス方式	ダイナミック・ポーリング TDMA 方式(マスタ/スレーブ型)		
	ポート数	1 ポート(本体表示:LINE)		
	接続方法	フェニックス社製コネクタ FK-MCP1, 5/4-ST-3, 5 で接続		
		(適合電線:AWG26~16)		
	伝送チャネル(注2)	F40:97kHz~500kHz		
		F41:97kHz~900kHz(工場出荷設定)		
		F42:97kHz~2MHz		
	最大物理速度	F40:2メガビット毎秒、以下「Mbps」と表記		
	(注3)(注4)(注5)	F41:5Mbps		
		F42:8Mbps		
	子機最大接続台数 5 ※ + +			
イーサネット		10BASE-T/100BASE-TX		
インダフェース	ホート数	4 ホート (本体表示:ETH11、ETH12、ETH13、ETH14)		
		(注)EIHI4の上場出何設定は、EIHIIのミフーホート		
	送###	RJ-45 コネクタで接続 キニゴル FINL の ITD たーゴル		
	広达保体	カナゴリー5以上のUIPケーフル		
	広达迷皮 	10/100Mbps 調正日期-+		
コンソール	行方力式			
(\mathbf{x})	小一下级 拉结士法	1 ホート (本体表示: CONSOLE)		
(29)	按 統 力	8ビン丸型形状の専用シリアルコネクタで接続		
		(社) A ノンヨンのメンテアンス用ンリアルケーフルか必要		
コンソール	伝送支表	90000ps 10BASE-T		
インタフェース	ポート教	10DAGE 1 1 ポート(木休表示・FTH1 CONSOLE)		
(イーサネット)	接続方法	RI-45 コネクタで接続		
	伝送媒体	$h_J + J - m/ / ノ C (安祝)$ カテゴリー5 以上の IITP ケーブル		
	伝送速度	10Mbns		
接点インタフェース	接点入力	2点 リセット入力および汎用入力 (本休表示・RST IN)		
	接点出力	2点、アラーム出力および汎用出力(本体表示:ALM、OUT)		
	接続方法	フェニックス社製コネクタ FK-MCP1.5/4-ST-3.5 で接続		
		適合電線:AWG26~16		
電源インタフェース	入力電圧	3種入力電圧の自動判別式、AC100V入力時は外付け AC アダプタ不要		
		AC100V±15% (50Hz/60Hz)		
		DC110V+30%, -20%		
		$DC-48V \pm 20\%$		
	ポート数	1 ポート (本体表示 : POWER)		
	接続方法	同梱の AC100V 用電源コードセット / フェニックス社製コネクタ		
		FKC2.5/2-ST-5.08(適合電線:AWG24~12)で接続		
その他インタフェース	FG 端子	前面パネルにネジ止め(本体表示 : FG)		
ブリッジ機能		IEEE802.1D MAC ブリッジ		
VLAN		IEEE802.1Q 準拠。イーサネットインタフェース(ETH11, ETH12, ETH13,		
		ETH14) はポートベース VLAN もしくはタグ VLAN を選択可能		
RAS 機能		・SNMP-MIB による障害監視機能が可能		
		・自己診断機能		
		・ウオッチドックタイマによるリセット機能		

項目		内容	
		MLCNET-G100M	MLCNET-G100
起動時間		1 分以下 (注)1 対1 接続の場合で電源投入から通信可能となるまでの時間	
消費電力		12W以下	
外形寸法		W187mm×D153mm×H42mm (突起部含まず)	
重量		1.1kg 以下(本体のみ。ケーブル、オプション等含まず。)	
筐体色		マンセル 5Y3/0.5 メタリック マンセル 0.08GY7.64/0.81	
環境仕様	動作温度 湿度	AC100V : -20℃~60℃ DC100V : -20℃~60℃ DC-48V : -10℃~60℃ (注)入力電圧 DC-48V の場合は、動作温度の下限は-10℃ 30%~90% (結露なきこと)	
情報処理装置等 電波障害自主規制協議会(VCCI)		クラスA情報技術装置	

(注1) Orthogonal Frequency Division Multiplexing (直交周波数分割多重)の略称です。

(注 2) F40, F41, F42 は、本装置の伝送チャネルの種別を示す記号です。

(注3) 物理速度は、使用する回線の条件(心線径、線長、分岐数、敷設方法、ノイズ量など)で異なります。

(注 4) 概ね 2km 以下の近距離では、送信出力調整のため物理速度は最大値の 70%程度になる場合がありますが、故障では ありません。

(注 5) IP (UDP/TCP) 伝送の速度の目安は、9.5項をご参照ください。

2.2. 前面パネル各部の名称



3. 設置

本章では、本装置の設置方法を説明します。

3.1. 固定

本装置は、卓上または盤内などに設置できます。耐震のための固定を行なってください。

3.1.1. 横置き

本装置の底面に付属品の横置き用ゴム足(4個)を取り付け、卓上・盤内などに設置してください(図 3-1)。

3.1.2. 縦置き

本装置を電源インタフェース側が下になるように卓上・盤内などに設置してください(図 3-3)。また、側 面にあるネジ穴を利用して頂き、本装置が倒れないように固定してください。縦置きの場合には、不安定な 設置を避けるため付属品の横置き用ゴム足は使用しないでください。

3.1.3. 盤内への設置

本装置を盤内へ固定する場合は、ケース(本体上面のフタ)の固定用ネジ①~⑧(図 3-1)のうち必要数を 取り外し、ケースと固定用金具を共締め用ネジで共締めします。固定用金具と共締め用ネジは、盤に合わせお 客様にてご準備をお願いします。ネジの長さは、ケース表面から本装置内部方向に 6mm 以下にしてください。



図 3-1 本体のケースとネジの位置

EWEC-IL-1110-G



図 3-2 卓上・盤内設置例(横置き)



図 3-3 卓上・盤内設置例(縦置き)

🚺 卓上設置の場合は、必ず本装置に耐震固定を施してください。

〇不安定な設置を避けるため、縦置きの場合には付属品の横置き用ゴム足は使用しないでください。

◇本装置のケースに使用する共締め用ネジは、必ず、ケース表面を基準に 装置内部方向に 6mm 以上は入らないようにしてください。

3.2. 実装(冷却)上の条件

本装置の内部には、発熱部品があります。横置き・縦置きいずれの場合も、冷却のために本装置の上面・側面・背面に各々40mm以上のスペースを設けてください。

冷却のため、本装置の上面、側面および背面に、必ず 40mm 以上の スペースを設けてください。

20/165

EWEC-IL-1110-G

3.3. 電源インタフェース

本装置は、前面パネルに電源接続のための電源インタフェースを備えています(図 2-1)。 電源電圧は AC100V、DC100V、DC-48V に対応しており、外付けの AC アダプタは不要です。AC100V に接続する場 合は、同梱の AC100V 用電源コードセットをご使用ください。

同梱の電源インタフェース用コネクタ(型名:フェニックス社製コネクタFKC2.5/2-ST-5.08)のピン配置を 図 3-4と表 3.3-1に示します。同コネクタはスプリング接続式端子ロを備えています。電源ケーブルには、表 3.3-2記載の電線仕様に適合する電線をご使用ください。電源ケーブルの本装置への接続は、以下の手順で行い ます。

- ① 電源ケーブルの電線の被覆を 9mm 程度剥きます。
- ② 本装置の電源インタフェースに装着する前に、電源インタフェース用コネクタに電源ケーブルを接続 します。ドライバなどでスプリング用ボタンを押下しながら、ピン番号1および2の端子口各々に電 線を奥までしっかり挿入します。
- ③ 電線を挿入し終えたら、スプリング用ボタン押下を止めます。

④ 本装置の電源インタフェースに、電線挿入済みの電源インタフェース用コネクタを装着します。 本装置は電源電圧を自動識別しますので、電源電圧の変更にともなう設定変更は必要ありません。

電源ケーブルは、コネクタ部に力が加わらないよう、結束バンドなどを使って本体外部で固定します。



図 3-4 電源インタフェース用コネクタ端子のピン配置(図は本体装着時)

表 3.3-1 電源インタフェース用コネクタ端子のピン配置

ピン番号	信号名
1	プラス (+)
2	マイナス(-)

表 3.3-2 適合電線サイズ(電源)

	適合電線サイズ
断面積(撚り線)	$0.2 \sim 2.5 \text{mm}^2$
線号(AWG)	#24~#12



- 電源インタフェースへのコネクタの挿抜は、必ず本体の電源が OFF の状態で行なってください。
- 電源ケーブルは、コネクタ部に力が加わらないよう、
 結束バンドなどを使って、必ず本装置外部で固定してください。

3.4. 接地

本装置は、前面パネルに接地用 FG (フレームグランド) 端子を備えています(図 2-1)。安全対策および静 電気や雷の影響を低減するために、必ず本端子を用いて接地してください。接地は電源の接続よりも先に行な い、取り外しは電源の接続を外した後に行なってください。

表 3.4-1 FG 端子のネジ径

ネジ径	МЗ

🚺 必ず FG 端子を使用して接地してください。

接地の取り付けは、必ず電源の接続よりも先に行ない、取り外しは電源の接続を外した後に行なってください。

3.5. 回線接続

3.5.1. ラインインタフェース

本装置は、前面パネルに回線接続のためのラインインタフェースを1ポート備えています(図 2-1)。同梱 のラインインタフェース用コネクタ(型名:フェニックス社製コネクタ FK-MCP1,5/4-ST-3,5)のピン配置を図 3-7と表 3.5-1に、適合電線サイズを表 3.5-2に示します。同コネクタはスプリング接続式端子口を備えていま す。配線には、表 3.5-2記載の電線仕様に適合する電線をご使用ください。配線の本装置への接続は、以下の 手順で行います。

- ① 配線の電線の被覆を 9mm 程度剥きます。
- ② 本装置のラインインタフェースに装着する前に、ラインインタフェース用コネクタに配線を接続します。ドライバなどでスプリング用ボタンを押下しながら、ピン番号1および2の端子口各々に電線を奥までしっかり挿入します。使用する配線がシールドされている場合、シールド線はコネクタの4ピンに挿入してください。(図 3-5参照)
- ③ 電線を挿入し終えたら、スプリング用ボタン押下を止めます。
- ④ 本装置のラインインタフェースに、電線挿入済みのラインインタフェース用コネクタを装着します。
- ⑤ 配線は、コネクタ部に力が加わらないように、結束バンドなどを使って本体外部で固定します。



図 3-5 コネクタへの配線の接続方法

(注1) お客様の回線をラインインタフェースに接続するための配線には、ノイズ混入や隣接装置との干渉 防止のため、必ずシールド付きツイストペア線をご使用ください。シールド線は必ずシールド端子 に接続して下さい。 (注 2) 異なる 2 回線に本装置を接続する場合は、本装置外の端子台等で心線を集約し、コネクタの1ピンあたり1心線を挿入してください。コネクタのピンには同時に2心線以上を挿入しないで下さい。回線/端子台等/ラインインタフェース間の接続は、シールド付きツイストペア線をご使用ください。また端子台等はしっかりと固定ください。尚、シールドは、接地をお願いします。



図 3-6 心線の集約

LINE	- SHIELD

図 3-7 ラインインタフェース用コネクタのピン配置(正面図)

表 3.5-1 ラインインタフェース用コネクタのピン配置

ピン番号	信号名
1	信号
2	信号
3	未使用
4	シールド

表 3.5-2 ラインインタフェース用コネクタの適合電線サイズ

	適合電線サイズ
断面積(撚り線)	$0.14 \sim 1.5 \text{mm}^2$
線号(AWG)	#26~#16

▲装置には避雷器相当の機能はありません。雷の影響を受ける恐れのある回線へ接続する場合は、必ず外部に避雷器を使用してください。 避雷器はの本装置の通信周波数帯(0.1MHz~2MHz)に影響を与えない通信用避雷器を使用してください。避雷器に求める対雷性能については、事前にお客様でご検討をお願いします。



お客様の回線とラインインタフェース間を接続する配線には、 ノイズ混入や隣接装置との干渉防止のため、必ず<u>シールド付き</u> <u>ッイストペア線</u>を使用してください。

3.5.2. イーサネットインタフェース

本装置は、前面パネルにイーサネットインタフェースを4ポート(ETH11、ETH12、ETH13、ETH14)備えています(図 2-1)。ケーブルはUTPカテゴリー5以上、コネクタはRJ-45を使用してください。 【注意】工場出荷設定ではETH14はETH11のミラーポートとなっています。

①各ポートは 10BASE-T/100BASE-TX に対応しています。

②オートネゴシエーションまたは10M/100M、半二重/全二重固定モードで使用可能です。

モードはコンソールコマンドで設定変更できます(「5.3.2.8」節参照)。

工場出荷設定はオートネゴシエーションです。

(注 1)本装置をオートネゴシエーションでご使用する場合、接続機器もオートネゴシエーションで使用してく ださい。

(注 2)本装置を固定モードで使用する場合、接続機器も同一設定の固定モードで使用してください。

③ETH14 は工場出荷設定では ETH11 のミラーポートに設定されています。

ミラーポートの設定はコンソールコマンドで変更できます(「5.3.2.9」節参照)。



LED) 禄:Link/Act

黄:Full/Col(全二重/コリジョン発生時点灯)(注)

図 3-8 10BASE-T/100BASE-TX のコネクタピン配置(正面図)

表 3.5-3 10BASE-T/100BASE-TX 時のコネクタピン配置

ピン番号	信号名
1	TD+
2	TD-
3	RD+
4	未使用
5	未使用
6	RD-
7	未使用
8	未使用

(注) 黄色 LED の動作について

オートネゴシエーションを OFF して全二重固定に設定した場合、LAN ケーブルを抜いた状態でも本 LED が点灯する場合がありますが、故障ではありません。

3.5.3. コンソールインタフェース (シリアル、イーサネット)

3.5.3.1. シリアル

本装置は、前面パネルにコンソールインタフェース(シリアル)を1ポート備えています(図 2-1)。オプションのメンテナンス用シリアルケーブルを使用してメンテナンス用PCのシリアルポートへ接続してご使用ください。専用シリアルコネクタのピン配置を図 3-9、表 3.5-4に示します。



図 3-9 専用シリアルコネクタのピン配置(正面図)

表 3.5-4	専用シリアルコネクタのピン配置

ピン番号	名称
1	SD
2	未使用
3	RD
4	未使用
5	GND
6	未使用
7	未使用
8	未使用

3.5.3.2. イーサネット

本装置は、前面パネルにコンソールインタフェース(イーサネット)を1ポート備えています(図 2-1)。 両端 RJ-45の UTP カテゴリー5以上のイーサネットケーブルを使用して、メンテナンス用 PC のイーサネットイ ンタフェースと接続します。コネクタのピン配置を図 3-10と表 3.5-5に示します。

①本インタフェースは 10BASE-T に対応しています。

②オートネゴシエーションまたは半二重/全二重固定モードで使用可能です。左記モードはコンソールから コマンドで設定変更できます。工場出荷設定はオートネゴシエーションです。

(注 1)本装置をオートネゴシエーションで使用する場合、接続機器もオートネゴシエーションで使用してくだ さい。

(注 2)本装置を固定モードで使用する場合、接続機器も同一設定の固定モードで使用してください。



LED) 黄:Link、緑:Act

図 3-10 10BASE-T のコネクタピン配置(正面図)

表 3.5-5 10BASE-T のコネクタピン配置

ピン番号	信号名
1	TD+
2	TD-
3	RD+
4	未使用
5	未使用
6	RD-
7	未使用
8	未使用

3.5.4. 接点入力インタフェース

本装置は、前面パネルに接点入力インタフェースを2点備えています。(図 2-1)、1点はリセット入力(表示「RST」)、1点は汎用入力(表示「IN」)です(4.7項参照)。接点入力用コネクタ(型名:フェニックス社製コネクタFK-MCP1,5/4-ST-3,5)のピン配置を図 3-11および表 3.5-6に示します。同コネクタはスプリング接続式端子口を備えています。配線には、記載の電線仕様に適合する電線をご使用ください。配線の本装置への接続は、以下の手順で行います。電気的インタフェースについては4.7項をご参照ください。

- 配線の電線の被覆を9mm 程度剥きます。
- ② 本装置の接点入力インタフェースに装着する前に、接点入力用コネクタに配線を接続します。ドライバなどでスプリング用ボタンを押下しながら、「-」「+」2つの端子口各々に電線を奥までしっかり挿入します。
- ③ 電線を挿入し終えたら、スプリング用ボタン押下を止めます。
- ④ 本装置の接点入力インタフェースに、電線挿入済みの接点入力用コネクタを装着します。
- ⑤ 配線は、コネクタ部に力がかからないよう、結束バンドなどを使って本体外部で固定します。



図 3-11 接点入力用コネクタのピン配置(正面図)

表 3.5-6 接点入力用コネクタのピン配置

ピン名称	名称
RST-	GND
RST+	RST
IN-	GND
IN+	IN

表 3.5-7 接点入力/出力インタフェース電線仕様

	適合電線サイズ	
断面積(撚り線)	$0.14 \sim 1.5 \text{mm}^2$	
線号(AWG)	#26~#16	



配線は、コネクタ部に力が加わらないよう、結束バンドなどを使って 本装置外部で必ず固定してください。

3.5.5. 接点出力インタフェース

本装置は、前面パネルに接点出力インタフェースを備えています(図 2-1)。1点はアラーム出力(表示「ALM」)、 1点は汎用出力(表示「OUT」)です(4.8項参照)。接点出力用コネクタ(型名:フェニックス社製コネクタ FK-MCP1,5/4-ST-3,5)のピン配置を図 3-12および表 3.5-8に示します。同コネクタはスプリング接続式端子ロ を備えています。配線には、表 3.5-7記載の電線仕様に適合する電線をご使用ください。配線の本装置への接 続は、以下の手順で行います。電気的インタフェースについては4.8項をご参照ください。

- ⑥ 配線の電線の被覆を 9mm 程度剥きます。
- ⑦ 本装置の接点出力インタフェースに装着する前に、接点出力用コネクタに配線を接続します。ドライバなどでスプリング用ボタンを押下しながら、「-」「+」2つの端子口各々に電線を奥までしっかり挿入します。
- ⑧ 電線を挿入し終えたら、スプリング用ボタン押下を止めます。
- ⑨ 本装置の接点出力インタフェースに、電線挿入済みの接点出力用コネクタを装着します。
- ⑩ 配線は、コネクタ部に力がかからないよう、結束バンドなどを使って本体外部で固定します。



図 3-12 接点出力用コネクタのピン配置(正面図)

表 3.5-8 接点出力用コネクタのピン配置

ピン番号	名称
ALM-	GND
ALM+	ALM
OUT-	GND
OUT+	OUT



配線は、コネクタ部に力が加わらないよう、結束バンドなどを使って 本装置外部で必ず固定してください。

4. 機能

本章では、本装置の機能について説明します。

4.1. 通信方式

本装置は、メタル通信線を利用して IP 通信を行なうメタル線 IP モデムです。ラインインタフェース物理層の「適応変調型 OFDM 方式」(注1)はノイズに強く高信頼で高速な通信を可能とし、ラインインタフェース MAC 層の「マスタ/スレーブ型ダイナミック・ポーリング TDMA 方式」(注2)(注3)は回線間干渉を防ぎ省線化 できる1対多通信(注4)を可能とします。

- (注1) Orthogonal Frequency Division Multiplexing (直交周波数分割多重)
- (注2)マスター(親機)がスレーブ(子機)を制御し通信する方式です。
- (注 3) Time Divison Multiple Access (時分割多元接続)
- (注4) 複数子機間の通信経路は、たとえば子機1→親機→子機2となります。子機1の送信データは一旦親機 が受信し、親機はあらためて子機2に送信します。

4.2. 伝送チャネル

本装置は、伝送チャネル(通信周波数帯)を3種類(F40、F41、F42)の中から選択して使用できます。伝送 チャネルは、伝送チャネルの工場出荷設定はF41ですが、コンソールコマンドで設定を変更できます。コマン ド使用方法は、5.3.2.3節をご参照ください。

伝送チャネルによって最大通信距離と最大通信速度は異なります。親機から最も遠い子機までの通信距離が 10kmを超える場合には、伝送チャネルF40の使用を推奨します。それ以外の場合には、工場出荷設定の伝送チ ャネルF41をお使いください。なお、親機から最も遠い子機までの通信距離が3km以内の場合に伝送チャネル F42を使用すると、より高い速度が得られることがあります。伝送チャネル選択の目安を表4.2-1に示します。 なお表中の数値は目安であり保証値ではありません。最大通信距離と最大物理速度は、回線の心線径・配線長 やノイズ量などで異なります。

同一メタル通信線に接続される全ての装置は同一の伝送チャネルでご使用ください。異なる伝送チャネルで は本装置は正しく動作しません。

伝送チャネル	最大通信距離	最大物理速度	特長・選択の目安
F40	11km	2Mbps	・通信速度よりも <u>通信距離優先</u> ・通信距離 11km を越える接続で推奨
F41 (工場出荷設定)	10km	5Mbps	 ・通信速度と通信距離をバランス ・通信距離 10km 以下で推奨
F42	8km	8Mbps	・通信距離よりも通信速度優先 ・通信距離 8km 以下で使用可能

表 4.2-1 伝送チャネル選択の目安

(注)表中の最大通信距離は、メタル通信線の心線径 0.9mmの場合の目安です。心線径 0.65mmの場合は、表 9.4-1 をご参照ください。

同一メタル通信線に接続される親機とすべての子機は、同一の伝送チャ ネルを使用してください。異なる伝送チャネルを使用した場合、本装置 は正しく動作しません。

4.3. 干涉軽減機能

本装置は、本装置同士の干渉を軽減する機能として、親機識別機能と干渉保護機能の2つの機能を有します。 設定方法は、9.7をご参照ください。

親機識別機能とは、回線間の信号干渉による子機の誤接続を防止する機能であり、干渉保護機能とは、信号 干渉に起因する通信誤りの低減を図る機能です。

4.4. ブリッジ機能

本装置は, IEEE802.1D に準拠した MAC ブリッジ機能を備えています(表 4.4-1、ただしスパニングツリー機能はありません)。ブリッジ機能が対象とする物理ポートは、ラインインタフェースポート、イーサネットインタフェースポート(ETH11, ETH12, ETH13, ETH14)、コンソールインタフェース(イーサネット)ポート ETH1、CPU ポートです。CPU ポートとは、本装置自身との通信に用いる内部ポートです。ラインインタフェースポートは物理的には一つのポートですが、複数の論理ポートで構成されておりブリッジ機能はこの論理ポート単位で処理を行ないます。

No.	機能	説明	
1	フォワーディング	・ストア&フォワード転送	
		・MAC アドレスによる方路検索	
		・ユニキャスト転送、フラッディング転送	
		・VLAN による方路制限	
2	フィルタリング	・FDB 未登録 MAC アドレスの登録	
	データベース (FDB)	・FDB 登録済み MAC アドレスの更新	
		・FDB 登録済み MAC アドレスのエージング	
		(注)MAC アドレスのエージングタイマは 10 分です。	
3	VLAN	・ポートベース VLAN/タグ VLAN を選択可	
		・VLAN タグの挿入/削除	
		(注) VLAN を無効とした場合、本装置のブリッジ機能では VLAN タグ付	
		きのフレームは扱えません。	
4	輻輳制御	・フロー制御(ETH11、ETH12、ETH13、ETH14 でサポート)	
5	ポートミラーリング	・受信フレームのみ/送信フレームのみ/全フレームを選択可	
		(注)ETH11~ETH13 ポートから選択した一つのポートに対するミラー	
		リングを行ないます。出力先ポートは、ETH14 ポートです。	
		工場出荷設定では ETH14 は ETH11 のミラーポートとなっています。	

表 4.4-1 MAC ブリッジ機能

4.5. VLAN 機能

4.5.1. VLAN 基本機能

本装置は、IEEE802.1Q に準拠した VLAN 機能を備えています。VLAN を有効に設定した場合、受信時にすべて のフレームに VLAN を対応づけます。受信したフレームは、その VLAN に所属するポートのみが出力の対象とな り、これにより、仮想的に VLAN 毎にネットワークが分割されます。

VLAN を使用する場合、以下の4つの項目を設定する必要があります。なお、本装置でVLAN を有効にした場合、 VLAN タグのプライオリティ値は「0」としてください。0以外の値は使用禁止です。

(1) VLAN 種別

本装置では、ポートベース VLAN とタグ VLAN の2種類の VLAN をサポートしています。各ポートに対して、ポ ートベース VLAN かタグ VLAN いずれかの種別を設定します。

タグ VLAN に設定したポートでは、フレームは受信時に対応づけたタグが付加されて当該ポートから出力され ます。ポートベース VLAN に設定したポートでは、タグは付加されません。

(2) VLAN ID

各ポートに対して、タグなしフレームを受信した場合に対応づける VLAN ID、および、優先度を設定します。 VLAN ID は、1~4094の範囲の値が使用できます。優先度は、0 固定として下さい。尚、タグありフレームを受 信した場合は、ここで設定された値ではなく、タグに示された VLAN ID、および、優先度を使用します。

(3)所属ポート

各 VLAN に対して、所属するポートを設定します。本装置では、各ポートがどの VLAN に所属するかを示す情報を、ポートベクタテーブル(PVT: Port Vector Table)と呼びます。ポートベクタテーブルでは、ひとつの ポートが複数の VLAN に所属するように設定することも可能です。ポートベクタテーブルは、最大 16 個の VLAN まで登録可能です。

(4) 管理用 VLAN

VLAN を有効にした場合、コンソールインタフェース(イーサネット)またはイーサネットインタフェースを 使用した本装置へのアクセスは、特定のVLAN でのみ可能となります。このVLAN を管理用 VLAN と呼びます。管 理用 VLAN を用いることで、本装置との通信を、その他のVLAN ネットワークと分割できます。本装置と通信す るために用いる内部のポートである CPU ポートは、管理用 VLAN のみに所属します。よって、本装置は、管理用 VLAN 以外の VLAN ネットワークからはアクセスできません。

コンソールインタフェース(イーサネット)ポート ETH1 も、管理用 VLAN にのみ所属します。管理用 VLAN ID を設定した場合、CPU ポート、コンソールインタフェース(イーサネット)ポート ETH1 は、自動的にその VLAN に所属します。

また、コンソールインタフェース (イーサネット) ポート ETH1 の VLAN 種別は常にポートベース VLAN であり、 これにより、コンソールインタフェース (イーサネット) ポート ETH1 に PC を接続することで、PC と本装置の 通信が可能となります。

尚、コンソールインタフェース(イーサネット)ポート以外から本装置にアクセスする場合には、該当ポートを管理用 VLAN のネットワークに加えてください。

4.5.2. VLAN 設定方法

ここでは本装置における VLAN 設定方法について説明します。なお、以降の記載においては、例えば、VLAN ID が 200 のネットワークを、簡単のため VLAN200 と記載しています。

説明は、図 4-1に示すように、本装置を経由して、IP デジタル端局装置と遠方監視制御子局の間に、 VLAN200, VLAN201 の異なる2 つの VLAN のネットワークを構築する例を示します。親機のイーサネットインタフ ェース ETH11 と IP デジタル端局装置はタグ VLAN で接続します。子機1のイーサネットインタフェース ETH11、 ETH12 と2 つの遠方監視制御子局は、ポートベース VLAN で接続します。子機2 も同様に接続します。



図 4-1 VLAN ネットワーク構築例

設定は、以下の手順で行ないます。尚、子機2の設定は子機1と同一であるため、説明を省略いたします。

<手順1>親機、子機1のVLANを有効にする。 <手順2>親機、子機1の工場出荷設定を確認する。 <手順3>親機のVLAN種別、VLAN IDを設定する。 <手順4>親機のVLANの所属ポートを設定する。 <手順5>子機1のVLAN種別、VLAN IDを設定する。 <手順6>子機1のVLANの所属ポートを設定する。 <手順7>親機、子機1の管理用VLANを設定する。

<手順1>

VLAN を有効にする設定方法を説明します(ここでの説明は、親機、子機1で共通です)。工場出荷設定では、 VLAN 機能は無効になっております。VLAN の有効(enable)/無効(disable)は、vlan show コマンド(5.3.2.2.4) で確認できます。以下に入力と出力結果の例を示します。

user#>vlan show <u>VLAN</u>: disable Management VLAN : 1 (0) Ethernet I/F VLAN (eth11) : 1 (0) port Ethernet I/F VLAN (eth12) : 1 (0) port Ethernet I/F VLAN (eth13) : 1 (0) port Ethernet I/F VLAN (eth14) : 1 (0) port

OK

vlan use コマンド(5.3.2.10.1)を用いて VLAN 機能を有効に設定します。以下に入力と出力結果の例を示します。



この後に、設定の保存、再起動し、設定結果を確認します。尚、設定の保存、再起動の方法は、5.4.7項を参照 願います。 vlan show コマンド(5.3.2.2.4)を実行します。以下に入力と出力結果の例を示します。

user♯>vlan show <u>VLAN</u>: enable Management VLAN : 1 (0) Ethernet I/F VLAN (eth11) : 1 (0) port Ethernet I/F VLAN (eth12) : 1 (0) port Ethernet I/F VLAN (eth13) : 1 (0) port Ethernet I/F VLAN (eth14) : 1 (0) port

OK

<手順2>

工場出荷設定の確認方法を説明します(ここでの説明は、親機、子機1で共通です)。各ポートの VLAN 種別、 VLAN ID の設定は、vlan show コマンド(5.3.2.2.4) で確認できます。以下に入力と出力結果の例を示します。 出力は、VLAN の有効無効、管理用 VLAN の VLAN ID と優先度、イーサネットインタフェース ETH11~ETH14 に関 する VLAN ID、優先度、及び、VLAN 種別が、順に表示されます。VLAN 種別は、port、tag の表記で、各々ポー トベース VLAN、タグ VLAN を示します。管理用 VLAN の意味に関しては後述します。

工場出荷設定では、以下に示す出力のとおり、管理用 VLAN は、VLAN ID が 1、優先度が 0 であり、イーサネットインタフェース ETH11~ETH14 に関する VLAN の設定は、すべて、VLAN ID が 1、優先度が 0、VLAN 種別がポートベース VLAN となっております。

user#>vlan show					
VLAN	:	<u>enable</u>	←	現在の VLAN の有効/無効	
Management VLAN	:	1 (0)	←	現在の管理用 VLAN の VLAN ID、(優先度)	
<u>Ethernet I/F VLAN (et</u> Ethernet I/F VLAN (et	zh11) : zh12) :	1 (0) 1 (0)	port port	現在の VLAN ID、(優先度)、VLAN 種別を eth11 ~eth14 の順に表示	
Ethernet I/F VLAN (et Ethernet I/F VLAN (et	ch13) : ch14) :	$ \begin{array}{c} 1 & (0) \\ 1 & (0) \end{array} $	port port		

OK
ポートベクタテーブルの設定は、pvt show コマンド(5.3.2.11.4) で確認できます。以下に入力と出力結果の 例を示します。出力は、各 VLAN に対して、所属するポートのリストが表示されます。工場出荷設定では、VLAN1 にすべてのポートが所属しています。



<手順3>

親機の VLAN 種別、VLAN ID の設定方法を説明します。

イーサネットインタフェース ETH11 の VLAN 種別をタグ VLAN にします。vlan eth コマンド(5.3.2.10.3)を用 いて VLAN 種別を設定します。イーサネットインタフェース ETH11 に対して、VLAN 種別をタグ VLAN に設定しま す。VLAN 種別をタグ VLAN にした場合、(タグなしフレームを受信した場合に用いる)VLAN ID、および、優先 度の値は工場出荷設定値のまま(VLAN IDを1、優先度を0)として下さい。以下に入力と出力結果の例を示し ます。



<u><手順4></u>

親機の VLAN の所属ポートの設定方法を説明します。

pvt add コマンド(5.3.2.11.1)を用いてポートベクタテーブルを設定します。まず、VLAN200 にラインインタフェースポート、イーサネットインタフェース ETH11 を所属させます。下記コマンドにおいて、"plc"はライン インタフェースポートを意味します。次に、VLAN201 にラインインタフェースポート、イーサネットインタフェ ース ETH11 を所属させます。以下に入力と出力結果の例を示します。



この後に、設定の保存、再起動し、設定結果を確認します。尚、設定の保存、再起動の方法は、5.4.7項を参照 願います。

vlan show コマンド (5.3.2.2.4) を実行します。以下に入力と出力結果の例を示します。

user#>vlan show VLAN : enable Management VLAN : 1 (0) Ethernet I/F VLAN (eth11) : 1 (0) tag Ethernet I/F VLAN (eth12) : 1 (0) port Ethernet I/F VLAN (eth13) : 1 (0) port Ethernet I/F VLAN (eth14) : 1 (0) port

OK

pvt show コマンド(5.3.2.11.4)を実行します。以下に入力と出力結果の例を示します。

user#>pvt show
VID PortMap
1 plc,eth1,cpu,eth11,eth12,eth13,eth14 <MNG>
200 plc,eth11
201 plc,eth11
OK

<手順5>

子機1のVLAN種別、VLAN IDの設定方法を説明します。

イーサネットインタフェース ETH11, ETH12 の VLAN ID を各々、200 と 201 に設定します。

vlan eth コマンド(5.3.2.10.3)を用いて VLAN ID を設定します。まず、イーサネットインタフェース ETH11 に対して、VLAN ID を 200、優先度を 0、VLAN 種別をポートベース VLAN に設定します。次に、イーサネットイ ンタフェース ETH12 に対して、VLAN ID を 201、優先度を 0、VLAN 種別をポートベース VLAN に設定します。以 下に入力と出力結果の例を示します。

user#>vlan eth eth11 200 0 port VLAN_ETH_VID. 11 : 200 VLAN_ETH_PRIO. 11 : 0 VLAN_ETH_TYPE. 11 : port OK user#>vlan eth eth12 201 0 port VLAN_ETH_VID. 12 : 201 VLAN_ETH_PRIO. 12 : 0 VLAN_ETH_TYPE. 12 : port OK

<手順6>

子機1の VLAN の所属ポートの設定方法を説明します。

pvt add コマンド(5.3.2.11.1)を用いてポートベクタテーブルを設定します。まず、VLAN200 にラインインタフェースポート、イーサネットインタフェース ETH11 を所属させます。次に、VLAN201 にラインインタフェース ポート、イーサネットインタフェース ETH12 を所属させます。以下に入力と出力結果の例を示します。

user#>pvt add 200 plc,eth11 VLAN_PVT_VID.2 : 200 VLAN_PVT_PTMAP.2 : plc,eth11

OK user#>pvt add 201 plc,eth12 VLAN_PVT_VID.3 : 201 VLAN_PVT_PTMAP.3 : plc,eth12 OK

この後に、設定の保存、再起動し、設定結果を確認します。尚、設定の保存、再起動の方法は、5.4.7項を参照 願います。vlan show コマンド(5.3.2.2.4)を実行します。以下に入力と出力結果の例を示します。

```
user#>vlan show
VLAN : enable
Management VLAN : 1 (0)
Ethernet I/F VLAN (eth11) : 200 (0) port
Ethernet I/F VLAN (eth12) : 201 (0) port
Ethernet I/F VLAN (eth13) : 1 (0) port
Ethernet I/F VLAN (eth14) : 1 (0) port
```

OK

pvt show コマンド(5.3.2.11.4)を実行します。以下に入力と出力結果の例を示します。

user#>pvt show

VID	PortMap	
1	plc, eth1, cpu, eth11, eth12, eth13, eth14	<mng></mng>
200	plc,eth11	
201	plc,eth12	
OK		

<手順7>

親機、子機1の管理用 VLAN を設定します。管理用 VLAN の VLAN ID を 10 に設定します。

尚、管理用 VLAN ID の工場出荷設定は、1 となっております。

ここでは、親機を例として、管理用 VLAN ID の設定方法を説明します。設定は、vlan mng コマンド(5.3.2.10.2) を用います。下記の例では管理用 VLAN ID を 10、優先度を 0 に設定しています。

	管理用	V	LAN	ID,	優先度	Ŧ
user#>vlan mn	ıg 10 0					
VLAN_MNG_VID		:	10			
VLAN_MNG_PRIC)	:	0			
VLAN_PVT_VID.	1	:	10			
VLAN_PVT_PTMA	P.1	:	plc	, eth	1, cpu	
OK						

この後に、設定の保存、再起動し、設定結果を確認します。pvt show コマンド(5.3.2.11.4)を実行します。 以下に入力と出力結果の例を示します。

user#>pvt show VID PortMap 10 plc,eth1,cpu <MNG> 200 plc,eth11 201 plc,eth11

OK

設定は、以上です。

尚、更に上記の設定に加え、親機において管理用 VLAN である VLAN10 にイーサネットインタフェース ETH11 を所属させることで、図 4-2に示すように VLAN10 のネットワークに接続したコンソールから、親機、子機 1、子機 2 と通信が可能となります。



図 4-2 管理用 VLAN ネットワーク構築例

4.6. SNMP

SNMP によるネットワーク管理を可能とするために、本装置は「SNMP エージェント」を実装しています。「SNMP エージェント」で、MIB 情報の参照/設定(Get/Set)が行なえます。サポートする MIB 情報には、「MIB-II」およ び本装置の情報を独自に定義した「Private MIB」があります。 MIB の詳細は5.5項をご参照ください。

SNMP コミュニティ名については、public を工場出荷設定としています。尚、コミュニティ名の変更方法は、 5.3.2.6項を参照願います。

4.7. 接点入力インタフェース

本装置は接点入力を2点(表示名「RST」、「IN」)備えています。インタフェース回路を表 4.7-1および図 4-3に示します。また用途・動作について表 4.7-2に示します。



表 4.7-1 接点入力インターフェイス回路

図 4-3 接点入力インタフェース回路の構成

表	4.7-2	接点入力イ	ンタ	フェー	・スの用途・	・動作
---	-------	-------	----	-----	--------	-----

表示名	点数	用途・動作
RST	1	リセット入力
		・本装置外部から本装置をハードウェアリセットする。
		・リセットに必要な接点 ON 時間:100ms 以上
IN	1	汎用入力
		・入力 ON 時に SNMP のトラップを送信する。
		・入力 ON 判定に必要な接点 ON 時間 : 200ms 以上

汎用接点入力(表示「IN」)の論理変化を SNMP のトラップとして伝送することが可能です。 トラップの設定方法に関しては、5.3.2.7をご参照ください。

関連する MIB は Private MIB で、エントリは以下となります。 plAd. 1. 2. 11 plAdSysPortInput

4.8. 接点出力インタフェース

本装置は接点出力を 2 点 (表示名: ALM、OUT) 備えています。インタフェース回路を表 4.8-1および図 4-4 に示します。また用途・動作について表 4.8-2に示します。

表	4.8-1	接点出力イ	ンタ	フ	<u> </u>	ス同路
1	1.01		~ /	_		· • • • • • • • • • • • • • • • • • • •

方式	フォトカプラ絶縁、電流吸込方式
論理	・ALM) 無電圧 b 接点
	・ 0UT) 無電圧 a 接点
定格負荷	・AC ピーク電圧/DC 電圧:400V
	・連続電流 : 0.1A
	・ピーク電流:0.3A(100ms 以内)
接点抵抗值	平均 26 Ω、最大 50 Ω
耐圧	AC1500V



図 4-4 接点出力インタフェース回路の構成

表示名	点数	用途・動作	備考
ALM	1	故障出力	・リセットで解除。
		・電源 OFF 時、起動時または致命的故障(クロ	
		ックダウン、起動時自己診断エラー)を検出し	
		た場合、接点を ON にする。	
OUT	1	汎用出力	・リセットで解除。
		MIB で出力を制御する。	
		・MIB 設定値=1 で、接点を ON。	
		・MIB 設定値=0 で、接点を OFF。	

表 4.8-2 接点出力インタフェースの用途・動作

(注)接点 ON は、接点がショート、接点 OFF は、接点がオープンの状態を示します。

また接点出力 OUT の論理を MIB で制御することが可能です。

関連する MIB は Private MIB で、エントリは以下となります。 plAd. 1. 2. 12 plAdSysPortOutput

5. 本装置の設定確認・変更

本章では、本装置の設定確認・変更方法を説明します。

なお、5章中で(◆)印のコマンドと装置パラメータは、装置のF/Weersionによって動作や表示が異なります。 詳細は該当するコマンドと装置パラメータの説明をご参照ください。(◆)印はコンソール画面には表示されま せん。

5.1. 工場出荷設定

本装置の主要な設定項目の工場出荷設定は、下表に示す通りです。

設定項目	工場出荷設定	設定確認・変更方法
装置機能	MLCNET-G100M:	5.3.2.2.1参照
	「親機」 (master)	
	MLCNET-G100:	
	「子機」(slave)	
干渉保護機能レベル	0	5.3.2.2.3参照
伝送チャネル	41	MLCNET-G100M:
		5.3.2.3.1参照
		MLCNET-G100:
		5.3.2.3.2参照
親機識別番号	0	5.3.2.3.3参照
IPアドレス	MLCNET-G100M :	5.3.2.5.1参照
	192. 168. 254. 253	
	MLCNET-G100 :	
	192. 168. 254. 254	
サブネットマスク	255. 255. 255. 0	5.3.2.5.2参照
オートネゴシエーション	on	5.3.2.8.1参照
ミラーポート	on	5.3.2.9参照

表 5.1-1 工場出荷設定

5.2. 本装置へのコンソール接続方法

本装置の各種設定の確認・変更はコンソールからコマンドを実行することで実施します。本装置への接続方法は以下のとおりです。

- (1) コンソールインタフェース (シリアル) からシリアル通信で接続する。
- (2) コンソールインタフェース (イーサネット) もしくはイーサネットインタフェースから Telnet で接続する。

コンソール用ソフトウェアには一般的な通信ソフトウェアを使用してください。通信ソフトウェアの設定を

表 5.2-1に示します。なお、シリアル通信にはオプションのメンテナンス用シリアルケーブルが必要です。メ ンテナンス用シリアルケーブルをお持ちでない場合は、telnet でコンソールからアクセスしていただく必要が あります。

45/165

EWEC-IL-1110-G

表 5.2-1 通信ソフトウェアの設定

(1) シルアル通信 [シリアル] の場合

ボーレート	9600 ボー
ビット	8bit
パリティ	なし
ストップビット	1
改行文字	受信:CR、送信:CR+LF

(2) telnet の場合

アドレス	装置に設定した IP アドレス
ポート番号	23
プロトコル	telnet
改行文字	受信:CR、送信:CR+LF
接続ポート	コンソールインタフェース(イーサネット)の使用を推奨
	しますが、イーサネットインタフェースでも動作します。
装置情報	本装置の工場出荷設定は次のようになっています。
	IPアドレス : (MLCNET-G100M) 192.168.254.253
	(MLCNET-G100) 192. 168. 254. 254
	サブネットマスク : 255.255.255.0

【注意1】1台の装置で同時に使用できるコンソールは1つのみです。

シリアル通信中に telnet を使用した場合、telnet 開始時にシリアル通信が無効となり、telnet 終了後にシ リアル通信が有効になります。telnet 接続中に別の telnet 接続を行おうとした場合、新しい接続が拒否されま す。

【注意 2】 telnet 接続使用上の一般的注意事項として下記があります。

コンソールから telnet でアクセスした後に接続解除を行なう場合に、telnet 接続の切断処理(例:通信ソフト ウェア上からの"disconnect"または"Ctrl+]"等)を実施せずに LAN ケーブルをはずすなどによる強制的な 切断を行なうと、約10分間のタイムアウト待ちとなり、この間は telnet による再接続ができなくなります。 尚、本装置の ARP テーブルのエージングタイマは20分です。 5.3. コンソールコマンド

5.3.1. コマンドインタフェース

本装置の各種設定の確認や変更はコンソールコマンド(以下、コマンド)で行ないます。設定を変更するコ マンドは設定変更内容が反映されるタイミングで2種類に大別されます。

①設定変更が即時反映されるコマンド

コマンド実行後に結果表示(OK)された時点で設定変更が完了します。

②設定保存および装置再起動後に設定変更の内容が反映されるコマンド

コマンド実行後に結果表示(OK)が表示された時点では設定変更は完了しません。その後に設定保存 (config write コマンド)と装置再起動(card reset コマンドまたは本装置電源のオフ→オン)を実行す ることで設定変更が完了します。

なお、入力誤りなどのためにコマンド実行後「NG」が画面に表示されることがあります。コマンドが正常に 処理されていない状態ですので、装置パラメータ等を確認のうえ再実行してください。

5.3.2. コマンドリファレンス

本節は、本装置の操作に必要なコマンドを示します。コマンドリファレンス中で使用する凡例を表 5.3-1に 示します。

コマンド名 機能 コマンドの機能を示します。 設定値 コマンドの書式を示します。 [] 省略可 可変値 可変値 1 可変値 3 マンドの書式を示します。 「可変値 3 マンドの書式を示します。 コマンドの書式を示します。 コマンドが指定する装置パラメータの、工場出荷時の値です。 ガイドライン コマンド利用方法に関し、特記事項を示します。 表示例 コマンドの使用例を画面イメージで示します。 パラメータ コマンドに関連する装置パラメータです。 備考 コマンドに関連する注意事項です。 ホンドに関連する注意事項です。			
機能 コマンドの機能を示します。 設定値 コマンドの書式を示します。 [] 省略可 ◇ 可変値 〈 可変値 〈 可変値 〈 マクドの運転 工場出荷設定 コマンドが指定する装置パラメータの、工場出荷時の値です。 ガイドライン コマンド利用方法に関し、特記事項を示します。 表示例 コマンドの使用例を画面イメージで示します。 パラメータ コマンドに関連する装置パラメータです。 備考 コマンドに関する注意事項です。 上 該当なし	コマンド名	コマンド名	
 設定値 コマンドの書式を示します。 □ (1) (1) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2	機能	コマンドの機能を示します。	
[] 省略可 ◇ 可変値 {a b } a又はbの選択 工場出荷設定 コマンドが指定する装置パラメータの、工場出荷時の値です。 ガイドライン コマンド利用方法に関し、特記事項を示します。 表示例 コマンドの使用例を画面イメージで示します。 パラメータ コマンドに関連する装置パラメータです。 備考 コマンドに関する注意事項です。 – 該当なし	設定値	コマンドの書式を示します。	
 工場出荷設定 コマンドが指定する装置パラメータの、工場出荷時の値です。 ガイドライン コマンド利用方法に関し、特記事項を示します。 表示例 コマンドの使用例を画面イメージで示します。 パラメータ コマンドに関連する装置パラメータです。 備考 コマンドに関する注意事項です。 該当なし 		[] 省略可 <> 可変値 { a b } a 又はbの選択	
 ガイドライン コマンド利用方法に関し、特記事項を示します。 表示例 コマンドの使用例を画面イメージで示します。 パラメータ コマンドに関連する装置パラメータです。 備考 コマンドに関する注意事項です。 該当なし 	工場出荷設定	コマンドが指定する装置パラメータの、工場出荷時の値です。	
 表示例 コマンドの使用例を画面イメージで示します。 パラメータ コマンドに関連する装置パラメータです。 備考 コマンドに関する注意事項です。 該当なし 	ガイドライン	コマンド利用方法に関し、特記事項を示します。	
パラメータ コマンドに関連する装置パラメータです。 備考 コマンドに関する注意事項です。 - 該当なし	表示例	コマンドの使用例を画面イメージで示します。	
備考 コマンドに関する注意事項です。 - 該当なし	パラメータ	コマンドに関連する装置パラメータです。	
- 該当なし	備考	コマンドに関する注意事項です。	
	_	該当なし	

表 5.3-1 コマンドリファレンスの凡例

5.3.2.1. 基本コマンド 5.3.2.1.1. info コマンド名 info 機能 本装置の動作状態を表す情報を一括して表示します。 設定値 _ 工場出荷設 -定 ガイドライ 主な表示内容は以下のとおりです。 \geq ・装置の MAC アドレス ・装置の IP アドレス ・ファームウェア(F/W)関連のバージョン ・装置パラメータ ・装置機能(「親機(master)」または「子機(slave)」) ・ VLAN 機能 装置の起動状態 ・伝送チャネル ・接続されている装置の MAC アドレスと物理速度 表示例 user#>info MAC Address : 00-26-92-40-19-9b IP Address : 192.168.1.10 F/W Version : G100 Ver1.00 (Rev. 8212) Boot Version : br_boot_rev8087 Factory Type Version : 024 Supported Factory Type Version : 024 Config Type Version : 024 Supported Config Type Version : 024 SYS_BOOT : flash SYS_MODEM : slave(interf1)(•) VLAN_ENABLE : disable Net Entry State : Completed PLC Channel : 41 (P1:0) (**♦**) Port MAC S1vID Tx Rx 1 08-00-70-00-00-77 ---5.33 5.32 OK

パラメータ	MAC Address IP Address (注)IPアドレス設定は5.3.2.5.1節を	: 装置固有の MAC アドレスを表示します。 : 装置に設定された IP アドレスを表示します。 こ参照ください。
	F/W Version Boot Version Factory Type Version Supported Factory Type Version Config Type Version Supported Config Type Version	 : 装置のファームウェアのバージョンを表示します。 : 装置の Boot ローダーのバージョンを表示します。 : ファームウェアがサポートしている装置パラメータのバージョンを表示します。 : ファームウェアがサポートしている装置パラメータのバージョンを表示します。 : ファームウェアがサポートしている装置パラメータのバージョンを表示します。 : ファームウェアがサポートしている装置パラメータのバージョンを表示します。
	SYS_BOOT SYS_MODEM(♠)	 : 装置パラメータの一部を表示します(固定値)。 : 装置機能、および干渉保護機能のレベルを()内に表示します。レベル 1 で動作している場合は「(interf1)」、レベル2の場合は「(interf2)」と表示します。レベル0(工場出荷設定)の場合は表示しません(注 1)。干渉保護機能のレベル設定は5.3.2.2.3節をご参照ください。
	VLAN_ENABLE	: VLAN 有効/無効の設定を表示します。詳細は 5.3.2.10.1節をご参照ください。
	Net Entry State	: 装置の起動状態を表示します。
	PLC Channel(♠)	: 伝送チャネル、および親機識別機能に使用するプリ アンブルパターン P1 を()内に表示します(注2)。 伝送チャネルの設定は4.2項および5.3.2.3.1節を、 プリアンブルパターン P1 の設定は5.3.2.3.3節をご ご参照ください。
	Port	: ラインインタフェースで使用されるポートの番号を 表示します。
	MAC	: 接続されている装置の MAC アドレスを表示します。
	SlvID	: 接続されている子機(slave)の ID を表示します。
	Tx	: ラインインタフェースにおいて、本装置が送信する 物理速度(単位:Mbps)を表示します。
	Rx	: ラインインタフェースにおいて、本装置が受信する 物理速度(単位: Mbps)を表示します。

 (注1) F/Wversion Ver1.06 または Ver1.06Aの装置は、干渉保護機能のレベル設定を表示しません(レベル0 固定)。

(注 2) F/Wversion Ver1.06 または Ver1.06Aの装置は、プリアンブルパターン P1 設定を表示しません(0 固定)。 (注 3) 装置の F/Wversion は、コマンド「info」実行後「F/Wversion :G100 Verx.xx」と画面表示されます。

5.3.2.1.2. help コマンド名 help 機能 コマンドの一覧を表示します。 設定値 _ 工場出荷設 -定 ガイドライ -ン 表示例 user#>help help info sys ether ip vlan mirror snmp trap upgrade config login OK

パラメータ なし

50/165

 $^{\mathrm{ch}}$

pvt

card

stat

5.3.2.2. システム設定コマンド

システム設定を行なうコマンドです。

sys	mode	sys mode {master slave}	装置機能「親機」(master) 、「子機」 (slave)
			の設定
	att	sys att {auto 0dB 12dB 24dB}	内蔵アッテネータ制御方法の設定
			(注)装置機能「子機」(slave)専用
	$interf(\blacklozenge)$	sys interf $\{0 \mid 1 \mid 2\}$	干渉保護機能のレベル設定
	show	sys show	システム設定コマンドで設定できる装置パラ
			メータの表示
	help	sys help	システム設定コマンドの一覧表示

5.3.2.2.1. sys mode

コマンド名 sys mode {master | slave}

機能装置機能「親機」(master)、「子機」(slave)を設定します。

設定値	master	装置機能を「親機」に指定します。	』に指定します。	
	slave	装置機能を「子機」に指定します。	』に指定します。	

工場出荷設定 MLCNET-G100M の工場出荷設定は「親機」(master)です。 MLCNET-G100 の工場出荷設定は「子機」(slave)です。

ガイドライン 本コマンドを実行後、①「config write」コマンド②「card reset」コマンドを①②の順に 実行してください。②の後、本装置は再起動します。本コマンドの操作は、再起動により本 装置に反映されます。

表示例 user#> sys mode master SYS_MODEM : master(interf1)(◆) OK

- パラメータ SYS_MODEM : 設定した値を表示します。(注)5.4.2項にも記載あります。
- 備考
- (1)1本の回線に接続可能な「親機」(master)は、1 台です。
 - (2)「SYS_MODEM:master」に続く表示「(interf1)」または「(interf2)」について、干渉保護機能のレベル設定が 0 の場合は表示しません。また、F/Wversion1.06 または 1.06Aの装置は、干渉保護機能のレベル設定を表示しません(レベル 0 固定)。装置のF/Wversionは、コマンド「info」実行後「F/Wversion :G100 Verx.xx」と画面表示されます。

5.3.2.2.2. sys att

コマンド名 sys att {auto | OdB | 12dB | 24dB}

機能 内蔵アッテネータ制御方法を設定します(子機専用)。

設定値

値	auto	自動制御を指定します。
	0dB 12dB 24dB	固定制御を指定します。

工場出荷設 auto 定

Æ

- ガイドライ (1) 「auto」以外を設定しないでください。「auto」以外を設定した場合、装置は正常に ン 動作しない恐れがあります。
 - (2) 装置機能「子機」(slave)専用のコマンドです。
 - (3)本コマンドを実行後、①「config write」コマンド②「card reset」コマンドを①② の順に実行してください。②の後、本装置は再起動します。本コマンドの操作は、再起動により本装置に反映されます。

表示例	user#>sys att auto SYS_ATT OK	: auto
パラメータ	SYS_ATT	: 設定した値を表示します。

5.3.2.2.3. sys interf

- コマンド名 sys interf $\{0 \mid 1 \mid 2\}$
- 機能 干渉保護機能のレベル(保護の強度)を設定します。回線間の信号干渉時に発生することが ある通信誤りに対し、レベル0は標準的な保護を提供し、レベルの数値が大きいほど保護を 強化します。

設定値

 0
 レベル0を指定します(標準的干渉保護)。

 1
 レベル1を指定します(干渉保護の強化)。

 2
 レベル2を指定します(最大の干渉保護)。

工場出荷設定 0

ガイドライン

(1) 接続関係にあるすべての親機・子機に同じレベルを設定してください。親機と子機の レベル設定が異なる場合は、以下の動作となります。

親機子機	レベル0	レベル1	レベル2
レベル0	レベル0で通信します	接続しません	接続しません
レベル1	接続しません	レベル1で通信します	レベル2で通信します
レベル2	接続しません	レベル1で通信します	レベル2で通信します

- (2) 干渉の恐れがある回線に本装置を接続する場合は、レベル1の設定を推奨します。多 くの場合で通信誤りは抑えられます。
- (3)レベル1で十分な効果を得られない場合、レベル2を設定してください。ただしUDP/TCP 速度はレベル1と比べ10%~40%程度低下します。
- (4) F/Wverion1.06 または 1.06A の装置と本装置を接続する場合は、必ずレベル 0 を設定 してください。レベル 1 およびレベル 2 を設定した場合、正しく通信できません。
- (5) 本コマンドを実行後、①「config write」コマンド②「card reset」コマンドを①② の順に実行してください。②の後、本装置は再起動します。本コマンドの操作は、再 起動により本装置に反映されます。
- 表示例 user#> sys interf 1 SYS_INTERFERENCE_GUARD : 1 OK
- パラメータ SYS_INTERFERENCE_GUARD : 設定した値を表示します。(注)5.4.2項にも記載あります。

5.3.2.2.4. sys show

コマンド名 sys show

機能 システム設定コマンドに関連する情報を表示します。

設定値

工場出荷設 -定

- ガイドライ 装置機能・干渉保護機能のレベル・内蔵アッテネータ制御方法・内蔵アッテネータ現在値を ン 表示します。

user#>sys show 表示例 SYS_MODEM : slave SYS_INTERFERENCE_GUARD : 1 SYS_ATT : auto att out : OdB OK パラメータ SYS_MODEM : 設定した装置機能を表示します。 SYS_INTERFERENCE_GUARD : 設定した干渉保護機能のレベルを表示します。 : 設定した内蔵アッテネータ制御方法を表示します。 SYS_ATT : 内蔵アッテネータ現在値を表示します。 att out (注)5.4.2項にも記載あります。

```
5.3.2.2.5. sys help
コマンド名 sys help
機能
          システム設定コマンドの一覧を表示します。
設定値
          _
工場出荷設 -
定
ガイドライ -
ン
表示例
           user#>sys help
           sys mode {master | slave}
           sys interf \{0 \mid 1 \mid 2\}
           sys att {auto | 0dB | 12dB | 24dB}
           sys show
           sys help
           OK
```

パラメータ ー

5.3.2.3. 伝送チャネル設定コマンド

ch	set	ch set <channel></channel>	使用する伝送チャネルを設定(「親機」用)
	list	ch list <channellist></channellist>	使用する伝送チャネルを設定(「子機」用)
	p1	ch p1 <preamble></preamble>	使用する親機識別番号を設定 (注)「親機」「子機」両方に使用
	show	ch show	伝送チャネルに関する情報を表示
	help	ch help	伝送チャネル設定コマンド一覧を表示

伝送チャネルの設定を行なうコマンドです。

5.3.2.3.1. ch set

コマンド名 ch set <CHANNEL>

機能使用する伝送チャネルを設定します。「親機」用コマンドです。

 設定値
 <CHANNEL>

 40
 伝送チャネル F40 を指定します。

 41
 伝送チャネル F41 を指定します。

 42
 伝送チャネル F41 を指定します。

工場出荷設定 41

- ガイドライン (1)1本の回線で通信する「親機」とすべての「子機」は、同一伝送チャネルに設定し てください。
 - (2)本コマンドを実行後、①「config write」コマンド②「card reset」コマンドを①
 ②の順に実行してください。②の後、本装置は再起動します。本コマンドの操作は、
 再起動により本装置に反映されます。
- 表示例 user#> ch set 40 SYS_CHANNEL : 40 OK
- パラメータ SYS_CHANNEL : 設定した値を表示します。(注)5.4.2項にも記載あります。

5.3.2.3.2. ch list

コマンド名 ch list <CHANNELLIST>

機能使用する伝送チャネルを設定します。「子機」用コマンドです。

設定値

<channellist></channellist>	
40	伝送チャネル F40 を指定します。
41	伝送チャネル F41 を指定します。
42	伝送チャネル F41 を指定します。

工場出荷設定 41

- ガイドライン (1)1本の回線で通信する「親機」とすべての「子機」は、同一の伝送チャネルに設定 してください。
 - (2)本コマンドを実行後、①「config write」コマンド②「card reset」コマンドを①
 ②の順に実行してください。②の後、本装置は再起動します。本コマンドの操作は、
 再起動により本装置に反映されます。
- 表示例 user#> ch list 40 SYS_CHANNEL_LIST : 40 OK
- パラメータ SYS_CHANNEL_LIST :設定した値を表示します。(注)5.4.2項にも記載あります。

5.3.2.3.3. ch p1

コマンド名 ch p1 <PREAMBLE>

機能 使用する親機識別番号を設定します。「親機」「子機」共通のコマンドです。

設定値	<preamble></preamble>		
	$0 \sim 15$	使用する親機識別番号を指定します。	

工場出荷設 0

定

- ガイドライ (1) <PREAMBLE>には、「0~15」の整数を設定します。1本の回線で通信する「親機」とす 、 ての「子機」に同一の親機識別番号を設定してください。工場出荷設定「0」を使用 する場合、設定は省略できます。
 - (2)複数の回線に各々「親機」が接続されており、その回線が互いに近接して配線されている場合(例:複数回線が同一集合ケーブルへ収容されている場合、あるいは複数「親機」が同一盤内へ収容されている場合)には、〈PREAMBLE〉が回線ごとに異なる値となるよう、設定してください。たとえば3回線の場合には、第1回線は「0」(工場出荷設定)、第2回線は「1」、第3回線は「2」を設定してください。信号干渉による「親機」への「子機」の誤接続を防止することができます。
 - (3)本コマンドを実行後、①「config write」コマンド②「card reset」コマンドを①② の順に実行してください。②の後、本装置は再起動します。本コマンドの操作は、再起動により本装置に反映されます。
- 表示例 user#> ch pl 1 PLC_PREAMBLE_NUM : 1 PLC_PREAMBLE_MIN : 1 PLC_PREAMBLE_MAX : 1 OK パラメータ PLC_PREAMBLE_NUM : 設定した親機識別番号を表示 PLC_PREAMBLE_MIN : 設定した親機識別番号を表示 PLC_PREAMBLE_MAX : 設定した親機識別番号を表示 PLC_PREAMBLE_MAX : 設定した親機識別番号を表示 PLC_PREAMBLE_MAX : 設定した親機識別番号を表示
 - PLC_PREAMBLE_NUM2: 使用中の親機識別番号を表示PLC_PREAMBLE_MIN2: 使用中の親機識別番号を表示PLC_PREAMBLE_MAX2: 使用中の親機識別番号を表示

(注)5.4.2項にも記載あります。

5.3.2.3.4. ch show

コマンド名 ch show

機能 伝送チャネル設定コマンドに関連する情報を表示します。

設定値

工場出荷設 -定

- ガイドライ コマンド実行後に表示される値は、「親機」では Current Channel および SYS_CHANNEL の表 デ値を、「子機」では Current Channel および SYS_CHANNEL_LIST の表示値を各々ご参照くだ さい。
- 表示例 user#> ch show Current Channel : 41 SYS_CHANNEL : 41 SYS_CHANNEL_LIST : 41 PLC_PREAMBLE_NUM2 : 0 PLC_PREAMBLE_MIN2 : 0 PLC_PREAMBLE_MAX2 : 0 OK
- パラメータ Current Channel : 使用中の伝送チャネルを表示します。
 SYS_CHANNEL : 「親機」について、設定した伝送チャネルを表示します。
 SYS_CHANNEL_LIST : 「子機」について、設定した伝送チャネルを表示します。
 (注)5.4.2節にも記載あります。

5.3.2.3.5. ch help コマンド名 ch help 伝送チャネル設定コマンドの一覧を表示します。 機能 設定値 _ 工場出荷設 -定 ガイドライ -ン 表示例 user#> ch help ch set <CHANNEL> ch list <CHANNELLIST> ch p1 <PREAMBLE> ch show ch help OK

パラメータ ー

5.3.2.4. 装置パラメータ操作コマンド

装置パラメータの保存などの操作を行なうコマンドです。

config	state	config state	装置パラメータ処理状況の表示
	write	config write	装置パラメータの装置への書き込み
	show	config show	主な装置パラメータの表示
	help	config help	装置パラメータ操作コマンド一覧の表示

5.3.2.4.1. config state

コマンド名config state機能装置パラメータ送信または取得時の処理状況を表示します。設定値-丁場出荷設-プレイドライ「Now config State」で現在の処理状況を、「Last Result」で直前回の処理結果を示します。表示例user#> config state
Now config State : Idle
Last Result : Success End
OKパラメータ-

5.3.2.4.2. config write

コマンド名 config write

機能 装置パラメータを装置に書き込みます。

設定値

工場出荷設 -定

- ガイドライ 本コマンドを実行すると装置への装置パラメータ書き込みが開始されます。書き込み中 ン は LINK LED および MSTR LED が約 10 秒間点滅します。書き込み完了は、コンソール画面 に「OK」が表示されかつ前記 LED の点滅が停止することで示されます。書き込み完了す るまでは、電源オフを含む他の操作を装置に加えないでください。装置故障の原因にな ります。
- 表示例 user#> config write OK
- パラメータ 全装置パラメータ
- 備考 upgrade コマンドを使用して装置パラメータを書き換えた場合、装置を再起動するまで 本コマンドを実行できません。

config write コマンドを実行開始後、実行完了が示されるまでは 電源オフを含む他の操作を装置に加えないでください。装置故障の 原因となります。

コマンド名 config show 機能 設定された装置パラメータのうち、主なパラメータを表示します。 設定値 工場出荷設 -定 ガイドライ ー ン 表示例 user#>config show ## /** System Configurations **/ ## ## /* General Setting */ ## SYS_MODEM = master SYS_CHANNEL = 41 SYS_CHANNEL_LIST = 41 ## /** Network Configurations **/ ## ## /* IP Address */ ## NET_IP_ADDR = 192.168.254.253 NET_IP_MASK = 255.255.255.0 = 0.0.0.0NET_IP_GW ## /* SNMP */ ## NET_SNMP_PORT = 161 NET_SNMP_COMM = public NET_SNMPTRAP_ADDR = 0.0.0.0NET_SNMPTRAP_COMM = public = disable NET_SNMPTRAP_PORTINPUT ## /** VLAN Configurations **/ ## ## /* VLAN */ ## VLAN_ENABLE = disable VLAN_MNG_VID = 1 = 0 VLAN_MNG_PRIO ## /* Ethernet I/F VLAN */ ## (途中省略) ## /* Mirror Port */ ## BRG_MIRROR_DST = eth14BRG_MIRROR_SRC = 11 BRG_MIRROR_TX = on BRG_MIRROR_RX = on OK 全装置パラメータ パラメータ

備考

5.3.2.4.3. config show

本コマンドでは、SYS_MODEMの項に干渉保護機能のレベル(例:interf1)は表示されません。

EWEC-IL-1110-G

5.3.2.4.4. config help

config help コマンド名 装置パラメータ操作コマンドの一覧を表示します。 設定値 — 工場出荷設 -定 ガイドライ ー ン 表示例 user#>config help config state config write config show config help OK パラメータ ー

5.3.2.5. ネットワーク設定コマンド

IP アドレス関連の設定を行なうコマンドです。

ip	ip	ip ip <ipaddress></ipaddress>	IP アドレスを設定または無効化
	mask	ip mask <netmask></netmask>	サブネットマスクを設定
	gw	ip gw <gwaddress></gwaddress>	ゲートウェイの IP アドレスを設定
	show	ip show	IP アドレス関連情報を表示
	help	ip help	ネットワーク設定コマンドの一覧を表示

5.3.2.5.1. ip ip

コマンド名 ip ip <IPADDRESS>

機能 装置の IP アドレスを設定、または無効化します。

設定値 <IPADDRESS> IP アドレスを指定します。形式は「ddd. ddd. ddd」です。 IP アドレスを無効化する場合は、「0.0.0.0」を指定します。

工場出荷設 MLCNET-G100M: 192.168.254.253

定 MLCNET-G100 : 192.168.254.254

ガイドライ (1)装置の IP アドレスを無効化するためには、IP アドレス「0.0.0.0」を設定します。無 か化した場合、装置はアドレス「0.0.0.0]を含め全ての IP アドレスに応答しません。 そのため、無効化設定し再起動した後はイーサネットインタフェース経由では本装置の コンソール画面を表示できなくなります。無効化設定後にコンソール画面を表示する必 要がある場合には、あらかじめ別売のメンテナンス用シリアルケーブルをご準備頂いた 上で、シリアルインタフェースを使用してください。

- (2)本コマンドを実行後、①「config write」コマンド②「card reset」コマンドを①② の順に実行してください。②の後、本装置は再起動します。本コマンドの操作は、再起動により本装置に反映されます。
- 表示例 user#> ip ip 192.168.1.10 NET_IP_ADDR : 192.168.1.10 OK
- パラメータ NET_IP_ADDR : 設定した値を表示します。 (注)5.4.3.1節にも記載あります。
- () 無刻 ス用

無効化設定を解除する可能性がある場合には、予め別売の「メンテナン ス用シリアルケーブル」を準備してください。IP アドレス無効化後は、 Telnet で本装置に接続することはできません。

「メンテナンス用シリアルケーブル」がない状態で IP アドレス無効化を 解除するには、ファクトリリセットを実行する必要があります。ファクト リリセットを実行する場合は、予めお客様が設定した装置パラメータを記 録し、なくさないよう大切に保管してください。ファクトリリセットを実 行すると、お客様が設定した装置パラメータはすべて消去され、工場出荷 設定に戻ります。

5.3.2.5.2. ip mask

コマンド名 ip mask <NETMASK>

機能 装置のサブネットマスクを設定します。

設定値 <NETMASK> サブネットマスクを指定します。形式「ddd. ddd. ddd」です。

- ガイドライ 本コマンドを実行後、①「config write」コマンド②「card reset」コマンドを①②の順に ン 実行してください。②の後、本装置は再起動します。本コマンドの操作は、再起動により本 装置に反映されます。
- 表示例 user#> ip mask 255.255.255.240 NET_IP_MASK : 255.255.255.240 OK
- パラメータ NET_IP_MASK : 設定した値を表示します。 (注)5.4.3.1節にも記載あります。

工場出荷設 255.255.255.0 定

5.3.2.5.3. ip gw

コマンド名 ip gw <IPADDRESS>

機能 装置のゲートウェイの IP アドレスを設定します。

工場出荷設 0.0.0.0

定

- ガイドライ 本コマンドを実行後、①「config write」コマンド②「card reset」コマンドを①②の順に ン 実行してください。②の後、本装置は再起動します。本コマンドの操作は、再起動により本 装置に反映されます。
- 表示例 user#> ip gw 192.168.10.1 NET_IP_GW : 192.168.10.1 OK
- パラメータ NET_IP_GW : 設定した値を表示します。 (注)5.4.3.1節にも記載あります。

5.3.2.5.4. ip show

コマンド名 ip show

機能 IP アドレス関連の装置パラメータ設定値を表示します。

設定値 一

工場出荷設 -

定

ガイドライ 装置の IP アドレス・サブネットマスク・ゲートウェイの IP アドレスを表示します。 ン

表示例 user#>ip show NET_IP_ADDR : 192.168.1.10 NET_IP_MASK : 255.255.0 NET_IP_GW : 0.0.0.0 OK

パラメータ NET_IP_ADDR : 設定した IP アドレスを表示
 NET_IP_MASK : 設定したサブネットマスクを表示
 NET_IP_GW : 設定したゲートウェイの IP アドレスを表示
 (注) 5. 4. 3. 1節にも記載あります。
5.3.2.5.5. ip help コマンド名 ip help ネットワーク設定コマンドの一覧を表示します。 機能 設定値 _ 工場出荷設 -定 ガイドライ -ン 表示例 user#>ip help ip ip <IPADDRESS> ip mask <NETMASK> ip gw <IPADDRESS> ip show ip help OK パラメータ ー

5.3.2.6. SNMP 設定コマンド

SNMP 関連の設定を行なうコマンドです。

snmp	port	snmp port <port></port>	SNMP ポートの設定	
	community	<pre>snmp community <value></value></pre>	SNMP コミュニティ名の設定	
	show	snmp show	SNMP 関連情報の表示	
	help	snmp help	SNMP コマンドの一覧表示	

5.3.2.6.1. snmp port

コマンド名 snmp port <PORT>

機能 SNMP 受信用のサービスポートを設定します。

設定値 〈PORT〉 SNMP 受信用のサービスポートを指定します。

工場出荷設 161

定

- ガイドライ 本コマンドを実行後、①「config write」コマンド②「card reset」コマンドを①②の順に ン 実行してください。②の後、本装置は再起動します。本コマンドの操作は、再起動により本 装置に反映されます。
- 表示例 user#>snmp port 161 NET_SNMP_PORT : 161 OK
- パラメータ NET_SNMP_PORT : 設定した値を表示します。(注)値の詳細は5.4.3.2節をご参照ください。

5.3.2.6.2. snmp community

コマンド名 snmp community <VALUE>

機能 SNMP 用のコミュニティ名を設定します。

設定値	<value></value>	SNMP 用のコミュニティ名を指定します。

工場出荷設 public 定

ガイドライ 本コマンドの操作は、コマンド実行後に本装置に反映されます。 ン

表示例 user#> snmp community public NET_SNMP_COMM : public OK

パラメータ NET_SNMP_COMM : 設定した値を表示します。(注)値の詳細は5.4.3.2節をご参照ください。

5.3.2.6.3. snmp show

コマンド名 snmp show

機能 SNMP 関連情報を表示します。

設定値 一

工場出荷設 -定

ガイドライ 表示内容は SNMP の受信用サービスポート、SNMP 用コミュニティ名です。

ン

表示例	user#>snmp show	
	NET_SNMP_PORT	: 161
	NET_SNMP_COMM OK	: public
パラメータ	NET_SNMP_PORT NET_SNMP_COMM	: 値の詳細は5. 4. 3. 2をご参照ください。 : 値の詳細は5. 4. 3. 2をご参照ください。

5.3.2.6.4. snmp help

コマンド名 snmp help SNMP 関連コマンドの一覧を表示します。 機能 設定値 _ 工場出荷設 -定 ガイドライ ー ン 表示例 user#>snmp help snmp port <PORT> snmp community <VALUE> snmp show snmp help OK パラメータ ー

5.3.2.7. トラップ設定コマンド

トラップの設定を行なうコマンドです。

trap	ip	trap ip <ipaddress></ipaddress>	トラップ送信先の IP アドレスの設定
	community	trap community <value></value>	トラップのコミュニティ名の設定
	portinput	trap portinput {enable disable}	接点入力トラップ送信の有効/無効
	show	trap show	トラップ関連情報表示
	help	trap help	トラップコマンドの一覧表示

5.3.2.7.1. trap ip

コマンド名 trap ip <IPADDRESS>

機能 トラップ送信先の IP アドレスを設定します。

設定値	<ipaddress> トラップ送信</ipaddress>	先の IP アドレスを指定します。
工場出荷設 定	0.0.0.0	
ガイドライ ン	本コマンドの操作は、コマンド実行後	に本装置に反映されます。
表示例	user#>trap ip 192.168.1.1 NET_SNMPTRAP_ADDR OK	: 192.168.1.1
パラメータ	NET_SNMPTRAP_ADDR	: 値の詳細は5.4.3.2節をご参照ください。

80/165

EWEC-IL-1110-G

5.3.2.7.2. trap community

コマンド名 trap communityt <VALUE>

機能 トラップ送信用のコミュニティ名を設定します。

設定値 〈VALUE〉 トラップ送信用のコミュニティ名を指定します。

工場出荷設 public 定

ガイドライ 本コマンドの操作は、コマンド実行後に本装置に反映されます。 ン

表示例	user#> trap community public NET_SNMPTRAP_COMM OK	: public
パラメータ	NET_SNMTRAP_COMM	: 値の詳細は5.4.3.2節をご参照ください。

5.3.2.7.3. trap portinput

コマンド名 trap portinput {enable | disable}

機能 接点入力トラップの送信の有効/無効を設定します。

設定値 {enable | disable} 接点入力トラップの送信の有効/無効を指定します。 enable : 有効(トラップを送信する。) disable: 無効(トラップを送信しない。)

工場出荷設 disable 定 ガイドライ 本コマンドの操作は、コマンド実行後に本装置に反映されます。 ン

表示例 user#> trap portinput disable NET_SNMPTRAP_PORTINPUT : disable OK : disable : disable : disable : disable

5.3.2.7.4. trap show

コマンド名 trap show

機能 SNMP ポートを設定します。

設定値 -

工場出荷設 -

定

ガイドライ トラップ関連情報を表示します。表示内容はトラップ送信先の IP アドレス・コミュニティン 名・接点入力トラップの送信有無です。

表示例	user#>trap_show NET_SNMPTRAP_ADDR NET_SNMPTRAP_COMM NET_SNMPTRAP_PORTINPUT OK	: 192.168.1.100 : public : enable
パラメータ	NET_SNMPTRAP_ADDR NET_SNMPTRAP_COMM NET_SNMPTRAP_PORTINPUT	: 値の詳細は5. 4. 3. 2節をご参照ください。 : 値の詳細は5. 4. 3. 2節をご参照ください。 : 値の詳細は5. 4. 3. 2節をご参照ください。

5.3.2.7.5. trap help

コマンド名 trap help 機能 トラップ関連コマンドの一覧を表示します。 設定値 _ 工場出荷設 -定 ガイドライ ー ン 表示例 user#>trap help trap ip <IPADDRESS> trap community <VALUE> trap portinput {enable | disable} trap show trap help OK パラメータ ー

5.3.2.8. イーサネットインタフェース設定コマンド

ether	autonego	ether autonego {eth1 eth11 eth14}	イーサネットインタフェースのオートネ
		$\{ on \mid off \}$	ゴシエーション設定
	speed	ether speed {eth11 eth14} $\{10 \mid 100\}$	イーサネットインタフェースの速度設定
	duplex	ether duplex {eth1 eth11 eth14}	イーサネットインタフェースの duplex 設
		{half full}	定
	show	ether show	イーサネットインタフェースの状態表示
	help	ether help	イーサネットコマンドの一覧表示

イーサネットインタフェースの設定を行なうコマンドです。

5.3.2.8.1. ether autonego

コマンド名 ether autonego {eth1 | eth11 ... eth14} {on | off}

機能 イーサネットインタフェース各ポートのオートネゴシエーションの有効/無効を設定します。

設定値

値	$\{ eth1 \mid eth11 \dots eth14 \}$	設定するポートを指定します。
	$\{ on \mid off \}$	オートネゴシエーションの有効/無効を指定します。
		on :オートネゴシエーション有効
		off:オートネゴシエーション無効

工場出荷設 on 定

- ガイドライ (1)オートネゴシエーション有効の場合、
 eth11...eth14 : 100BaseT/Full-Duplexを許可します。
 eth1 : 10BaseT/Full-Duplexを許可します。
 (2)本コマンドの操作は、コマンド実行後に本装置に反映されます。
- 表示例 user#>ether autonego eth11 on ETH_AUTONEGO.11 : on OK
- パラメータ ETH_AUTONEG0 : 設定した値を表示します。(注)値の詳細は5.4.5節をご参照ください。

5.3.2.8.2. ether speed

コマンド名 ether speed {eth11 ... eth14} {10 | 100}

機能 イーサネットインタフェース各ポートの速度を設定します。

設定値

値	$\{\texttt{eth11eth14}\}$	設定するポートを指定します。
	$\{10 \mid 100\}$	速度を指定します。
		10 : 10Mbps
		100:100Mbps

工場出荷設 100 定

- ガイドライ (1)eth1 は 10BaseT 固定です。
- ン (2) 本コマンドの操作は、コマンド実行後に本装置に反映されます。
- 表示例 user#>ether speed eth11 100 ETH_SPEED.11 : 100 OK
- パラメータ ETH_SPEED : 設定した値を表示します。(注)値の詳細は5.4.5節をご参照ください。

5.3.2.8.3. ether duplex

コマンド名 ether duplex {eth1 | eth11 ... eth14} {half | full}

機能 イーサネットインタフェースポートの duplex 方式を設定します。

設定値

至値	{eth1 eth11 eth14}	設定するポートを指定します。
	{half full}	duplex 方式を指定します。
		half:半二重
		full:全二重

工場出荷設 full

定

ガイドライ 本コマンドの操作は、コマンド実行後に本装置に反映されます。

ン

- 表示例 user#>ether duplex eth11 full ETH_DUPLEX.11 : full OK
- パラメータ ETH_DUPLEX : 設定した値を表示します。(注)値の詳細は5.4.5節をご参照ください。

5.3.2.8.4. ether show

コマンド名 ether show

_

機能 イーサネットインタフェース各ポートの動作状態を表示します。

設定値

工場出荷設 - 定

ガイドライ 各ポートのリンク状態・オートネゴシエーション設定・接続速度・duplex 方式を表示します。 ンリンク状態の場合は設定値ではなく動作状態を表示します。

表示例	user#>ether show Eth1		
	Interface	:	enable
	Link State	:	up
	Auto Negotiate	:	on
	Speed	:	10
	Duplex	:	full
	Eth11		
	Interface	:	enable
	Link State	:	down
	Auto Negotiate	:	on
	Speed	:	100
	Duplex	:	full
	Eth12		
	Interface	:	enable
	Link State	:	down
	Auto Negotiate	:	on
	Speed	:	10
	Duplex	:	half
	Eth13		
	Interface	:	enable
	Link State	:	down
	Auto Negotiate	:	on
	Speed	:	10
	Duplex	:	half
	Eth14		
	Interface	:	enable
	Link State	:	down
	Auto Negotiate	:	on
	Speed	:	10
	Duplex	:	half



パラメータ ー

5.3.2.8.5. ether help

コマンド名 ether help イーサネットインタフェース設定コマンドの一覧を表示します。 機能 設定値 工場出荷設 -定 ガイドライ ー ン 表示例 user#>ether help ether autonego {eth1 | eth11 ... eth14} {on | off} ether speed {eth11 ... eth14} $\{10 \mid 100\}$ ether duplex {eth1 | eth11 ... eth14} {half | full} ether show ether help OK パラメータ -

5.3.2.9. ミラーポート設定コマント

ミラーポートの設定を行なうコマンドです。

mirror	on	mirror on [{tx rx}]	ミラーポートを 0N に設定
	off	mirror off	ミラーポートを OFF に設定
	set	mirror set {11 12 13}	ミラーポートのソースポートを選択
	show	mirror show	ミラーポートの情報表示
	help	mirror help	ミラーコマンドの一覧表示

5.3.2.9.1. mirror on

コマンド名 mirror on [{tx | rx}]

機能 ミラーポートを ON に設定します。

設定値 [{tx | rx}] ミラーを ON にする通信方向を指定します。

- 工場出荷設 BRG_MIRROR_TX : on 定 BRG_MIRROR_RX : on
- ガイドライ (1) 設定しない場合は、tx, rx とも有効になります。
 ン (2) ミラー出力は eth14 ポートに出力されます。
 (3) 本コマンドの操作は、コマンド実行後に本装置に反映されます。
- 表示例 user#>mirror on BRG_MIRROR_TX : on BRG_MIRROR_RX : on OK
- パラメータ BRG_MIRROR_TX : 設定した値を表示します。
 (注)値の詳細は5.4.6節をご参照ください。
 BRG_MIRROR_RX : 設定した値を表示します。
 (注)値の詳細は5.4.6節をご参照ください。

5.3.2.9.2. mirror off

コマンド名 mirror off

機能 ミラーポートを OFF に設定

設定値 -

- 工場出荷設 BRG_MIRROR_TX : on 定 BRG_MIRROR_RX : on
- ガイドライ (1) ミラーを tx, rx ともに OFF します。 ン (2) 本コマンドの操作は、コマンド実行後に本装置に反映されます。
- 表示例 user#>mirror off BRG_MIRROR_TX : off BRG_MIRROR_RX : off OK
- パラメータ BRG_MIRROR_TX : 設定した値を表示します。
 (注)値の詳細は5.4.6節をご参照ください。
 BRG_MIRROR_RX : 設定した値を表示します。
 (注)値の詳細は5.4.6節をご参照ください。

5.3.2.9.3. mirror set

コマンド名 mirror set {11 | 12 | 13}

機能 ミラーポートのソースポートを選択します。

設定値 {11 | 12 | 13} ミラー設定するソースポートを指定します。

工場出荷設 11 定

疋

ガイドライ (1) ソースポートとして eth11 を選択する場合は「11」、eth12 の場合は「12」、eth13 の 少 場合は「13」を各々設定してください。

(2) 本コマンドの操作は、コマンド実行後に本装置に反映されます。

- 表示例 user#>mirror set 11 BRG_MIRROR_SRC : 11 OK
- パラメータ BRG_MIRROR_SRC : 設定した値を表示します。(注)値の詳細は5.4.6節をご参照ください。

5.3.2.9.4. mirror show

コマンド名 mirror show

機能 ミラーポートの情報を表示します。

設定値 一

工場出荷設 - 定

ガイドライ 表示内容はミラーする通信方向・ミラー出力ポート・ミラーソースポートです。 ン

表示例	user#>mirror show	
	BRG_MIRROR_TX	: on
	BRG_MIRROR_RX	: on
	BRG_MIRROR_DST	: eth14
	BRG_MIRROR_SRC	: 11
	ОК	
パラメータ	BRG_MIRROR_TX BRG_MIRROR_RX BRG_MIRROR_DST BRG_MIRROR_SRC	:値の詳細は5.4.6節をご参照ください。 :値の詳細は5.4.6節をご参照ください。 :値の詳細は5.4.6節をご参照ください。 :値の詳細は5.4.6節をご参照ください。

5.3.2.9.5. mirror help

コマンド名 mirror help ミラーポート設定コマンドの一覧を表示します。 機能 設定値 _ 工場出荷設 -定 ガイドライ ー ン 表示例 user#>mirror help mirror on $[{tx | rx}]$ mirror off mirror set $\{11 \mid 12 \mid 13\}$ mirror show mirror help OK

パラメータ ー

5.3.2.10. VLAN 設定コマンド

VLAN の設定を行なうコマンドです。

 use	vlan use {disable enable}	VLAN の有効/無効の設定
mng	vlan mng <vid> <pri></pri></vid>	管理用 VLAN の設定
eth	vlan eth {eth11eth14} <vid></vid>	ポート毎の VLAN 設定
	<pri> {port tag}</pri>	
show	vlan show	VLAN 関連情報表示
help	vlan help	VLAN コマンドの一覧表示

5.3.2.10.1. vlan use

コマンド名 vlan use {disable | enable}

機能 VLAN の有効/無効を設定します。

設定値	{disable enable}	VLAN の有効/無効を指定します。
		disable:VLAN 無効
		enable : VLAN 有効

工場出荷設 disable

定

ガイドライ 本コマンドを実行後、①「config write」コマンド②「card reset」コマンドを①②の順に ン 実行してください。②の後、本装置は再起動します。本コマンドの操作は、再起動により本 装置に反映されます。

表示例 user#>vlan use enable VLAN_ENABLE : enable OK

パラメータVLAN_ENABLE: 設定した値を表示します。
(注)値の詳細は5.4.4.1節をご参照ください。

5.3.2.10.2. vlan mng

コマンド名 vlan mng <VID> <PRI>

機能 管理用 VLAN を設定します。

設定値〈VID>管理用 VLAN に割り当てる VLAN ID を指定します(1-4094)。〈PRI>管理用 VLAN の優先度を指定します(0 固定)。

工場出荷設 VID=1、PRI=0 空

定

- ガイドライ 本コマンドを実行後、①「config write」コマンド②「card reset」コマンドを①②の順に ン 実行してください。②の後、本装置は再起動します。本コマンドの操作は、再起動により本 装置に反映されます。
- 表示例 user#>vlan mng 1 0 VLAN_MNG_VID : 1 VLAN_MNG_PRIO : 0 VLAN_PVT_VID.1 : 1 VLAN_PVT_PTMAP.1 : plc,eth1,cpu OK
- パラメータ VLAN_MNG_VID : 設定した値を表示します。
 (注)値の詳細は5.4.4.1節をご参照ください。
 VLAN_MNG_PRIO : 設定した値を表示します。
 (注)値の詳細は5.4.4.1節をご参照ください。
 VLAN_PVT_VID : 設定した値を表示します。
 (注)値の詳細は5.4.4.2節をご参照ください。
 VLAN_PVT_PTMAP : 設定した値を表示します。
 (注)値の詳細は5.4.4.2節をご参照ください。

備考

- (1)既にポートベクタテーブルが設定されている VID を設定することはできません。 既存のポートベクタテーブルを削除した後に実行してください。
 - (2) 管理用 VLAN には工場出荷設定のポートベクタテーブルが割り振られます。必要に応じ てポートを追加してください。

5.3.2.10.3. vlan eth

vlan eth {eth11...eth14} <VID> <PRI> {port | tag} コマンド名

機能 イーサネットインターフェースのポート単位で VLAN を設定します。

設定値

$\{\texttt{eth11eth14}\}$	ポート名を指定します。
<vid></vid>	設定する VLAN ID を指定します(1-4094)。
<pre><pri></pri></pre>	設定する優先度を指定します(0 固定)。
{port tag}	ポート VLAN(port)/タグ VLAN(tag)を選択します。

工場出荷設 各ポートとも VID=1, PRI=0, port 定

- ガイドライ 本コマンドを実行後、①「config write」コマンド②「card reset」コマンドを①②の順に 実行してください。②の後、本装置は再起動します。本コマンドの操作は、再起動により本 $\mathbf{\dot{\prime}}$ 装置に反映されます。
- 表示例 user#>vlan eth eth11 1 0 port VLAN_ETH_VID. 11 : 1 VLAN_ETH_PRIO. 11 : 0 VLAN_ETH_TYPE. 11 : port OK
- パラメータ VLAN_ETH_VID : 設定した値を表示します。 (注)値の詳細は5.4.4.1節をご参照ください。 VLAN_ETH_PRIO : 設定した値を表示します。 (注)値の詳細は5.4.4.1節をご参照ください。 VLAN_ETH_TYPE : 設定した値を表示します。 (注)値の詳細は5.4.4.1節をご参照ください。
- 備考 eth1 は VID=管理用 VLAN、ポート VLAN で固定動作です。

5. 3. 2. 10. 4. v	lan show
コマンド名	vlan show
機能	VLAN 関連情報を表示します。
設定値	_
工場出荷設 定	_
ガイドライ ン	VLAN 有効/無効・管理用 VLAN 情報・情各ポートの VLAN 情報を表示します。
表示例	user#>vlan show VLAN : enable Management VLAN : 4094 (0)
	Ethernet I/F VLAN (eth11) : 1 (0) port Ethernet I/F VLAN (eth12) : 1 (0) port Ethernet I/F VLAN (eth13) : 1 (0) port Ethernet I/F VLAN (eth14) : 1 (0) port
	ОК
パラメータ	 VLAN : VLAN_ENABLE に設定した値を表示します。 (注)値の詳細は5.4.4.1節をご参照ください。 Management VLAN : VLAN_MNG_VID に設定した値、および()に VLAN_MNG_PRIO に設 定した値を表示します。 (注)値の詳細は5.4.4.1節をご参照ください。 Ethernet I/F VLAN(ethxx) : VLAN_ETH_VID に設定した値、および()に VLAN_ETH_PRIO に設
	定した値、続いて VLAN_ETH_TYPE に設定した値を表示します。

(注)値の詳細は5.4.4.1節をご参照ください。

5.3.2.10.5. vlan help

コマンド名 vlan help 機能 vlan 設定コマンドの一覧を表示します。 設定値 _ 工場出荷設 -定 ガイドライ ー ン 表示例 user#>vlan help vlan use {disable | enable} vlan mng <VID> <PRI> vlan eth {eth11...eth14} <VID> <PRI> {port | tag} vlan show vlan help OK

パラメータ -

102/165

EWEC-IL-1110-G

5.3.2.11. ポートベクタテーブル設定コマンド

ポートベクタテーブルの設定を行なうコマンドです。

pvt	add	<pre>pvt add <vid> {plc eth11eth14 cpu},</vid></pre>	ポートベクタテーブルへの登録
	del	pvt del <vid> {plc eth11eth14 cpu},</vid>	ポートベクタテーブルからの削除
	clear	pvt clear	ポートベクタテーブル初期化
	show	pvt show [VID]	ポートベクタテーブル関連情報表示
	help	pvt help	ポートベクタテーブル設定コマンド
			の一覧表示

5.3.2.11.1. pvt add

コマンド名 pvt add <VID> {plc | eth11...eth14 | cpu},...

```
ポートベクタテーブルに VLAN ID およびポートを登録します。
機能
```

設定値	<vid></vid>	登録する VLAN ID を指定します(1-4094)。
	{plc eth11eth14 cpu}	登録するポートを指定します。
		plc : ラインインタフェースポート
		eth11eth14:イーサネットインタフェースポート
		cpu :本装置
工場出荷設 定	_	
ガイドライ ン	 (1) VLAN ID を新規登録する場 を使用します。複数のポー (2) 本コマンドを実行後、① の順に実行してください。 値は、再起動により本装置 	場合、既存の VLAN ID にポートを追加する場合とも本コマンド ートを同時に設定する場合は「,」で区切ってください。)「config write」コマンド②「card reset」コマンドを①② , ②の後、本装置は再起動します。本コマンドで操作する設定 置に反映されます。
表示例	user#>pvt add 1 plc,eth11,et VLAN_PVT_VID.2 : 1 VLAN_PVT_PTMAP.2 : plc,cp OK	h12, eth13, eth14, cpu u, eth11, eth12, eth13, eth14
パラメータ	VLAN_PVT_VID : 設定し (注)値の詳細は5.4.4.2節をご参 VLAN_PVT_PTMAP : 設定し (注)値の詳細は5.4.4.2節をご参	た値を表示します。 診照ください。 た値を表示します。 診照ください。

5.3.2.11.2. pvt del

コマンド名 pvt del <VID> {plc | eth11...eth14 | cpu},...

機能 ポートベクタテーブルから VLAN ID とポートを削除します。

設定値

<vid></vid>	削除する VLAN ID を指定します。	
$\{plc \mid eth11eth14 \mid cpu\}$	削除するポート名を指定します。	
	plc : ラインインタフェースポート	
	eth11eth14:イーサネットインタフェースポート	
	cpu :本装置	

工場出荷設 -

定

ン

ガイドライ (1) 複数のポートを削除する場合、「,」で区切ってください。

(2)本コマンドを実行後、①「config write」コマンド②「card reset」コマンドを①② の順に実行してください。②の後、本装置は再起動します。本コマンドの操作は、再起動により本装置に反映されます。

- 表示例 user#>pvt del 1 eth12,eth13 VLAN_PVT_VID.1 : 1 VLAN_PVT_PTMAP.1 : eth11 OK
- パラメータ VLAN_PVT_VID : 設定した値を表示します。
 (注)値の詳細は5.4.4.2節をご参照ください。
 VLAN_PVT_PTMAP : 設定した値を表示します。
 (注)値の詳細は5.4.4.2節をご参照ください。

5.3.2.11.3. pvt clear

コマンド名 pvt clear

機能 ポートベクタテーブルを初期化します。

設定値

工場出荷設 - 定

- 止
- ガイドライ 本コマンドを実行後、①「config write」コマンド②「card reset」コマンドを①②の順に ン 実行してください。②の後、本装置は再起動します。本コマンドの操作は、再起動により本 装置に反映されます。
- 表示例 user#>pvt clear VLAN_PVT_VID. 1 : 0 VLAN_PVT_PTMAP. 1 : VLAN_PVT_VID. 2 : 0 VLAN_PVT_PTMAP. 2 : VLAN_PVT_VID. 3 : 0 VLAN_PVT_PTMAP. 3 : VLAN_PVT_VID. 1 : 1 VLAN_PVT_PTMAP.1 : plc, eth1, cpu OK
- パラメータ VLAN_PVT_VID : 設定した値を表示します。
 (注)値の詳細は5.4.4.2節をご参照ください。
 VLAN_PVT_PTMAP : 設定した値を表示します。
 (注)値の詳細は5.4.4.2節をご参照ください。
- 備考 本コマンド実行時、管理用 VLAN 用のポートベクタテーブルは工場出荷設定になります。

5.3.2.11.4. pvt show

コマンド名 pvt show [VID]

機能 ポートベクタテーブル関連情報を表示します。

設定値	[VTD]	
피고전		衣示する VLAN ID を恒正しよう。
	L · == 1	

工場出荷設 -

定

- ガイドライ 設定済みのポートベクタテーブルを表示します。[VID]を指定した場合は、指定の VLAN ID の ン み表示します。
- 表示例 user#>pvt show VID PortMap 1 plc,eth1,cpu <MNG> 2 plc,eth11 3 plc,eth12
 - o pre, etm.

OK

パラメータ VID : VLAN_PVT_VID に設定した値を表示します。
 (注)値の詳細は5.4.4.2節をご参照ください。
 VLAN_PVT_PTMAP : VLAN_PVT_PTMAP に設定した値を表示します
 (注)値の詳細は5.4.4.2節をご参照ください。

5.3.2.11.5. pvt help

コマンド名 pvt help ポートベクタテーブル設定コマンドの一覧を表示します。 機能 設定値 _ 工場出荷設 -定 ガイドライ ー ン 表示例 user#>pvt help pvt add <VID> {plc | eth11...eth14 | cpu},... pvt del <VID> {plc | eth11...eth14 | cpu},... pvt clear pvt show [VID] pvt help OK

```
パラメータ ー
```
5.3.2.12. 再起動コマンド

装置の再起動を行なうコマンドです。

card	reset	card reset	装置再起動	
	help	card help	再起動コマンドの一覧表示	

5.3.2.12.1. card reset

コマンド名 card reset

機能 装置をリセットし再起動します。

設定値 -

工場出荷設 - 定

ガイドライ 本コマンドの操作は、コマンド実行後に本装置に反映されます。 ン

表示例 user#>card reset OK

パラメータ ー

5.3.2.12.2. card help

 コマンド名 card help
機能 再起動コマンドの一覧を表示します。
設定値 工場出荷設 ボイドライ 表示例 user♯>card help card reset card help oK
パラメータ -

111/165

EWEC-IL-1110-G

5.3.2.13. 保守コマンド

装置の保守を行なうコマンドです。

stat	all	stat all	装置状態取得 (保守用)		
	help	stat help	保守コマンドの一覧表示		

5.3.2.13.1. stat all コマンド名 stat all 機能 装置の状態を取得します。 設定値 _ 工場出荷設 -定 ガイドライ (1) stat all コマンドを利用した装置の状態取得(保守用)は、以下①~⑤の手順で ン 実施してください。 ①コンソールから stat all コマンドを実行する。 ②コマンド実行結果(下記)をコピーする。 user#>stat all この部分(コマンド入力行~OK 表示行ま で)をコピーします。 (実行結果) OK ③テキストエディタ等で新規のテキストファイルを開く。 ④③で開いたテキストファイルに②でコピーした実行結果をペースト(貼り付け)する。 ⑤④で作成したテキストファイルを保存する。 (2) 本コマンドの操作は、コマンド実行後に本装置に反映されます。 表示例 user#>stat all (省略) OK パラメータ ____

5.3.2.13.2. stat help

 コマンド名 stat help
機能 保守コマンドの一覧を表示します。
設定値 工場出荷設 ボイドライ 表示例 user#>stat help stat all stat help OK
パラメータ -

114/165

EWEC-IL-1110-G

5.3.2.14. F/W 類更新コマント

装置の F/W 類の更新を行なうコマンドです。

upgrade	app	upgrade app <ipaddress> <user> <pass> <file></file></pass></user></ipaddress>	装置の F/W 更新
	loader	upgrade loader <ipaddress> <user> <pass> <file></file></pass></user></ipaddress>	装置の BOOT ローダーの更新
	factory	upgrade factory <ipaddress> <user> <pass> <file></file></pass></user></ipaddress>	ファクトリリセット用装置パラメータの更新
	config	upgrade config <ipaddress> <user> <pass> <file></file></pass></user></ipaddress>	装置パラメータの更新
	state	upgrade state	更新状況の表示
	help	upgrade help	F/W 類更新コマンドの一覧表示

5.3.2.14.1. upgrade app

コマンド名 upgrade app <IPADDRESS> <USER> <PASS> <FILE>

機能 装置の F/W を更新します。

設定値	<ipaddress></ipaddress>	ダウンロードする FTP サーバのアドレス
	<user></user>	FTP サーバへのログインユーザー名
	<pass></pass>	FTP サーバへのログインパスワード
	<file></file>	アップグレードするファイル名

工場出荷設 -

定

ガイドライ 装置の F/W を FTP サーバから取得し更新します。

ン

表示例 user#> upgrade app 192.168.1.1 user pass FW_v100.bin OK

パラメータ ー

5.3.2.14.2. upgrade loader

コマンド名 upgrade loader <IPADDRESS> <USER> <PASS> <FILE>

機能 BOOT ローダーを更新します。

設定値	

<ipaddress></ipaddress>	ダウンロードする FTP サーバのアドレス
<user></user>	FTP サーバへのログインユーザー名
<pass></pass>	FTP サーバへのログインパスワード
<file></file>	アップグレードするファイル名

工場出荷設 -

定

ガイドライ 装置の BOOT ローダーを FTP サーバから取得し更新します。

ン

表示例 user#> upgrade loader 192.168.1.1 user pass br_boot.bin OK

パラメータ -

5.3.2.14.3. upgrade factory

コマンド名 upgrade factory <IPADDRESS> <USER> <PASS> <FILE>

機能 ファクトリリセット用装置パラメータを更新します。

<ipaddress></ipaddress>	ダウンロードする FTP サーバのアドレス
<user></user>	FTP サーバへのログインユーザー名
<pass></pass>	FTP サーバへのログインパスワード
<file></file>	アップグレードするファイル名

工場出荷設 -

定

ガイドライ ファクトリリセット用装置パラメータを FTP サーバから取得し更新します。

ン

表示例	user#>	upgrade	factory	192.	168.1	.1	user	pass	factory.bin
	OK								

パラメータ ー

5.3.2.14.4. upgrade config

コマンド名 upgrade config <IPADDRESS> <USER> <PASS> <FILE>

機能 装置パラメータを更新します。

直	<ipaddress></ipaddress>	ダウンロードする FTP サーバのアドレス
	<user></user>	FTP サーバへのログインユーザー名
	<pass></pass>	FTP サーバへのログインパスワード
	<file></file>	アップグレードするファイル名

工場出荷設 -

- 定
- ガイドライ 装置パラメータを FTP サーバから取得し更新します。

ン

表示例 user#> upgrade config 192.168.1.1 user pass param_slave.bin OK

パラメータ ー

5.3.2.14.5. upgrade state

コマンド名upgrade state機能更新状況を表示します。設定値-工場出荷設-ガイドライ-ガイドライ-シuser#>upgrade state
Now upgrade State : Run [0%]
File コマンド名 : fw.bin
OKパラメータ-

120/165

EWEC-IL-1110-G

5.3.2.14.6. upgrade help

コマンド名 upgrade help 機能 F/W 類更新コマンドの一覧を表示します。 設定値 _ 工場出荷設 -定 ガイドライ ー ン 表示例 user#>upgrade help upgrade app <IPADDRESS> <USER> <PASS> <FILE> upgrade loader <IPADDRESS> <USER> <PASS> <FILE> upgrade factory <IPADDRESS> <USER> <PASS> <FILE> upgrade config <IPADDRESS> <USER> <PASS> <FILE> upgrade state upgrade help OK

パラメータ ー

5.3.2.15. 開発者用保守コマンド

コマンド名 login

機能 開発者用保守コマンドです。使用しないでください。

設定値 -

工場出荷設 user 定

ガイドライ ー ン

表示例 -

パラメータ –

122/165

EWEC-IL-1110-G

5.4. 装置パラメータ

本項では、装置パラメータについて説明します。装置パラメータは、コンソールコマンドを用いて参照または変更が可能です。

5.4.1. 記述形式

凡例

装置パラメータ	= 値	対象となる装置機能
([a b]:a また	b の選択、[x − y]:y−z の範囲で指定、〈string〉:文字列を指定)	
説明	当該装置パラメータの説明	
工場出荷設定	工場出荷時の設定。空白の場合は値なし(無効)	
注意事項	当該装置パラメータに関する注意事項	

(注)「対象となる装置機能」の表記説明

master	装置機能「親機」
slave	装置機能「子機」
ALL	装置機能「親機」および「子機」

5.4.2. System グループ

5.4.2.1. システム設定

SYS_MODEM = [master slave]	ALL
説明	本装置の装置機能を指定します。	
	master: 親機として機能します。	
	slave : 子機として機能します。	
工場出荷設定	MLCNET-G100M : master	
	MLCNET-G100 : slave	
注意事項		

$SYS_CHANNEL = [40 - 42]$		master
説明	親機に対し、ラインインタフェースで使用する伝送チャネルを指定します。	
	例: SYS_CHANNEL = 40	
工場出荷設定	41	
注意事項	親機でのみ有効な装置パラメータです。	

$SYS_CHANNEL_LIST = [40 - 42]$		slave
説明	子機に対し、ラインインタフェースで使用する伝送チャネ	<ルを指定します。
	例: SYS_CHANNEL_LIST = 40	
工場出荷設定	41	
注意事項	子機でのみ有効な装置パラメータです。	

SYS INTERFEREN	$CE GUARD = \begin{bmatrix} 0 & 1 & 2 \end{bmatrix}$	ALL
説明	干渉保護機能のレベル(保護の強度)を指定します。	
	例: SYS_INTERFERENCE_GUARD = 1	
工場出荷設定	0	
注意事項	「2」を指定した場合、「0」「1」設定時に比べ UDP/TCP 注	速度は10%~40%低下します。

5.4.2.2. MIB-2 設定

SYS_DESCR = <string></string>		ALL
説明	メーカ名と機種名を指定します。	
	MIB-2 sysDescr で参照されます。	
工場出荷設定	Mitsubishi Electric MLCNET-G100	
注意事項	本装置パラメータは参照値であり、変更は出来ません。	

SYS_OBJID = <string></string>		ALL
説明	本装置のベンダ OID を指定します。	
	MIB-2 sysObjectIDで参照されます。	
工場出荷設定	1. 3. 6. 1. 4. 1. 409. 71. 2. 2. 8. 3	
注意事項	本装置パラメータは参照値であり、変更は出来ません。	

SYS_CONTACT = <string></string>		ALL
説明	装置管理者への連絡先を指定します(255 文字まで)。	
	MIB-2 sysContact で参照されます。	
工場出荷設定	0	
注意事項		

SYS_SYSNAME = <string></string>		ALL
説明	装置名を指定します(255 文字まで)。	
	MIB-2 sysName で参照されます。	
工場出荷設定	0	
注意事項		

SYS_LOCATION = <string></string>		ALL
説明	装置の物理的な設置場所を指定します(255 文字まで)。	
	MIB-2 sysLocation で参照されます。	
工場出荷設定	0	
注意事項		

SYS_SERVICE = <string></string>		ALL
説明	本装置の提供するサービスを指定します。	
	MIB-2 sysService で参照されます。	
工場出荷設定	2	
注意事項	本装置パラメータは参照値であり、変更は出来ません。	

5.4.3. Network グループ

5.4.3.1. IP アドレス設定

NET_IP_ADDR =	<ipaddr></ipaddr>	ALL
説明	装置の IP アドレスを指定、または無効化(IP アドレス 0.0.	0.0指定時)します。
工場出荷設定	MLCNET-G100M : 192. 168. 254. 253	
	MLCNET-G100 : 192. 168. 254. 254	
注意事項	無効化した場合、装置は 0.0.0 を含めすべての IP アドレ	~スに応答しません。

NET_IP_MASK = <ipaddr></ipaddr>		ALL
説明	装置の IP アドレスに対するサブネットマスクを指定します	- 0
工場出荷設定	255. 255. 255. 0	
注意事項		

NET_IP_GW = <ipaddr></ipaddr>		ALL
説明	装置のゲートウェイの IP アドレスを指定します。	
工場出荷設定	0. 0. 0. 0	
注意事項		

5.4.3.2. SNMP 設定

NET_SNMP_PORT = [1 - 65535] ALL		ALL
説明	SNMP リクエストの待ち受けポートを指定します。	
工場出荷設定	161	
注意事項		

NET_SNMP_COMM	= <string></string>	ALL
説明	SNMP のコミュニティ名を指定します。	
工場出荷設定	Public	
注意事項		

NET_SNMPTRAP_ADDR = <ipaddr></ipaddr>		ALL
説明	SNMP トラップの送信先を指定します。	
工場出荷設定	0. 0. 0. 0	
注意事項		

NET_SNMPTRAP_COMM = <string></string>		ALL
説明	送信する SNMP トラップのコミュニティ名を指定します。	
工場出荷設定	public	
注意事項		

NET_SNMPTRAP_P	ORTINPUT = [enable disable]	ALL
説明	接点入力インタフェースの OFF→ON 変化を検出した場合に	、トラップを送信するかど
	うかを指定します。	
工場出荷設定	disable	
注意事項		

5.4.4. VLAN グループ

5.4.4.1. VLAN 設定

VLAN_ENABLE = [enable disable] ALL		ALL
説明	本装置で構成されるネットワーク内での VLAN 使用/不使用	目を指定します。
工場出荷設定	disable	
注意事項		

$VLAN_MNG_VID = [1 - 4094]$		Master
説明	管理用 VLAN の VLAN ID を指定します。	
工場出荷設定	1	
注意事項		

VLAN_MNG_PRIO	= [0 - 7]	Master
説明	管理用 VLAN の優先度を指定します。	
工場出荷設定	0	
注意事項	0固定 (注)0以外の値は、サポートしません。	

VLAN_ETH_TYPE.	<i> = [tag port]</i>	ALL
説明	イーサネットインタフェースポートの VLAN 種別を指定しま	す。
	[tag]: VLAN タグの付いていない受信フレームに対し、VLAN	LETH_VID、VLAN_ETH_PRIO
	で指定した VLAN タグを付与します。また VLAN_ETH_VID で	指定した VLAN_ID の VLAN
	タグの付いた送信フレームに対しては、VLAN タグを削除し	ます。
	[port]: VLAN タグの有無に関わらず、受信フレームに	対しては VLAN_ETH_VID、
	VLAN_ETH_PRIO で指定した VLAN タグを付与し、送信フレー	-ムに対しては先頭の VLAN
	タグを削除します。	
工場出荷設定	port	
パラメータ	.0 :Ethernet0 ポート(装置予約ポート)	
. <i></i>	.1 :Ethernet1 ポート(VLAN 種別は「port」固定)	
	.11:ETH11 ポート	
	.12:ETH12 ポート	
	.13:ETH13 ポート	
	.14:ETH14 ポート	
注意事項	VLAN_ENABLE = enableの場合のみ有効です。	

VLAN_ETH_VID. <	(i> = [1 - 4094] ALL
説明	イーサネットインタフェースの所属する VLAN の VLAN_ID を指定します。
工場出荷設定	1
パラメータ	.0 :Ethernet0 ポート (装置予約ポート)
. <i></i>	.1 :Ethernet1 ポート (管理用 VLAN ID に固定)
	.11:ETH11 ポート
	.12:ETH12 ポート
	.13:ETH13 ポート
	.14:ETH14 ポート
注意事項	VLAN_ENABLE = enable の場合のみ有効です。

VLAN_ETH_PRIO.	$VLAN_ETH_PRIO. \langle i \rangle = [0 - 7] $ ALL		
説明	イーサネットインタフェースの所属する VLAN の優先度を指定します。		
工場出荷設定	0		
パラメータ	.0:Ethernet0ポート(装置予約ポート)		
. <i></i>	.1:Ethernet1ポート(管理用 VLAN の優先度に固定)		
	.11:ETH11 ポート		
	. 12:ETH12 ポート		
	.13:ETH13 ポート		
	.14:ETH14 ポート		
注意事項	VLAN_ENABLE = enable の場合のみ有効です。		
	本装置パラメータは0固定です。0以外の値は使用禁止です。		

5.4.4.2. ポートベクタテーブル設定

VLAN_PVT_VID. <	ALL	
説明	PVT の i 番目のエントリの VLAN ID を指定します。	
工場出荷設定	0	
パラメータ	PVT の i 番目のエントリを指定します(1≦i≦16)。	
. <i></i>		
注意事項	PVT には、4094 個中の任意の 16 個の VLAN ID をエントリ可	能です。VID=0 のエントリ
	は未使用とみなします。ただし管理用 VLAN が1番目のエン	~トリを使用します。

VLAN_PVT_PTMAP	P. <i> = [plc CPU eth0 eth1 eth11 eth14], [], ALL</i>
説明	PVT の i 番目のエントリに属する論理ポート群を指定します。
工場出荷設定	
パラメータ	PVT の i 番目のエントリを指定します(1≦i≦16)。
. <i></i>	
注意事項	ラインインタフェースポートは全てのポートに対して、所属するか所属しないかのど
	ちらかになります。

5.4.5. Ethernet グループ

ETH_AUTONEGO. <	ALL	
説明	Ethernet ポートのオートネゴシエーション機能の有効/無効	効を指定します。
工場出荷設定	on	
パラメータ	.1 = ETH1 CONSOLE	
. <i></i>	.11 = ETH11	
	.12 = ETH12	
	.13 = ETH13	
	.14 = ETH14	
注意事項	ETH_AUTONEGO=on の場合、対向装置の Ethernet ポートはオー	ートネゴシエーションに指
	定されている必要があります。	

ETH_SPEED. <i></i>	$ETH_SPEED. \langle i \rangle = [10 100] $ ALL				
説明	Ethernet ポートの速度(10Mbps/100Mbps)を指定します。				
工場出荷設定	10				
パラメータ	.11 = ETH11				
. <i></i>	.12 = ETH12				
	. 13 = ETH13				
	.14 = ETH14				
	ETH1 CONSOLE は 10Mbps 固定です。				
注意事項	ETH_AUTONEGO=offの場合のみ有効。対向装置のEthernetポートはオートネゴシエー				
	ションがオフ、かつ本指定と同じ速度に指定されている必要があります。				

ETH_DUPLEX. <i></i>	e = [half full] ALL
説明	Ethernet ポートの通信モード(全二重(full) /半二重(half))を指定します。
工場出荷設定	ETH_DUPLEX.1 = full, ETH_DUPLEX.11 \sim 14 = half
パラメータ	.1 = ETH1 CONSOLE
. <i></i>	.11 = ETH11
	.12 = ETH12
	.13 = ETH13
	.14 = ETH14
注意事項	ETH_AUTONEGO=off の場合のみ有効。ETH_DUPLEX=full の場合、対向装置の Ethernet
	ポートはオートネゴシエーションがオフ、かつ全二重に指定されている必要がありま
	す。ETH_DUPLEX=halfの場合、対向装置はオートネゴシエーションがオフ、かつ半二
	重に指定されている必要があります。

5.4.6. ブリッジグループ

5.4.6.1. ミラーポート

BRG_MIRROR_DST = [eth14] ALL		
説明	ミラーポートを指定します。eth14 固定です。	
工場出荷設定	eth14	
注意事項	BRG_MIRROR_TX=on 又は BRG_MIRROR_RX=on の時のみ有効で	F.

BRG_MIRROR_SRC	ALL	
説明	ミラー対象のイーサネットインタフェースポート(eth11~	eth13)を 11~13 の番号で
	指定します。	
工場出荷設定	11	
注意事項	BRG_MIRROR_TX=on 又は BRG_MIRROR_RX=on の時のみ有効で、	す。

BRG_MIRROR_TX	= [on off] ALL	
説明	ミラー対象のイーサネットインタフェースポートの送信フレームのミラーリングの	り
	有効(on)/無効(off)を指定します。	
工場出荷設定	on	
注意事項	BRG_MIRROR_RXの値とは独立に指定可能です。但し、TX、RX 共にミラーリングを指定	É
	した場合、ミラーポートは100Mbpsを越えるフレームを受信する可能性があります。	2
	100Mbps を超えたフレームは廃棄されます。	

BRG_MIRROR_RX	ALL	
説明	ミラー対象のイーサネットインタフェースポートの受信ス	7レームのミラーリングの
	有効(on)/無効(off)を指定します。	
工場出荷設定	on	
注意事項	BRG_MIRROR_TXの値とは独立に指定可能です。但し、TX、R	X 共にミラーリングを指定
	した場合、ミラーポートは 100Mbps を越えるフレームを受	信する可能性があります。
	100Mbpsを超えたフレームは廃棄されます。	

5.4.7. 設定の変更例

本節では、よく利用する設定の変更例について説明します。ここでは、工場出荷設定の MLCNET-G100 について、表 5.4-1に記載の変更を例に説明します。

No.	項目	変更内容		
		変更前(工場出荷設定)	変更後	
1	装置機能	slave (子機)	master (親機)	
2	IPアドレス	192. 168. 254. 254	192. 168. 1. 10	
	サブネットマスク	255. 255. 255. 0	255. 255. 0. 0	
3	伝送チャネル	F41	F40	

表 5.4-1 設定の変更例

5.4.7.1. 装置機能の変更

(1) 現在の設定の確認方法

info コマンド(5.3.2.1.1節)を実行します。以下に入力と出力結果の例を示します。 info コマンドに対する出力結果中の下線で示した"SYS_MODEM"に現在の設定が表示されます。下記では、現在 は子機(slave)に設定されていることが確認できます。

user#>info			
MAC Address		:	00-26-92-40-19-9b
IP Address		:	192. 168. 254. 254
F/W Version		:	BR Ver1.01 (Rev. 8228)
Boot Version		:	br_boot_rev8087
Factory Type Version		:	024
Supported Factory Type	Version	:	024
Config Type Version		:	024
Supported Config Type Version		:	024
			現在の装置機能が表示されます。
SYS_BOOT		:	flash 現在は子機です。
SYS_MODEM		:	slave
VLAN_ENABLE		:	disable
Net Entry State		:	Connecting
PLC Channel		:	0
Port MAC	SlvID	Тx	Rx

OK

(2) 設定変更の方法

sys mode コマンド(5.3.2.2.1節)を使用して、子機(slave)から親機(master)へ変更します。以下に入 力と出力結果の例を示します。

user#>sys mode master SYS_MODEM : master OK

5.4.7.2. IP アドレス、サブネットマスクの変更

(1) 現在の設定の確認方法

ip show コマンド(5.3.2.5.4節)を実行します。以下に入力と出力結果の例を示します。 出力結果中の下線で示した NET_IP_ADDR と NET_IP_MASK にそれぞれ現在の IP アドレスとサブネットマスクの設 定値が表示されます。下記では IP アドレスが 192.168.254.254、サブネットマスクが 255.255.0 に設定さ れていることが確認できます。

user#>ip show

NET_IP_ADDR	: 192. 168. 254. 254	←	現在の IP アドレスを表示
NET_IP_MASK	: 255. 255. 255. 0	←	現在のサブネットマスクを表示
NET_IP_GW	: 0.0.0.0	•	
OK			

(2) 設定変更の方法

IP アドレスの変更には ip ip コマンド (5.3.2.5.1節)、サブネットマスクの変更には ip mask コマンド (5.3.2.5.2節)を実行します。以下に入力と出力結果の例を示します。

user#>ip ip 192.168.1.10 NET_IP_ADDR : 192.168.1.10 OK user#>ip mask 255.255.0.0 NET_IP_MASK : 255.255.0.0 OK

5.4.7.3. 伝送チャネルの変更

(1) 現在の設定の確認方法

ch show コマンド(5.3.2.3.4節)を実行します。以下に入力と出力結果の例を示します。出力結果表示中の 下線で示した SYS_CHANNEL_LIST に現在の伝送チャネルが表示されます。下記の例では F41 に設定されているこ とが確認できます。

user#>ch show Current Channel : 41 SYS_CHANNEL : 41 <u>SYS_CHANNEL_LIST : 41</u> OK 現在の伝送チャネルを表示

(2) 設定変更の方法

①子機

子機の場合は、ch list コマンド(5.3.2.3.2節)を実行します。ここでは伝送チャネル F40 へ変更します。以下に入力と出力結果の例を示します。

user#>ch list 40 SYS_CHANNEL_LIST : 40 OK

②親機

親機の場合、現在の伝送チャネル設定は出力結果表示中の SYS_CHANNEL に表示されます。また、伝送チャネルを変更するには ch set コマンド(5.3.2.3.1節)を実行します。以下に伝送チャネルを F40 へ変更する場合の入力と出力結果の例を示します。

user#>ch set 40 SYS_CHANNEL : 40 OK

5.4.7.4. 設定の保存、再起動

「設定の保存」と「装置再起動」を実行することで、本装置に変更が反映されます。変更を反映するために、 下記(1)(2)を必ず実行してください。

(1) 設定の保存

config wirte コマンド(5.3.2.4.2節)を実行します。以下に入力と出力結果の例を示します。 "OK"と表示されれば設定保存終了です。

user#>config write OK

【注意】本コマンド実行から出力結果(OK)が表示されるまで、装置パラメータを装置内部に書き込んでいる 間(10秒程度)はLINK LED 及び MSTR LED が点滅します。この間は電源オフなど他の操作をしないで ください。

(2) 再起動

card reset コマンド(5.3.2.12.1節)を実行します。以下に入力と出力結果の例を示します。

user#>card reset OK

5.4.7.5. 各種設定項目の確認

設定変更が正しく反映されていることを、"①現在の設定の確認方法"に記載した方法で確認して下さい。

5.5. MIB

コンソールコマンドで設定する操作は、SNMP を使用しても設定可能です。MIB コマンド一覧を表 5.5-1に記載します。

OID	名称	Syntax	Acce -ss	説明
plAd.1	plAdSystem			
plAd.1.1	plAdSysGeneral			
plAd.1.1.1	plAdSysMACAddress	PhysAddress	RO	装置固有の MAC アドレス
plAd.1.1.2	plAdSysModemType	INTEGER	RW	装直機能 0=親機(master) 1=乙(株 (clave)
p]Ad. 1. 1. 3	plAdSvsReserve1-3	INTEGER	RO	1-1 (@ (Slave) 固定値「0」を返す。
plAd. 1. 1. 4	plAdSvsReserve1-4	INTEGER	RO	
plAd. 1. 1. 5	plAdSysReserve1-5	INTEGER	RO	固定値「0」を返す。
plAd. 1. 1. 6	plAdSysReserve1-6	INTEGER	RO	固定値「0」を返す。
plAd. 1. 1. 7	plAdSysReserve1-7	DisplayString	RO	固定値「0」を返す。
plAd. 1. 1. 8	plAdSysReserve1-8	INTEGER	RO	固定値「0」を返す。
plAd. 1. 1. 9	plAdSysFWVersion	DisplayString	RO	ファームウェアのバージョン
plAd. 1. 1. 10	plAdSysFWFilename	DisplayString	RO	ファームウェアのファイル名
plAd. 1. 1. 11	plAdSysBootVersion	DisplayString	RO	Boot バージョン
plAd. 1. 1. 12	plAdSysBootFilename	DisplayString	RO	Boot ファイル名
plAd. 1. 1. 13	plAdSysConfigTypeSupport	DisplayString	RO	ファームウェアでサポートする装置パラメータ構 造の型バージョン
plAd.1.1.14	plAdSysConfigTypeSaved	DisplayString	RO	現在装置内部に保存されている装置パラメータ構 造の型バージョン
plAd.1.1.15	plAdSysConfigFilename	DisplayString	RO	装置内部に保存されている パラメータファイル名
plAd.1.1.16	plAdSysFactoryTypeSupport	DisplayString	RO	ファームウェアでサポートするファクトリデフォ ルトパラメータ構造の型バージョン
plAd.1.1.17	plAdSysFactoryTypeSaved	DisplayString	RO	現在装置内部に保存されているファクトリデフォ ルトパラメータ構造の型バージョン
plAd.1.1.18	plAdSysFactoryFilename	DisplayString	RO	装置内部に保存されているファクトリデフォルト パラメータファイル名
plAd.1.2	plAdSysManagement			
plAd.1.2.1	plAdSysReserve2-1	INTEGER	RO	固定値「0」を返す。
plAd. 1.2.2	plAdSysSaveConfig	INTEGER	WO	現在の設定を装置内部に保存する。 ファームウェア、ローダのアップグレード実行。7 ップグレードの対象
plAd. 1. 2. 3	plAdSysUpgrade	DisplayString	WO	(app/loader/factory/config)、FTP サーバ IP ア ドレス、FTPUsername、FTPpassword、ファイル名、 を連結した文字列を SET する。
plAd.1.2.4	plAdSysUpgradeStatus	DisplayString	RO	アップグレード進捗状況・結果(成省、失敗要因) を表す
p]Ad. 1. 2. 5	plAdSvsReserve2-5	DisplayString	RO	こへ)。 固定値「0 を返す。
p]Ad. 1. 2. 6	plAdSvsReserve2-6	DisplayString	RO	
plAd. 1. 2. 7	plAdSysConfigStatus	DisplayString	RO	設定ファイルのアップロード/ダウンロード/保存 の進捗状況・結果を表す。
p]Ad. 1. 2. 8	plAdSvsReset	INTEGER	WO	装置を再起動する。
p]Ad. 1. 2. 9	plAdSvsReserve2-9	INTEGER	RO	固定値「0」を返す。
plAd. 1. 2. 10	plAdSysAttenuator	INTEGER	RW	内蔵アッテネータの設定値 0=auto 1=0dB 2=12dB 3=24dB
plAd. 1. 2. 11	plAdSysPortInput	INTEGER	RO	接点ポート入力値 0=接点 0FF 1=接点 0N
plAd. 1. 2. 12	p1AdSysPortOutput	INTEGER	RW	接点ポート出力値 0=接点 0FF 1=接点 0N
plAd.2	plAdNetwork			
p_{1Au} , 2.1	nlddNetInddross	InAddross	₽₩	木準置の TP アドレス TP-/ ddd ddd ddd ddd
p1Au. 2. 1. 1	pinaivetipadaress	tpAddress	πw	平衣电ワ 1F ノ ドレヘ 1F-\ada. ada. ada. ddd>

表 5.5-1 MIB コマンド一覧

OID	名称	Syntax	Acce -ss	説明
plAd. 2. 1. 2	plAdNetNetmask	IpAddress	RW	本装置のサブネットマスク MASE= <ddd ddd=""></ddd>
p]Ad. 2, 1, 3	plAdNetDefaultGW	IpAddress	RW	デフォルトゲートウェイ IP= <ddd. ddd="" ddd.=""></ddd.>
plAd. 2. 1. 4	plAdNetReserve1-4	INTEGER	RO	固定値「0」を返す。
plAd. 2. 1. 5	plAdNetReserve1-5	IpAddress	RO	固定値「0」を返す。
p1Ad. 2. 2	plAdNetReserve2-2	*		
plAd. 2. 2. 1	plAdNetReserve2-2-1	IpAddress	RO	固定値「0」を返す。
p1Ad. 2. 2. 2	plAdNetReserve2-2-2	INTEGER	RO	固定値「0」を返す。
p1Ad. 2. 3	plAdNetReserve2-3			
plAd. 2. 3. 1	plAdNetReserve2-3-1	INTEGER	RO	固定値「0」を返す。
p1Ad. 2. 3. 2	plAdNetReserve2-3-2	IpAddress	RO	固定値「0」を返す。
p1Ad. 2. 3. 3	plAdNetReserve2-3-3	DisplayString	RO	固定値「0」を返す。
plAd.2.3.4	plAdNetReserve2-3-4	INTEGER	RO	固定値「0」を返す。
p1Ad. 2. 3. 5	plAdNetReserve2-3-5	INTEGER	RO	固定値「0」を返す。
p1Ad.2.4	plAdNetReserve2-4			
plAd. 2. 4. 1	plAdNetReserve2-4-1	INTEGER	RO	固定値「0」を返す。
plAd. 2. 4. 2	plAdNetReserve2-4-2	INTEGER	RO	固定値「0」を返す。
p1Ad.2.4.3	plAdNetReserve2-4-3	INTEGER	RO	固定値「0」を返す。
p1Ad.2.4.4	plAdNetReserve2-4-4			固定値「0」を返す。
plAd.2.4.4.1	plAdNetReserve2-4-4-1			保守用の非公開機能
plAd. 2. 4. 4. 1. 1	plAdNetReserve2-4-4-1-1	INTEGER	RO	固定値「0」を返す。
plAd. 2. 4. 4. 1. 2	plAdNetReserve2-4-4-1-2	INTEGER	RO	固定値「0」を返す。
plAd.3	plAdPlcMac			
p1Ad.3.1	plAdPlcChannel	INTEGER	RW	現在使用中の伝送チャネル
p1Ad. 3.2	plAdPlcChannelList	DisplayString	RW	子機の探索伝送チャネルリスト
p1Ad.3.3	plAdPlcNumber	INTEGER	RO	子機接続数
p1Ad.3.4	plAdPlcReserve3-4	INTEGER	RO	固定値「0」を返す。
p1Ad.3.5	plAdPlcReserve3-5			保守用の非公開機能
plAd.3.5.1	plAdPlcReserve3-5-1			保守用の非公開機能
plAd. 3. 5. 1. 1	plAdPlcReserve3-5-1-1	INTEGER	RO	保守用の非公開機能
plAd. 3. 5. 1. 2	plAdPlcReserve3-5-1-2	DisplayString	RO	保守用の非公開機能
plAd. 3. 5. 1. 3	plAdPlcReserve3-5-1-3	INTEGER	RO	保守用の非公開機能
plAd. 3. 5. 1. 4	plAdPlcReserve3-5-1-4	INTEGER	RO	保守用の非公開機能
p1Ad. 3. 5. 1. 5	plAdPlcReserve3-5-1-5	OCTET STRING	RO	保守用の非公開機能
p1Ad. 3. 5. 1. 6	plAdPlcReserve3-5-1-6	OCTET STRING	RO	保守用の非公開機能
plAd. 3. 5. 1. 7	plAdPlcReserve3-5-1-7	OCTET STRING	RO	保守用の非公開機能
plAd. 3. 5. 1. 8	plAdPlcReserve3-5-1-8	OCTET STRING	RO	保守用の非公開機能
plAd. 3. 5. 1. 9	plAdPlcReserve3-5-1-9	OCTET STRING	RO	保守用の非公開機能
plAd. 3. 5. 1. 10	plAdPlcReserve3-5-1-10	OCTET STRING	RO	保守用の非公開機能
plAd. 3. 5. 1. 11	plAdPlcReserve3-5-1-11	OCTET STRING	RO	保守用の非公開機能
plAd. 3. 5. 1. 12	plAdPlcReserve3-5-1-12	OCTET STRING	RO	保守用の非公開機能
plAd. 3. 5. 1. 13	plAdPlcReserve3-5-1-13	OCTET STRING	RO	保守用の非公開機能
plAd. 3. 5. 1. 14	plAdPlcReserve3-5-1-14	Gauge32	RO	保守用の非公開機能
plAd. 3. 5. 1. 15	plAdPlcReserve3-5-1-15	Gauge32	RO	保守用の非公開機能
plAd. 3. 5. 1. 16	plAdPlcReserve3-5-1-16	Gauge32	RO	保守用の非公開機能
plAd. 3. 5. 1. 17	plAdPlcReserve3-5-1-17	Gauge32	RO	保守用の非公開機能
plAd. 3. 5. 1. 18	plAdPlcReserve3-5-1-18	Gauge32	RO	保守用の非公開機能
plAd. 3. 5. 1. 19	plAdPlcReserve3-5-1-19	Gauge32	RO	保守用の非公開機能
plAd. 3. 5. 1. 20	plAdPlcReserve3-5-1-20	Gauge32	RO	保守用の非公開機能
plAd. 3. 5. 1. 21	plAdPlcReserve3-5-1-21	Gauge32	RO	固定値「0」を返す。
plAd.3.6	plAdPlcReserve3-6			
plAd.3.6.1	plAdPlcReserve3-6-1	INTEGER	RO	固定値「0」を返す。
plAd. 3.6.2	plAdPlcReserve3-6-2	OCTET STRING	RO	固定値「0」を返す。
plAd. 3. 6. 3	plAdPlcReserve3-6-3	Gauge32	RO	保守用の非公開機能
plAd. 3. 6. 4	plAdPlcReserve3-6-4	Gauge32	RO	固定値「0」を返す。
p1Ad.3.7	plAdPlcReserve3-7			

OID	名称	Syntax	Acce -ss	説明
plAd. 3. 7. 1	plAdPlcReserve3-7-1	INTEGER	RO	保守用の非公開機能
p1Ad. 3. 7. 2	plAdPlcReserve3-7-2	INTEGER	RO	固定値「0」を返す。
plAd. 3. 7. 3	plAdPlcReserve3-7-3	INTEGER	RO	固定値「0」を返す。
plAd. 3.7.4	plAdPlcReserve3-7-4	OCTET STRING	RO	保守用の非公開機能
plAd. 3.7.5	plAdPlcReserve3-7-5	OCTET STRING	RO	保守用の非公開機能
plAd. 3. 7.6	plAdPlcReserve3-7-6	Gauge32	RO	保守用の非公開機能
plAd. 3. 7. 7	plAdPlcReserve3-7-7	Gauge32	RO	保守用の非公開機能
p1Ad. 3. 7. 8	plAdPlcReserve3-7-8	Gauge32	RO	保守用の非公開機能
plAd. 3. 7. 9	plAdPlcReserve3-7-9	Gauge32	RO	固定値「0」を返す。
plAd. 3. 7. 10	plAdPlcReserve3-7-10	Gauge32	RO	固定値「0」を返す。
pIAd. 3. 7. 11	pIAdPlcReserve3-7-11	Gauge32	RO	固定値「0」を返す。 但
p1Ad. 3. 8	pIAdPlcKeserve3-8	OCIEI SIRING	RO DO	保寸用の非公開機能 国 完成「0」 などをす
p1Ad. 3. 9	plAdPlcReserve3-9	INTEGEK	KÜ	固疋1但「0」を返す。
plAd. 4	plAdReserve4			
plAd. 4. 1	plAdReserve4-1			
plAd. 4. 1. 1	plAdReserve4-1-1	INTEGER	RO	固定値「0」を返す。
plAd. 4. 1. 2	plAdReserve4-1-2	INTEGER	RO	固定値「0」を返す。
plAd. 4. 1. 3	plAdReserve4-1-3	INTEGER	RO	固定値「0」を返す。
plAd. 4. 1. 4	plAdReserve4-1-4			
plAd. 4. 1. 4. 1	plAdReserve4-1-4-1			
plAd. 4. 1. 4. 1. 1	plAdReserve4-1-4-1-1	INTEGER	RO	固定値「0」を返す。
plAd. 4. 1. 4. 1. 2	plAdReserve4-1-4-1-2	INTEGER	RO	固定値「0」を返す。
p1Ad.4.2	plAdReserve4-2			
plAd. 4.2.1	plAdReserve4-2-1			
plAd. 4. 2. 1. 1	plAdReserve4-2-1-1			
plAd. 4. 2. 1. 1. 1	plAdReserve4-2-1-1-1	INTEGER	RO	固定値「0」を返す。
plAd. 4. 2. 1. 1. 2	plAdReserve4-2-1-1-2	INTEGER	RO	固定値「0」を返す。
pIAd. 4. 2. 1. 1. 3	pIAdKeserve4-2-1-1-3	INTEGER	RO	
p1Ad. 4. 2. 1. 1. 4	$p_{1AdReserve4-2-1-1-4}$	OCTET STRING	RU DO	回足値「0」を返す。 田完値「0」を返す
p_{1Ad} , 4, 2, 1, 1, 5 p_{1Ad} , 4, 2, 1, 1, 6	$p_1AdReserve4=2=1=1=6$	OCTET STRING	RO	固定値 「0」を返り。 固定値 「0」を返す
plAd. 4. 2. 1. 1. 7	nlAdReserve4-2-1-1-7	OCTET STRING	RO	固定値「0」を返す。 固定値「0」を返す。
pinar ir britritri			110	
plAd.5	plAdVlan			
plAd.5.1	plAdVlanBase			
plAd.5.1.1	plAdVlanEnabled	INTEGER	RW	VLAN 機能有効(O:Disable 1:Enable)
plAd. 5. 1. 2	plAdVlanManagementVID	INTEGER	RW	管理通信用 VLAN の VLAN-ID
plAd. 5. 1. 3	plAdVlanManagementPriority	INTEGER	RW	管理通信用 VLAN の Priority
plAd. 5. 1. 4	plAdVlanReserve1-4	INTEGER	RO	固定値「0」を返す。
pIAd. 5. 1. 5	plAdVlanPVTTable			VLAN ホートベクタナーフル INDEX (IA WI DUTD (IA)
pIAd. 5. 1. 5. 1	plAdVlanPVlEntry	INTEGED	DO	INDEX { plAdvlanPvlPortIndex }
pIAd. 5. $1.5.1.1$	plAdvlanPvlPortindex	INIEGEK DiepleyString	RU DW	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
pIAd. 5. 1. 5. 1. 2 pIAd. 5. 1. 5. 1. 3	$p_1AdV_1anV_1V_1D$ $p_1AdReserve5-1-5-1-3$	DisplayString	R0	
p1Ad 5 2	nlAdVlanEth	Displayoting	RO	
p1Ad. 5. 2. 1	plAdVlanEthTable			Ethernet ポート用 VLAN 設定テーブル
plAd. 5. 2. 1. 1	plAdVlanEthEntry			INDEX { plAdVlanEthPortIndex }
*				論理ポート番号(ifIndex)
			_	28:eth11
plAd. 5. 2. 1. 1. 1	plAdVlanEthPortIndex	INTEGER	RO	29:eth12
				30.eth14
plAd. 5. 2. 1. 1. 2	plAdVlanEthType	INTEGER	RW	適用 VLAN の種類(0:Port base VLAN 1: Tagged
plAd. 5. 2 1 1 3	n]AdVlanEthVID	INTEGER	RW	WLAN (OUZ. 19) 適用 VLAN の VID
plAd. 5. 2. 1. 1. 4	plAdVlanEthPriority	INTEGER	RW	適用 VLAN の Priority
plAd. 5. 2. 1. 1. 5	plAdVlanReserve5-2-1-1-5	INTEGER	RO	固定値「0」を返す。
plAd. 5. 2. 1. 1. 6	plAdVlanReserve5-2-1-1-6	INTEGER	RO	固定値「0」を返す。
l de la constante de	1		1	1

plak5.2.2plaK9inescrev5-2-2plaK	OID	名称	Syntax	Acce -ss	説明
pl.Mb. 2.2.1pl.Mb/indexerve3-2-2-1NTRER00BERU [0] & Särt,pl.Mb. 2.2.1.2pl.Mt/indexerve3-2-2-2NTRER00BERU [0] & Särt,pl.Mb. 2.2.1.4pl.Mt/indexerve3-2-2-1-2NTRER00BERU [0] & Särt,pl.Mb. 2.3.1pl.Mt/indexerve3-2-2-1-2NTRER00BERU [0] & Särt,pl.Mb. 2.3.1pl.Mt/indexerve3-2-3-1-3NTRER00BERU [0] & Särt,pl.Mb. 2.3.1.3pl.Mt/indexerve3-2-3-1-3NTRER00BERU [0] & Särt,pl.Mb. 2.3.1.4pl.Mt/indexerve3-2-3-1-3NTRER00BERU [0] & Särt,pl.Mb. 3.1.5pl.Mt/indexerve3-2-3-1-3NTRER00BERU [0] & Särt,pl.Mb. 4.3.1.5pl.Mt/indexerve3-2-3-1-3NTRER00BERU [0] & Särt,pl.Mb. 5.3.1.6pl.MtReserve3-2-3-1-3NTRER00BERU [0] & Särt,pl.Mb. 6.3.1pl.MtReserve3-2-1-3NTRER00BERU [0] & Särt,pl.Mb. 6.3.1pl.MtReserve3-1-1NTRER00BERU [0] & Särt,pl.Mb. 6.3.1pl.MtReserve3-1-1NTRER00BERU [0] & Särt,pl.Mb. 6.3.1pl.MtReserve3-1-1NTRER00BERU [0] & Särt,pl.Mb. 6.3.1pl.MtReserve3-1-1NTRER10BERU [0] & Särt,pl.Mb. 6.3.1pl.MtReserve3-1-1NTRER10BERU [0] & Särt,pl.Mb. 6.3.1pl.MtReserve3-1-1NTRER10BERU [0] & Särt,pl.Mb. 6.3.1pl.MtReserve3-1-1NTRER10BERU [0] & Särt,pl.Mb. 6.3.1pl.MtReserve3-1-1 <t< td=""><td>p1Ad. 5. 2. 2</td><td>plAdVlanReserve5-2-2</td><td></td><td></td><td></td></t<>	p1Ad. 5. 2. 2	plAdVlanReserve5-2-2			
pl.Ad. 5. 2. 1.1pl.AdVianEverve3-2-1-1INTEGER00BUT 06.237,pl.Ad. 5. 2. 1.3pl.AdVianEverve3-2-1-1INTEGER00BUZ 06.237,pl.Ad. 5. 2. 1.4pl.AdVianEverve3-2-1-1INTEGER00BUZ 06.237,pl.Ad. 5. 2. 1.1pl.AdVianEverve3-2-1-1INTEGER00BUZ 06.237,pl.Ad. 5. 2. 1.1pl.AdVianEverve3-2-1-1INTEGER00BUZ 06.237,pl.Ad. 5. 2. 1.1pl.AdVianEverve3-2-1-1INTEGER00BUZ 06.237,pl.Ad. 6.1pl.AdVianEverve3-2-0-1-1INTEGER00BUZ 06.237,pl.Ad. 6pl.AdVianEverve3-2-0-1-1INTEGER00BUZ 06.237,pl.Ad. 6pl.AdVianEverve3-2-0-1-1INTEGER00BUZ 06.237,pl.Ad. 6pl.AdVianEverve3-2-0-1-1INTEGER00BUZ 06.237,pl.Ad. 6pl.AdVianEverve3-2-1-1INTEGER00BUZ 06.237,pl.Ad. 6pl.AdVianEverve3-1-1INTEGER00BUZ 06.237,pl.Ad. 6pl.AdVianEverve3-1-1INTEGER00BUZ 06.237,pl.Ad. 6pl.AdVianEverve3-1-1INTEGER00BUZ 06.237,pl.Ad. 6pl.AdVianEverve3-1-12INTEGER00BUZ 06.237,pl.Ad. 6pl.AdVianEverve3-1-12INTEGER00BUZ 06.237,pl.Ad. 6pl.AdVianEverve3-1-12INTEGER00BUZ 06.237,pl.Ad. 6,1,1pl.AdVianEverve3-1-12INTEGER </td <td>plAd. 5. 2. 2. 1</td> <td>plAdVlanReserve5-2-2-1</td> <td></td> <td>RO</td> <td>固定値「0」を返す。</td>	plAd. 5. 2. 2. 1	plAdVlanReserve5-2-2-1		RO	固定値「0」を返す。
plak 5.2.2.1.2plaK1mokeserve5-2:1-2INTEGRIO開始症間地症IO最近症IO最近症IO長近症IO日本plak 5.2.1.4plaK1mokeserve5-2:1-4INTEGRIO日本日本INTEGRIO日本plak 5.2.1.4plaK1mokeserve5-2:1-1INTEGRIO日本INTEGRIO日本plak 5.2.1.1plaK1mokeserve5-2:1-1INTEGRINTEGRIO日本INTEGRIOINTEGRplak 5.2.1.1plaK1mokeserve5-2:1-1INTEGRINTEGRIOIN	plAd. 5. 2. 2. 1. 1	plAdVlanReserve5-2-2-1-1	INTEGER	RO	固定値「0」を返す。
pl.Ab. 6. 22. 1.3 pl.Ab. 0. pl.Ab.	plAd. 5. 2. 2. 1. 2	plAdVlanReserve5-2-2-1-2	INTEGER	RO	固定値「0」を返す。
pl.M. 6. 2. 1.4 pl.MM indeserve5-2 INTEGR 80 Hard [0] $2 \times 3 + 1$ pl.M. 5. 2. 3.1 pl.MM indeserve5-2+-1 INTEGR 80 Hard [0] $2 \times 3 + 1$ pl.M. 5. 2. 3.1.2 pl.MM indeserve5-2+-1-1 INTEGR 80 Hard [0] $2 \times 3 + 1$ pl.M. 5. 2. 3.1.3 pl.MM indeserve5-2+-1-1 INTEGR 80 Hard [0] $2 \times 3 + 1$ pl.M. 6.1 pl.MEscerve6 1 INTEGR 80 Hard [0] $2 \times 3 + 1$ pl.M. 6.3 pl.MEscerve6-2 INTEGR 80 Hard [0] $2 \times 3 + 1$ pl.M. 6.3 pl.MEscerve6-3-1-1 INTEGR 80 Hard [0] $2 \times 3 + 1$ pl.M. 6.3 pl.MEscerve6-1-2 INTEGR 80 Hard [0] $2 \times 3 + 1$ pl.M. 6.4.1 pl.MEscerve6-1-2 INTEGR 80 Hard [0] $2 \times 3 + 1$ pl.M. 6.4.1.4 pl.MEscerve6-1-2 INTEGR 80 Hard [0] $2 \times 3 + 1$ pl.M. 6.4.1.4 pl.MEscerve6-1-2 INTEGR 80 Hard [0] $2 \times 3 + 1$	plAd. 5. 2. 2. 1. 3	plAdVlanReserve5-2-2-1-3	INTEGER	RO	固定値「0」を返す。
pl.4.5.2.3 pl.4MT lankeerve5-2-3 pl.4.5.2.3.1.1 pl.4MT lankeerve5-2-3-1-1 NTEGR 40 NÉTÉ (0) 法受计, pl.4.5.2.3.1.1 pl.4MT lankeerve5-2-3-1-3 NTEGR 40 NÉTÉ (0) 法受计, pl.4.5.2.3.1.4 pl.4MT lankeerve5-2-3-1-4 NTEGR 40 NETÉ (0) 法受计, pl.4.5.2.3.1.4 pl.4MT lankeerve5-2-3-1-4 NTEGR 40 NETÉ (0) 法受计, pl.4.6.1 pl.4Keerve5-1 NTEGR 40 NETÉ (0) 法受计, pl.4.6.2 pl.4Keerve5-2 NTEGR 40 NETÉ (0) 法受计, pl.4.6.3.1 pl.4Keerve5-3 NETÉ (0) NETÉ (0) 法受计, pl.4.6.3.1 pl.4Keerve5-3 NETÉ (0) NETÉ (0) 法受计, pl.4.6.3.1 pl.4Keerve5-3 NETÉ (0) NETÉ (0) 法受计, pl.4.6.4 pl.4Keerve5-3 NETÉ (0) NETÉ (0) NETÉ (0) XE (plAd. 5. 2. 2. 1. 4	plAdVlanReserve5-2-2-1-4	INTEGER	RO	固定値「0」を返す。
pl.d. 5.2.3.1.1pl.d.Windowervor's-2-3-1INTEGRNo	p1Ad. 5. 2. 3	plAdVlanReserve5-2-3			
plad. 5.2.1.1plad/bind/macroscresc-2-3-1-1INTEGR00HIGK [0]#KF,plad. 5.2.3.1.3pla/MinoReserve5-2-3-1-3INTEGR00HIGK [0]#KF,plad. 5.2.3.1.4pla/MinoReserve5-2-3-1-3INTEGR00HIGK [0]#KF,plad. 6.2pla/Reserve6-2INTEGR00HIGK [0]#KF,plad. 6.2pla/Reserve6-3INTEGR00HIGK [0]#KF,plad. 6.3.1pla/Reserve6-3INTEGR00HIGK [0]#KF,plad. 6.3.1pla/Reserve6-3-1-1INTEGR00HIGK [0]#KF,plad. 6.3.1.2pla/Reserve6-3-1-2INTEGR00HIGK [0]#KF,plad. 6.4.1.3pla/Reserve6-3-1-2INTEGR00HIGK [0]#KF,plad. 6.1.1pla/Reserve6-1-1INTEGR00HIGK [0]#KF,plad. 6.1.2pla/Reserve6-1-12INTEGR00HIGK [0]#KF,plad. 6.1.3pla/Reserve7-1-1INTEGR00HIGK [0]#KF,plad. 6.1.4pla/Reserve7-1-2INTEGR00HIGK [0]#KF,plad. 7.1pla/Reserve7-1-3INTEGR00HIGK [0]#KF,plad. 7.1pla/Reserve7-1-3INTEGR00HIGK [0]#KF,plad. 7.1pla/Reserve7-1-3INTEGR00HIGK [0]#KF,plad. 7.1pla/Reserve7-1-3INTEGR00HIGK [0]#KF,plad. 7.1pla/Reserve7-1-3INTEGR00HIGK [0]#KF,plad. 7.1pl	plAd. 5. 2. 3. 1	plAdVlanReserve5-2-3-1			
pl.Ad. 2.3. 1.2pl.AdV Junkeserve6-2-3-1-3INTEGER00國定值0.1 & 2.8.7.,pl.Ad. 5.2. 3. 1.4pl.AdV Junkeserve6-2-3-1-4INTEGER00國定值0.1 & 2.8.7.,pl.Ad. 6.1pl.AdReserve6-1INTEGER00國定值0.1 & 2.8.7.,pl.Ad. 6.3pl.AdReserve6-2INTEGER00國定值0.1 & 2.8.7.,pl.Ad. 6.3pl.AdReserve6-3-1-1INTEGER80國定值0.1 & 2.8.7.,pl.Ad. 6.3.1.pl.AdReserve6-3-1-2INTEGER80國定值0.1 & 2.8.7.,pl.Ad. 6.4.1pl.AdReserve6-1-1INTEGER80國定值0.1 & 2.8.7.,pl.Ad. 6.4.1pl.AdReserve6-1-1INTEGER80國定值0.1 & 2.8.7.,pl.Ad. 6.4.1.2pl.AdReserve6-4-1-2INTEGER80國定值0.1 & 2.8.7.,pl.Ad. 6.4.1.4pl.AdReserve6-4-1-3INTEGER80國定值0.2 & 2.8.7.,pl.Ad. 6.4.1.4pl.AdReserve7-1-1INTEGER80國定值0.2 & 2.8.7.,pl.Ad. 7.1pl.AdReserve7-1-3Displ.es/String80國定值0.2 & 2.8.7.,pl.Ad. 7.1pl.AdReserve7-1-4INTEGER80IMEET0.1 & 2.8.7.,pl.Ad. 7.1.4pl.AdReserve7-1-4INTEGER80IMEET10.2 & 2.8.7.,pl.Ad. 7.1.5pl.AdReserve7-1-4Displ.es/String80IMEET10.2 & 2.8.7.,pl.Ad. 7.1.4pl.AdReserve7-1-4Displ.es/String80IMEET10.2 & 2.8.7.,pl.Ad. 7.1.5pl.AdReserve7-1-4Displ.es/String80IMEET <t< td=""><td>plAd. 5. 2. 3. 1. 1</td><td>plAdVlanReserve5-2-3-1-1</td><td>INTEGER</td><td>RO</td><td>固定値「0」を返す。</td></t<>	plAd. 5. 2. 3. 1. 1	plAdVlanReserve5-2-3-1-1	INTEGER	RO	固定値「0」を返す。
pl.Ads. 2. 3. 1.4 pl.AdV indisserve ² -2 ⁻³ -1 INTEGR NU MCR [1 0] $C \times X^{+}$, pl.Ad. 6. pl.AdRoserve ⁶ -2 ⁻³ -1 INTEGR NU MCR [0] $C \times X^{+}$, pl.Ad. 6. pl.AdRoserve ⁶ -2 INTEGR NU MCR [0] $C \times X^{+}$, pl.Ad. 6. pl.AdRoserve ⁶ -1 INTEGR NU MCR [0] $C \times X^{+}$, pl.Ad. 6. pl.AdRoserve ⁶ -1 INTEGR NU MCR [0] $C \times X^{+}$, pl.Ad. 6. pl.AdRoserve ⁶ -1<-1	plAd. 5. 2. 3. 1. 2	plAdVlanReserve5-2-3-1-2	INTEGER	RO	固定値「0」を返す。
DAG DAG DAG DAG DAG DAG DAG DAG pLA6 pLA6 pLA6 pLA6 pLA6 Section Section Section pLA6 pLA6 pLA6 pLA6 pLA6 Section	pIAd. 5. 2. 3. 1. 3	plAdVlanReserveb-2-3-1-3	INTEGER	RO	固定値「0」を返す。
pl.Ad. 6. pl.AdReserve61 INTEGER PD pl.Ad. 6.1 pl.AdReserve61 INTEGER PD pl.Ad. 6.3 pl.AdReserve6-3 PD pl.Ad. 6.3.1. pl.AdReserve6-31-1 INTEGER PD pl.Ad. 6.3.1.2 pl.AdReserve6-31-2 INTEGER PD pl.Ad. 6.4.1 pl.AdReserve6-31-1 INTEGER PD pl.Ad. 6.4.1 pl.AdReserve6-1-1 INTEGER PD pl.Ad. 6.4.1 pl.AdReserve6-1-1 INTEGER PD pl.Ad. 6.4.1.3 pl.AdReserve6-1-1 INTEGER PD pl.Ad. 6.4.1.4 pl.AdReserve6-1-1 INTEGER PD pl.Ad. 7.1 pl.AdReserve6-1-1 INTEGER PD WTREFR pl.Ad. 7.1 pl.AdReserve7-1-4 INTEGER PD WTREFR PD pl.Ad. 7.1 pl.AdReserve7-1-4 INTEGER PD WTREFR PD pl.Ad. 7.1 pl.AdReserve7-1-4 BioplayString PD WTREFR PD pl.Ad. 7.1.6 pl.AdReserve7-1-8 DioplayString	p1Ad. 5. 2. 3. 1. 4	plAdvlanKeserve5-2-3-1-4	INTEGER	RO	固疋値 「0」を返す。
plake 1 plake served-2 INTEGER R0 $\exists x i i = (0) \land x x i +,$ plake 6.2 plakeserved-3 integerved-3 integerved-3 integerved-3 plake 3.1.1 plakeserved-3-1 integerved-3 integerved-3 plake 3.1.2 plakeserved-3-1-2 integerved integerved plake 4.1.1 plakeserved-4-1-2 integerved istu i (0) $z x x i,$ plake 4.1.1 plakeserved-4-1-3 integerved istu i (0) $z x x i,$ plake 4.1.2 plakeserved-4-1-3 integerved istu i (0) $z x x i,$ plake 4.1.3 plakeserved-4-1-3 integerved istu i (0) $z x x i,$ plake 4.1.4 plakeserved-1-14 integerved istu i (0) $z x x i,$ plake 7.1 plakeserve7 integerved istu i (0) $z x x i,$ plake 7.1 plakeserve7-1 integerved istu i (0) $z x x i,$ plake 7.1.2 plakeserve7-1 integerved istu i (0) $z x x i,$ plake 7.1.4 plakeserve7-1 integerved istu i (0) $z x x i,$ plake 7.1.5 plakeserve7-1 integerved	plAd 6	nlAdReserve6			
Diade 1 Diade Server-0-2 Diade 1 Diade 2 Diade 3 Diade 3 <thdiade 3<="" th=""> Diade 3 Diade 3</thdiade>	plAd 6 1	nlAdReserve6-1	INTEGER	RO	固定値「0」を返す。
pl.d.6.3 pl.AdReserve6-3 norm norm <th< td=""><td>p1Ad. 6. 2</td><td>plAdReserve6-2</td><td>INTEGER</td><td>RO</td><td> 固定値 (0) を返す。</td></th<>	p1Ad. 6. 2	plAdReserve6-2	INTEGER	RO	固定値 (0) を返す。
plA6.6.3.1 plA6.6.3.1.2plA4Reserve6-3-1 plA6.6.4.1INTEGER plA6.6.4.1R0 plA4Reserve6-4-1 plA4.6.4.1.1plA4Reserve6-4-1 plA4.6.4.1.2R0 plA4Reserve6-4-1-3BZ (10) を返す, variableplA6.6.4.1.2plA4Reserve6-4-1-3INTEGERR0 R0BZ (10) を返す, variableplA6.6.4.1.4plA4Reserve6-4-1-3INTEGERR0 R0BZ (10) を返す, variableplA6.6.4.1.4plA4Reserve6-4-1-3INTEGERR0 R0BZ (10) を返す, variableplA6.6.4.1.4plA4Reserve6-1-1INTEGERR0 R0BZ (10) を返す, variableplA6.7.11plA4Reserve7INTEGERR0 R0BZ (10) を返す, variableplA7.11plA4Reserve7-1-1INTEGERR0 R0BZ (10) を返す, variableplA7.1.5plA4Reserve7-1-2INTEGERR0 BZ (10) を返す, variableBZ (10) を返す, variableplA7.1.5plA4Reserve7-1-3DisplasStringR0 BZ (10) を返す, variableBZ (10) を返す, variableplA7.1.5plA4Reserve7-1-6DisplasStringR0 BZ (10) を返す, variableBZ (10) を返す, variableplA7.1.6plA4Reserve7-1-7DisplasStringR0 BZ (10) を返す, variableBZ (10) を返す, variableplA7.1.7plA4Reserve7-1-10NTEGERR0 BZ (10) を返す, variableBZ (10) を返す, variableplA7.1.7plA4Reserve7-1-10NTEGERR0 BZ (10) を返す, variableBZ (10) を返す, variableplA7.1.7plA4Reserve7-1-10NTEGERR0 BZ (10) を返す, 	p1Ad. 6. 3	plAdReserve6-3			
plAd. 6. 3. 1.1 plAd. 6. 3. 1.2 plAd. 6. 4. 1plAd. 6. 4 plAd. 6. 4. 1.plAd. 6. 4 plAd. 6. 4. 1.plAd. 6. 4. 1. plAd. 8. 2 plAd. 6. 4. 1. 2plAd. 6. 4. 1. plAd. 6. 4. 1. 3plAd. 6. 4. 1.2 plAd. 6. 4. 1.3plAd. 6. 4. 1.2 plAd. 6. 4. 1.4plAd. 6. 2 plAd. 6. 4. 1.4plAd. 6. 4. 1.4 plAd. 7. 1plAd. 6. 1.4 plAd. 6. 4. 1.4plAd. 7. 1.4 plAd. 7. 1.4plAd. 7. 1.4 plAd. 7. 1.4plAd. 7. 1.4 plAd. 7. 1.4plAd. 7. 1.7 plAd. 7. 1.7plAd. 7. 1.7 plAd. 7. 1.7 plAd. 7. 1.7 plAd. 7. 1.7plAd. 7. 1.7 plAd. 7. 1.7 plAd. 7. 1.7plAd. 7. 1.7 plAd. 7. 1.7<	plAd. 6. 3. 1	plAdReserve6-3-1			
plAde.s1.2plAde.serve6-3-1-2INTGERR0BZétá [0] & ZgŤ,plAd.6.4plAdkoserve6-4-1-1INTGERK0BZétá [0] & ZgŤ,plAd.6.4.1.2plAdkoserve6-4-1-3INTGERK0BZétá [0] & ZgŤ,plAd.6.4.1.3plAdkoserve6-4-1-3INTGERK0BZétá [0] & ZgŤ,plAd.6.4.1.4plAdkoserve6-4-1-3INTGERK0BZétá [0] & ZgŤ,plAd.7.1plAdkoserve6-4-1-4INTGERK0BZétá [0] & ZgŤ,plAd.7.1plAdkoserve7-1-1INTGERK0BZétá [0] & ZgŤ,plAd.7.1plAdkoserve7-1-1INTGERK0BZétá [0] & ZgŤ,plAd.7.1.3plAdkoserve7-1-2INTGERK0BZétá [0] & ZgŤ,plAd.7.1.4plAdkoserve7-1-3DisplaStringK0BZétá [0] & ZgŤ,plAd.7.1.5plAdkoserve7-1-4DisplaStringK0BZétá [0] & ZgŤ,plAd.7.1.6plAdkoserve7-1-5DisplaStringK0BZétá [0] & ZgŤ,plAd.7.1.7plAdkoserve7-1-6DisplaStringK0BZétá [0] & ZgŤ,plAd.7.1.8plAdkoserve7-1-76BisplaStringK0BZétá [0] & ZgŤ,plAd.7.1.9plAdkoserve7-1-8NTGERK0BZÉtá [0] & ZgŤ,plAd.7.1.10plAdkoserve7-1-10INTGERK0BZÉtá [0] & ZgŤ,plAd.7.1.11plAdkoserve7-1-11NTGERK0BZÉtá [0] & ZgŤ,plAd.7.1.2plAdkoserve7-1-13INTGERK0BZÉtá [0] & ZgŤ,plAd.7.1.4plAdkoserve7-1-14NTGERK0BZÉtá [0] & ZgŤ,plAd.7.1.1	plAd. 6. 3. 1. 1	plAdReserve6-3-1-1	INTEGER	RO	固定値「0」を返す。
plAd. 6.4.1plAdReserve6-4INTEGERNONOplAd. 6.1.1.2plAdReserve6-4-1-2INTEGER80B#d# (0) & Zg +,plAd. 6.1.2plAdReserve6-4-1-3INTEGER80B#d# (0) & Zg +,plAd. 6.1.3plAdReserve6-4-1-4INTEGER80B#d# (0) & Zg +,plAd. 6.1.4plAdReserve6-4-1-3INTEGER80B#d# (0) & Zg +,plAd. 7.1plAdReserve7-1-1INTEGER80B#d# (0) & Zg +,plAd. 7.1plAdReserve7-1-1INTEGER80B#d# (0) & Zg +,plAd. 7.1.3plAdReserve7-1-2INTEGER80B#d# (0) & Zg +,plAd. 7.1.4plAdReserve7-1-3DisplayStrim80B#d# (0) & Zg +,plAd. 7.1.5plAdReserve7-1-4DisplayStrim80B#d# (0) & Zg +,plAd. 7.1.6plAdReserve7-1-6DisplayStrim80B#d# (0) & Zg +,plAd. 7.1.6plAdReserve7-1-6DisplayStrim80B#d# (0) & Zg +,plAd. 7.1.6plAdReserve7-1-7DisplayStrim80B#d# (0) & Zg +,plAd. 7.1.7plAdReserve7-1-8DisplayStrim80B#d# (0) & Zg +,plAd. 7.1.8plAdReserve7-1-9DisplayStrim80B#d# (0) & Zg +,plAd. 7.1.9plAdReserve7-1-13INTEGER80B#d# (0) & Zg +,plAd. 7.1.10plAdReserve7-1-13INTEGER80B#d# (0) & Zg +,plAd. 7.1.11plAdReserve7-1-14INTEGER80B#d# (0) & Zg +,plAd. 7.1.12plAdReserve7-1-13INTEGER80B#d# (0) & Zg +, </td <td>plAd. 6. 3. 1. 2</td> <td>plAdReserve6-3-1-2</td> <td>INTEGER</td> <td>RO</td> <td>固定値「0」を返す。</td>	plAd. 6. 3. 1. 2	plAdReserve6-3-1-2	INTEGER	RO	固定値「0」を返す。
pl.Ad. 6. 4. 1. 1pl.AdReserve6-4-1-2INTEGRR0B7ck (0) e.Zg. +,pl.Ad. 6. 4. 1. 2pl.AdReserve6-4-1-3INTEGRR0B7ck (0) e.Zg. +,pl.Ad. 6. 4. 1. 3pl.AdReserve6-4-1-3INTEGRR0B7ck (0) e.Zg. +,pl.Ad. 6. 1. 1. 4pl.AdReserve6-1-14INTEGRR0B7ck (0) e.Zg. +,pl.Ad. 7. 1pl.AdReserve7-10INTEGRR0B7ck (0) e.Zg. +,pl.Ad. 7. 1pl.AdReserve7-1-1INTEGRR0B7ck (0) e.Zg. +,pl.Ad. 7. 1. 2pl.AdReserve7-1-2INTEGRR0B7ck (0) e.Zg. +,pl.Ad. 7. 1. 3pl.AdReserve7-1-3Displ.syttingR0B7ck (0) e.Zg. +,pl.Ad. 7. 1. 4pl.AdReserve7-1-5Displ.syttingR0B7ck (0) e.Zg. +,pl.Ad. 7. 1. 6pl.AdReserve7-1-6Displ.syttingR0B7ck (0) e.Zg. +,pl.Ad. 7. 1. 6pl.AdReserve7-1-7Displ.syttingR0B7ck (0) e.Zg. +,pl.Ad. 7. 1. 7pl.AdReserve7-1-8Displ.syttingR0B7ck (0) e.Zg. +,pl.Ad. 7. 1. 8pl.AdReserve7-1-1INTEGRR0B7ck (0) e.Zg. +,pl.Ad. 7. 1. 9pl.AdReserve7-1-12INTEGRR0B7ck (0) e.Zg. +,pl.Ad. 7. 1. 9pl.AdReserve7-1-13Displ.syttingR0B7ck (0) e.Zg. +,pl.Ad. 7. 1. 9pl.AdReserve7-1-14INTEGRR0B7ck (0) e.Zg. +,pl.Ad. 7. 1. 9pl.AdReserve7-1-12INTEGRR0B7ck (0) e.Zg. +,pl.Ad. 7. 1. 9pl.AdReserve7-2-12INTEGRR0B7ck (0) e.Zg. +, <td>p1Ad.6.4</td> <td>plAdReserve6-4</td> <td></td> <td></td> <td></td>	p1Ad.6.4	plAdReserve6-4			
plAd. 6. 4. 1.1plAdRoserve6-4-1-1INTGERR0固定值 [0] を返す。plAd. 6. 4. 1.2plAdRoserve6-4-1-2INTGERR0固定值 [0] を返す。plAd. 6. 4. 1.4plAdRoserve6-4-1-3INTGERR0固定值 [0] を返す。plAd. 6. 4. 1.4plAdRoserve6-4-1-4INTEGERR0固定值 [0] を返す。plAd. 7. 1plAdRoserve7-1-1INTEGERR0固定值 [0] を返す。plAd. 7. 1plAdRoserve7-1-2INTEGERR0固定值 [0] を返す。plAd. 7. 1.3plAdRoserve7-1-3DisplayStringR0固定值 [0] を返す。plAd. 7. 1.4plAdRoserve7-1-3DisplayStringR0固定值 [0] を返す。plAd. 7. 1.5plAdRoserve7-1-6DisplayStringR0固定值 [0] を返す。plAd. 7. 1.6plAdRoserve7-1-6DisplayStringR0國定值 [0] を返す。plAd. 7. 1.6plAdRoserve7-1-6DisplayStringR0國定值 [0] を返す。plAd. 7. 1.7plAdRoserve7-1-7DisplayStringR0國定值 [0] を返す。plAd. 7. 1.9plAdRoserve7-1-8INTEGERR0國定值 [0] を返す。plAd. 7. 1.9plAdRoserve7-1-18INTEGERR0國定值 [0] を返す。plAd. 7. 1.9plAdRoserve7-1-12INTEGERR0國定值 [0] を返す。plAd. 7. 1.10plAdRoserve7-1-13INTEGERR0國定值 [0] を返す。plAd. 7. 1.13plAdRoserve7-1-14INTEGERR0國定值 [0] を返す。plAd. 7. 1.13plAdRoserve7-1-15INTEGERR0國定值 [0] を返す。plAd. 7. 1.13plAdRoserve7-2-1INTEGERR0國定值 [0] を返す。plAd. 7. 1.14<	plAd. 6. 4. 1	plAdReserve6-4-1			
plAd. 6. 4. 1.2plAdReserve6-4-1-3INTEGERR0Bætte [0] & æst,plAd. 6. 4. 1.3plAdReserve6-4-1-4INTEGERR0Bætte [0] & æst,plAd. 7.plAdReserve7-1INTEGERR0Bætte [0] & æst,plAd. 7. 1plAdReserve7-1-1INTEGERR0Bætte [0] & æst,plAd. 7. 1.2plAdReserve7-1-2INTEGERR0Bætte [0] & æst,plAd. 7. 1.3plAdReserve7-1-3DisplayStringR0Bætte [0] & æst,plAd. 7. 1.4plAdReserve7-1-5DisplayStringR0Bætte [0] & æst,plAd. 7. 1.4plAdReserve7-1-6DisplayStringR0Bætte [0] & æst,plAd. 7. 1.6plAdReserve7-1-6DisplayStringR0Bætte [0] & æst,plAd. 7. 1.6plAdReserve7-1-6DisplayStringR0Bætte [0] & æst,plAd. 7. 1.6plAdReserve7-1-7DisplayStringR0Bætte [0] & æst,plAd. 7. 1.6plAdReserve7-1-8INTEGERR0Bætte [0] & æst,plAd. 7. 1.6plAdReserve7-1-10INTEGERR0Bætte [0] & æst,plAd. 7. 1.1plAdReserve7-1-11INTEGERR0Bætte [0] & æst,plAd. 7. 1.12plAdReserve7-1-13INTEGERR0Bætte [0] & æst,plAd. 7. 1.13plAdReserve7-2-1INTEGERR0Bætte [0] & æst,plAd. 7. 1.14plAdReserve7-2-1INTEGERR0Bætte [0] & æst,plAd. 7. 1.15plAdReserve7-2-1INTEGERR0Bætte [0] & æst,plAd. 7. 1.14plAdReserve7-2-1INTEGER	plAd. 6. 4. 1. 1	plAdReserve6-4-1-1	INTEGER	RO	固定値「0」を返す。
plAd. 6. 4. 1.3plAdReserve6-4-1-3INTEGERR0周定値「0 を返す。plAd. 6. 4. 1. 4plAdReserve7rRRRplAd. 7. 1plAdReserve7-1-1INTEGERR0B定値[0] を返す。plAd. 7. 1. 2plAdReserve7-1-3INTEGERR0B定値[0] を返す。plAd. 7. 1. 3plAdReserve7-1-3DisplayStringR0B定値[0] を返す。plAd. 7. 1.5plAdReserve7-1-5DisplayStringR0B定値[0] を返す。plAd. 7. 1.6plAdReserve7-1-6DisplayStringR0Bzéu for 0 を返す。plAd. 7. 1.6plAdReserve7-1-7DisplayStringR0Bzéu for 0 を返す。plAd. 7. 1.6plAdReserve7-1-7DisplayStringR0Bzéu for 0 を返す。plAd. 7. 1.7plAdReserve7-1-7DisplayStringR0Bzéu for 0 を返す。plAd. 7. 1.8plAdReserve7-1-7DisplayStringR0Bzéu for 0 を返す。plAd. 7. 1.9plAdReserve7-1-10INTEGERR0Bzéu for 0 を返す。plAd. 7. 1.10plAdReserve7-1-13INTEGERR0Bzéu for 0 を返す。plAd. 7. 1.11plAdReserve7-1-13INTEGERR0Bzéu for 0 を返す。plAd. 7. 1.12plAdReserve7-1-13INTEGERR0Bzéu for 0 を返す。plAd. 7. 1.13plAdReserve7-2INTEGERR0Bzéu for 0 を返す。plAd. 7. 1.14plAdReserve7-2INTEGERR0Bzéu for 0 を返す。plAd. 7. 1.13plAdReserve7-2INTEGERR0Bzéu for 0 を返す。plAd. 7. 2plAdReserve7-2INTEGER <th< td=""><td>plAd. 6. 4. 1. 2</td><td>plAdReserve6-4-1-2</td><td>INTEGER</td><td>RO</td><td>固定値「0」を返す。</td></th<>	plAd. 6. 4. 1. 2	plAdReserve6-4-1-2	INTEGER	RO	固定値「0」を返す。
plAd. 6. 4. 1. 4plAdReserve7-1-4INTEGERR0Bizét [0] & & & HplAd. 7. 1plAdReserve7-1-1INTEGERR0Bizét [0] & & & & HplAd. 7. 1. 1plAdReserve7-1-2INTEGERR0Bizét [0] & & & & & & & HplAd. 7. 1. 2plAdReserve7-1-3DisplayStringR0Bizét [0] & & & & & & & & & & & & & & & & & & &	plAd. 6. 4. 1. 3	plAdReserve6-4-1-3	INTEGER	RO	固定値「0」を返す。
pld.7pld.7pld.4Reserve7pld.7.1pld.4Reserve7-1-1INTEGERR0固定值「0」を返す。pld.7.1.2pld.4Reserve7-1-2INTEGERR0固定值「0」を返す。pld.7.1.3pl.4dReserve7-1-3DisplayStringR0固定值「0」を返す。pld.7.1.4pl.4dReserve7-1-4DisplayStringR0固定值「0」を返す。pl.4.7.1.5pl.4dReserve7-1-5DisplayStringR0固定值「0」を返す。pl.4.7.1.6pl.AdReserve7-1-6DisplayStringR0固定值「0」を返す。pl.4.7.1.7pl.AdReserve7-1-7DisplayStringR0固定值「0」を返す。pl.4.7.1.8pl.AdReserve7-1-8INTEGERR0固定值「0」を返す。pl.4.7.1.9pl.AdReserve7-1-10INTEGERR0固定值「0」を返す。pl.4.7.1.10pl.AdReserve7-1-11INTEGERR0固定值「0」を返す。pl.4.7.1.11pl.AdReserve7-1-11INTEGERR0固定值「0」を返す。pl.4.7.1.12pl.AdReserve7-1-11INTEGERR0固定值「0」を返す。pl.4.7.1.13pl.AdReserve7-1-14INTEGERR0固定值「0」を返す。pl.4.7.1.14pl.AdReserve7-1-13INTEGERR0固定值「0」を返す。pl.4.7.1.15pl.AdReserve7-2-1IpAdressR0固定值「0」を返す。pl.4.7.2.1pl.AdReserve7-2-1IpAdressR0固定值「0」を返す。pl.4.7.2.2pl.AdReserve7-2-2IpAdressR0固定值「0」を返す。pl.4.7.2.3pl.AdReserve7-2-3IpAdressR0固定值「0」を返す。pl.4.7.2.4pl.AdReserve7-2-4IpAdressR0固定值「0」を返す。pl.4.7.2.5pl.AdReser	plAd. 6. 4. 1. 4	plAdReserve6-4-1-4	INTEGER	RO	固定値「0」を返す。
plAd. 7plAdkeserve7-1-1INTEGERR0周定値 [0] を返す。plAd. 7. 1.2plAdkeserve7-1-2INTEGERR0周定値 [0] を返す。plAd. 7. 1.2plAdkeserve7-1-2INTEGERR0周定値 [0] を返す。plAd. 7. 1.3plAdkeserve7-1-4DisplayStringR0周定値 [0] を返す。plAd. 7. 1.5plAdkeserve7-1-5DisplayStringR0周定値 [0] を返す。plAd. 7. 1.6plAdkeserve7-1-6DisplayStringR0周定値 [0] を返す。plAd. 7. 1.7plAdkeserve7-1-7DisplayStringR0周定値 [0] を返す。plAd. 7. 1.8plAdkeserve7-1-8INTEGERR0周定値 [0] を返す。plAd. 7. 1.9plAdkeserve7-1-9DisplayStringR0周定値 [0] を返す。plAd. 7. 1.9plAdkeserve7-1-10INTEGERR0周定値 [0] を返す。plAd. 7. 1.10plAdkeserve7-1-11INTEGERR0周定値 [0] を返す。plAd. 7. 1.12plAdkeserve7-1-12INTEGERR0周定値 [0] を返す。plAd. 7. 1.13plAdkeserve7-1-13INTEGERR0周定値 [0] を返す。plAd. 7. 1.15plAdkeserve7-1-14INTEGERR0周定値 [0] を返す。plAd. 7. 1.15plAdkeserve7-2INTEGERR0周定値 [0] を返す。plAd. 7. 1.15plAdkeserve7-2INTEGERR0周定値 [0] を返す。plAd. 7. 2plAdkeserve7-2IpAdressR0周定値 [0] を返す。plAd. 7. 2plAdkeserve7-2IpAdressR0II比値 [0] を返す。plAd. 7. 2.14plAdkeserve7-2-7DisplayStringR0II比値 [0] を返す。plAd. 7. 2.7plAdkeserve7-2-7	1415	1110 5			
PIAd. 7.1PIAdReserve7-1-1INTEGERR0Biztár [0] を返す。pIAd. 7.1.2pIAdReserve7-1-2INTEGERR0Biztár [0] を返す。pIAd. 7.1.3pIAdReserve7-1-3DisplayStringR0Biztár [0] を返す。pIAd. 7.1.4pIAdReserve7-1-5DisplayStringR0Biztár [0] を返す。pIAd. 7.1.5pIAdReserve7-1-6DisplayStringR0Biztár [0] を返す。pIAd. 7.1.6pIAdReserve7-1-6DisplayStringR0Biztár [0] を返す。pIAd. 7.1.7pIAdReserve7-1-7DisplayStringR0Biztár [0] を返す。pIAd. 7.1.8pIAdReserve7-1-8INTEGERR0Biztár [0] を返す。pIAd. 7.1.9pIAdReserve7-1-9DisplayStringR0Biztár [0] を返す。pIAd. 7.1.10pIAdReserve7-1-10INTEGERR0Biztár [0] を返す。pIAd. 7.1.11pIAdReserve7-1-11INTEGERR0Biztár [0] を返す。pIAd. 7.1.12pIAdReserve7-1-13INTEGERR0Biztár [0] を返す。pIAd. 7.1.13pIAdReserve7-1-14INTEGERR0Biztár [0] を返す。pIAd. 7.1.14pIAdReserve7-1-15INTEGERR0Biztár [0] を返す。pIAd. 7.2pIAdReserve7-2-1IpAddressR0Biztár [0] を返す。pIAd. 7.2.1pIAdReserve7-2-3IpAddressR0Biztár [0] を返す。pIAd. 7.2.3pIAdReserve7-2-6DisplayStringR0Biztár [0] を返す。pIAd. 7.2.4pIAdReserve7-2-6DisplayStringR0Biztár [0] を返す。pIAd. 7.2.5pIAdReserve7-2-6DisplayStringR0Biz	pIAd. 7	plAdReserve?			
PlAd. 7. 1.1PLAdReserve7-1-1PLADRROBACE [0] & EXS 1,plAd. 7. 1.2plAdReserve7-1-3DisplayStringROBZEÉ [0] & EXS 1,plAd. 7. 1.3plAdReserve7-1-4DisplayStringROBZEÉ [0] & EXS 1,plAd. 7. 1.4plAdReserve7-1-5DisplayStringROBZEÉ [0] & EXS 1,plAd. 7. 1.6plAdReserve7-1-6DisplayStringROBZEÉ [0] & EXS 1,plAd. 7. 1.7plAdReserve7-1-7DisplayStringROBZEÉ [0] & EXS 1,plAd. 7. 1.8plAdReserve7-1-8INTEGERROBZEÉ [0] & EXS 1,plAd. 7. 1.9plAdReserve7-1-10INTEGERROBZEÉ [0] & EXS 1,plAd. 7. 1.10plAdReserve7-1-11INTEGERROBZEÉ [0] & EXS 1,plAd. 7. 1.12plAdReserve7-1-12INTEGERROBZEÉ [0] & EXS 1,plAd. 7. 1.13plAdReserve7-1-13INTEGERROBZEÉ [0] & EXS 1,plAd. 7. 1.14plAdReserve7-2-1INTEGERROBZEÉ [0] & EXS 1,plAd. 7. 1.15plAdReserve7-2-1INTEGERROBZEÉ [0] & EXS 1,plAd. 7. 1.15plAdReserve7-2-2IPAddressROBZEÉ [0] & EXS 1,plAd. 7. 2.2plAdReserve7-2-2IPAddressROBZEÉ [0] & EXS 1,plAd. 7. 2.4plAdReserve7-2-3IpAddressROBZEÉ [0] & EXS 1,plAd. 7. 2.5plAdReserve7-2-4IpAddressROBZEÉ [0] & EXS 1,plAd. 7. 2.6plAdReserve7-2-5DisplayStringROBZEÉ [0] & EXS 1,plAd. 7. 2.6plAdReserve7-	pIAd. 7. 1	plAdReserve /-1-1	INTECED	DO	国安佐「の」な海本
Plad. 7. 1.2Pladheserve7-1-3PlatNAROBack 10, 2 & 2 y ,plad. 7. 1.3pladheserve7-1-4DisplayStringROBack 10, 2 & 2 y ,plad. 7. 1.5pladheserve7-1-5DisplayStringROBack 10, 2 & 2 & y ,plad. 7. 1.6pladheserve7-1-6DisplayStringROBack 10, 0 & 2 & 2 & y ,plad. 7. 1.7pladheserve7-1-7DisplayStringROBack 10, 0 & 2 & 2 & y ,plad. 7. 1.8pladheserve7-1-8INTEGERROBack 10, 0 & 2 & 2 & y ,plad. 7. 1.9pladkeserve7-1-9DisplayStringROBack 10, 0 & 2 & 2 & y ,plad. 7. 1.10pladkeserve7-1-10INTEGERROBack 10, 0 & 2 & 2 & y ,plad. 7. 1.12pladkeserve7-1-11INTEGERROBack 10, 0 & 2 & 2 & y ,plad. 7. 1.13pladkeserve7-1-13INTEGERROBack 10, 0 & 2 & 2 & y ,plad. 7. 1.14pladkeserve7-1-15INTEGERROBack 10, 0 & 2 & 2 & y ,plad. 7. 2pladkeserve7-2-1IpAdressROBack 10, 0 & 2 & 2 & y ,plad. 7. 2.1pladkeserve7-2-1IpAdressROBack 10, 0 & 2 & 2 & y ,plad. 7. 2.2pladkeserve7-2-3IpAdressROBack 10, 0 & 2 & 2 & y ,plad. 7. 2.3pladkeserve7-2-4IpAdressROBack 10, 0 & 2 & 2 & y ,plad. 7. 2.4pladkeserve7-2-5DisplayStringROBack 10, 0 & 2 & 2 & y ,plad. 7. 2.5pladkeserve7-2-7DisplayStringROBack 10, 0 & 2 & 2 & y ,plad. 7. 2.6pladkeserve7-2-8 <td>pIAd. 7. 1. 1</td> <td>$p_{1AdReserve_{1}-1-1}$</td> <td>INTEGER</td> <td>RO</td> <td>回足値「0」を返す。 田完値「0」を返す</td>	pIAd. 7. 1. 1	$p_{1AdReserve_{1}-1-1}$	INTEGER	RO	回足値「0」を返す。 田完値「0」を返す
plad. 7.1.5pladieserve7-1-3plaping/string bipla/stringROline line lineline line 	p1Ad. 7. 1. 2	plAdRosorvo7-1-3	DisplayString	RO	
plad. 7.1.7plad.escret 7-1-5playstringR0Blzefi [0] & & Jr.s.plad. 7.1.6plad.escret 7-1-6DisplaystringR0Blzefi [0] & & Jr.s.plad. 7.1.7plad.escret 7-1-7DisplaystringR0Blzefi [0] & & Jr.s.plad. 7.1.8plad.escret 7-1-8INTEGERR0Blzefi [0] & & Jr.s.plad. 7.1.9plad.escret 7-1-9DisplaystringR0Blzefi [0] & & Jr.s.plad. 7.1.9plad.escret 7-1-10INTEGERR0Blzefi [0] & & Jr.s.plad. 7.1.10plad.escret 7-1-11INTEGERR0Blzefi [0] & & Jr.s.plad. 7.1.12plad.escret 7-1-12INTEGERR0Blzefi [0] & & Jr.s.plad. 7.1.13plad.escret 7-1-13INTEGERR0Blzefi [0] & & Jr.s.plad. 7.1.14plad.escret 7-1-14INTEGERR0Blzefi [0] & & Jr.s.plad. 7.1.15plad.escret 7-2Integer 8Blzefi [0] & & Jr.s.plad. 7.2plad.escret 7-2IpaddressR0Blzefi [0] & & Jr.s.plad. 7.2.1plad.escret 7-2-1IpaddressR0Blzefi [0] & & Jr.s.plad. 7.2.2plad.escret 7-2-2IpaddressR0Blzefi [0] & & Jr.s.plad. 7.2.3plad.escret 7-2-3IpaddressR0Blzefi [0] & & Jr.s.plad. 7.2.4plad.escret 7-2-4IpaddressR0Blzefi [0] & & & Jr.s.plad. 7.2.5plad.escret 7-2-5DisplaystringR0Blzefi [0] & & & Jr.s.plad. 7.2.6plad.escret 7-2-6DisplaystringR0Blzefi [0] & & & & Jr.s. <td>p1Ad 7 1 4</td> <td>nlAdReserve7-1-4</td> <td>DisplayString</td> <td>RO</td> <td></td>	p1Ad 7 1 4	nlAdReserve7-1-4	DisplayString	RO	
plad. 7.1.6plad. 7.1.6plad. 7.1.7plad. 7.1.6plad. 7.1.7plad. 7.1.9plad. 7.1.9plad. 7.1.9plad. 7.1.9plad. 7.1.9plad. 7.1.9plad. 7.1.7plad. 7.2.7plad. 7.2	p1Ad. 7. 1. 5	plAdReserve7-1-5	DisplayString	RO	
plad. 7.1.7pladReserve7-1-7pisplayStringRO固定值「0」を返す。plad. 7.1.8plAdReserve7-1-8INTEGERRO固定值「0」を返す。plad. 7.1.9plAdReserve7-1-9DisplayStringRO固定值「0」を返す。plad. 7.1.10plAdReserve7-1-10INTEGERRO固定值「0」を返す。plad. 7.1.11plAdReserve7-1-11INTEGERRO固定值「0」を返す。plad. 7.1.12plAdReserve7-1-13INTEGERRO固定值「0」を返す。plad. 7.1.13plAdReserve7-1-13INTEGERRO固定值「0」を返す。plad. 7.1.14plAdReserve7-1-15INTEGERRO固定值「0」を返す。plad. 7.1.15plAdReserve7-2RO固定值「0」を返す。plad. 7.2plAdReserve7-2INTEGERRO固定值「0」を返す。plad. 7.2.1plAdReserve7-2IPAdReserRO固定值「0」を返す。plad. 7.2.2plAdReserve7-2IpAdressRO固定值「0」を返す。plad. 7.2.3plAdReserve7-2-3IpAdressRO固定值「0」を返す。plad. 7.2.4plAdReserve7-2-4IpAdressRO固定值「0」を返す。plad. 7.2.5plAdReserve7-2-5DisplayStringRO固定值「0」を返す。plad. 7.2.6plAdReserve7-2-7DisplayStringRO固定值「0」を返す。plad. 7.2.7plAdReserve7-2-8DisplayStringRO固定值「0」を返す。plad. 7.2.8plAdReserve7-2-9INTEGERRO固定值「0」を返す。plad. 7.2.9plAdReserve7-2-10INTEGERRO固定值「0」を返す。plad. 7.2.10plAdReserve7-2-11INTEGERRO固定值「0」を返す。plad.	p1Ad. 7. 1. 6	plAdReserve7-1-6	DisplayString	RO	固定値「0」を返す。
plAd. 7. 1. 8plAdReserve7-1-8INTEGERR0固定值「0」を返す。plAd. 7. 1. 9plAdReserve7-1-9DisplayStringR0固定值「0」を返す。plAd. 7. 1. 10plAdReserve7-1-10INTEGERR0固定值「0」を返す。plAd. 7. 1. 12plAdReserve7-1-11INTEGERR0固定值「0」を返す。plAd. 7. 1. 12plAdReserve7-1-13INTEGERR0固定值「0」を返す。plAd. 7. 1. 13plAdReserve7-1-13INTEGERR0固定值「0」を返す。plAd. 7. 1. 14plAdReserve7-1-15INTEGERR0固定值「0」を返す。plAd. 7. 1. 15plAdReserve7-2R0固定值「0」を返す。plAd. 7. 2. 1plAdReserve7-2IPAddressR0固定值「0」を返す。plAd. 7. 2. 2plAdReserve7-2-3IpAddressR0固定值「0」を返す。plAd. 7. 2. 3plAdReserve7-2-4IpAddressR0固定值「0」を返す。plAd. 7. 2. 4plAdReserve7-2-5DisplayStringR0固定值「0」を返す。plAd. 7. 2. 5plAdReserve7-2-6DisplayStringR0固定值「0」を返す。plAd. 7. 2. 6plAdReserve7-2-7DisplayStringR0固定值「0」を返す。plAd. 7. 2. 7plAdReserve7-2-8DisplayStringR0固定值「0」を返す。plAd. 7. 2. 9plAdReserve7-2-9INTEGERR0固定值「0」を返す。plAd. 7. 2. 9plAdReserve7-2-9INTEGERR0固定值「0」を返す。plAd. 7. 2. 19plAdReserve7-2-10INTEGERR0固定值「0」を返す。plAd. 7. 2. 10plAdReserve7-2-7DisplayStringR0固定值「0」を返す。plAd. 7. 2. 12plAdReserve7-2-8Display	plAd. 7. 1. 7	plAdReserve7-1-7	DisplayString	RO	
plAd. 7. 1. 9plAdReserve7-1-9DisplayStringR0Bäct fol sögt,plAd. 7. 1. 10plAdReserve7-1-10INTEGERR0Bäct fol sögt,plAd. 7. 1. 11plAdReserve7-1-12INTEGERR0Bäct fol sögt,plAd. 7. 1. 12plAdReserve7-1-12INTEGERR0Bäct fol sögt,plAd. 7. 1. 13plAdReserve7-1-13INTEGERR0Bäct fol sögt,plAd. 7. 1. 14plAdReserve7-1-14INTEGERR0Bäct fol sögt,plAd. 7. 1. 15plAdReserve7-1-15INTEGERR0Bäct fol sögt,plAd. 7. 2. 1plAdReserve7-2IpAdressR0Bäct fol sögt,plAd. 7. 2. 1plAdReserve7-2-1IpAdressR0Bäct fol sögt,plAd. 7. 2. 2plAdReserve7-2-3IpAdressR0Bäct fol sögt,plAd. 7. 2. 3plAdReserve7-2-4IpAdressR0Bäct fol sögt,plAd. 7. 2. 4plAdReserve7-2-5DisplayStringR0Bäct fol sögt,plAd. 7. 2. 7plAdReserve7-2-6DisplayStringR0Bäct fol sögt,plAd. 7. 2. 8plAdReserve7-2-7DisplayStringR0Bäct fol sögt,plAd. 7. 2. 9plAdReserve7-2-8DisplayStringR0Bäct fol sögt,plAd. 7. 2. 9plAdReserve7-2-8DisplayStringR0Bäct fol sögt,plAd. 7. 2. 9plAdReserve7-2-10INTEGERR0Bäct fol sögt,plAd. 7. 2. 10plAdReserve7-2-10INTEGERR0Bäct fol sögt,plAd. 7. 2. 13plAdReserve7-2-13INTEGERR0 </td <td>plAd. 7. 1. 8</td> <td>plAdReserve7-1-8</td> <td>INTEGER</td> <td>RO</td> <td>固定値「0」を返す。</td>	plAd. 7. 1. 8	plAdReserve7-1-8	INTEGER	RO	固定値「0」を返す。
plAd. 7. 1. 10plAdReserve7-1-10INTEGERR0固定值「0」を返す。plAd. 7. 1. 11plAdReserve7-1-12INTEGERR0固定值「0」を返す。plAd. 7. 1. 12plAdReserve7-1-13INTEGERR0固定值「0」を返す。plAd. 7. 1. 13plAdReserve7-1-13INTEGERR0固定值「0」を返す。plAd. 7. 1. 14plAdReserve7-1-14INTEGERR0固定值「0」を返す。plAd. 7. 1. 15plAdReserve7-1-15INTEGERR0固定值「0」を返す。plAd. 7. 2plAdReserve7-2INTEGERR0固定值「0」を返す。plAd. 7. 2. 1plAdReserve7-2-1IpAddressR0固定值「0」を返す。plAd. 7. 2. 2plAdReserve7-2-2IpAddressR0固定值「0」を返す。plAd. 7. 2. 3plAdReserve7-2-3IpAddressR0固定值「0」を返す。plAd. 7. 2. 4plAdReserve7-2-4IpAddressR0固定值「0」を返す。plAd. 7. 2. 5plAdReserve7-2-5DisplayStringR0固定值「0」を返す。plAd. 7. 2. 6plAdReserve7-2-6DisplayStringR0固定值「0」を返す。plAd. 7. 2. 7plAdReserve7-2-7DisplayStringR0固定值「0」を返す。plAd. 7. 2. 8plAdReserve7-2-9INTEGERR0固定值「0」を返す。plAd. 7. 2. 9plAdReserve7-2-10INTEGERR0固定值「0」を返す。plAd. 7. 2. 19plAdReserve7-2-10INTEGERR0固定值「0」を返す。plAd. 7. 2. 10plAdReserve7-2-11INTEGERR0固定值「0」を返す。plAd. 7. 2. 11plAdReserve7-2-11INTEGERR0固定值「0」を返す。plAd. 7. 2. 13plAdReserve7-2-13IN	p1Ad. 7. 1. 9	plAdReserve7-1-9	DisplayString	RO	固定値「0」を返す。
plAd. 7. 1. 11plAdReserve7-1-11INTEGERR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 1. 12plAdReserve7-1-12INTEGERR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 1. 13plAdReserve7-1-13INTEGERR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 1. 14plAdReserve7-1-15INTEGERR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 1. 15plAdReserve7-1-15INTEGERR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2plAdReserve7-2rrrplAd. 7. 2. 1plAdReserve7-2rrrplAd. 7. 2. 2plAdReserve7-2-2IpAdressR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 3plAdReserve7-2-3IpAdressR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 4plAdReserve7-2-3IpAdressR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 5plAdReserve7-2-4IpAdressR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 6plAdReserve7-2-5DisplayStringR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 7plAdReserve7-2-7DisplayStringR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 8plAdReserve7-2-7DisplayStringR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 9plAdReserve7-2-8DisplayStringR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 10plAdReserve7-2-9INTEGERR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 10plAdReserve7-2-10INTEGERR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 10plAdReserve7-2-10INTEGERR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 10plAdReserve7-2-11INTEGERR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 11plAdReserve7-2-12INTEGERR0固定値「0」を返す	plAd. 7. 1. 10	plAdReserve7-1-10	INTEGER	RO	固定値「0」を返す。
plAd. 7. 1. 12plAdReserve7-1-12INTEGERR0Bīctā [0] ē 返寸。plAd. 7. 1. 13plAdReserve7-1-13INTEGERR0Bīctā [0] ē 返寸。plAd. 7. 1. 14plAdReserve7-1-15INTEGERR0Bīctā [0] ē 返寸。plAd. 7. 1. 15plAdReserve7-2INTEGERR0Bīctā [0] ē 返寸。plAd. 7. 2plAdReserve7-2INTEGERR0Bīctā [0] ē 返寸。plAd. 7. 2. 1plAdReserve7-2-1IpAdressR0Bīctā [0] ē 返寸。plAd. 7. 2. 2plAdReserve7-2-2IpAdressR0Bīctā [0] ē 返寸。plAd. 7. 2. 3plAdReserve7-2-3IpAdressR0Bīctā [0] ē 返寸。plAd. 7. 2. 4plAdReserve7-2-4IpAdressR0Bīctā [0] ē 返寸。plAd. 7. 2. 5plAdReserve7-2-5DisplayStringR0Bīctā [0] ē 返寸。plAd. 7. 2. 6plAdReserve7-2-6DisplayStringR0Bīctā [0] ē 返寸。plAd. 7. 2. 7plAdReserve7-2-7DisplayStringR0Bīctā [0] ē 返寸。plAd. 7. 2. 9plAdReserve7-2-9INTEGERR0Bīctā [0] ē 返寸。plAd. 7. 2. 9plAdReserve7-2-9INTEGERR0Bīctā [0] ē 返寸。plAd. 7. 2. 10plAdReserve7-2-10INTEGERR0Bīctā [0] ē 返寸。plAd. 7. 2. 11plAdReserve7-2-11INTEGERR0Bīctā [0] ē 返寸。plAd. 7. 2. 12plAdReserve7-2-12INTEGERR0Bīctā [0] ē 返寸。plAd. 7. 2. 13plAdReserve7-2-13INTEGERR0Bīctā [0] ē 返寸。plAd. 7. 2. 13plAdReserve7-2-13INTEGERR0 <t< td=""><td>plAd.7.1.11</td><td>plAdReserve7-1-11</td><td>INTEGER</td><td>RO</td><td>固定値「0」を返す。</td></t<>	plAd.7.1.11	plAdReserve7-1-11	INTEGER	RO	固定値「0」を返す。
plAd. 7. 1. 13plAdReserve7-1-13INTEGERR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 1. 14plAdReserve7-1-14INTEGERR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 1. 15plAdReserve7-1-15INTEGERR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2plAdReserve7-2rrplAd. 7. 2. 1plAdReserve7-2-1IpAddressR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 2plAdReserve7-2-2IpAddressR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 3plAdReserve7-2-3IpAddressR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 4plAdReserve7-2-4IpAddressR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 5plAdReserve7-2-5DisplayStringR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 7plAdReserve7-2-6DisplayStringR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 8plAdReserve7-2-7DisplayStringR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 9plAdReserve7-2-9INTEGERR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 10plAdReserve7-2-9INTEGERR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 11plAdReserve7-2-10INTEGERR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 12plAdReserve7-2-11INTEGERR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 13plAdReserve7-2-13DisplayStringR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 13plAdReserve7-2-13NTEGERR0固定値「0」を返す。	plAd. 7. 1. 12	plAdReserve7-1-12	INTEGER	RO	固定値「0」を返す。
plAd. 7. 1. 14plAdReserve7-1-14INTEGERR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 1. 15plAdReserve7-1-15INTEGERR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2plAdReserve7-2rrplAd. 7. 2. 1plAdReserve7-2-1IpAddressR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 2plAdReserve7-2-2IpAddressR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 3plAdReserve7-2-3IpAddressR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 4plAdReserve7-2-4IpAddressR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 5plAdReserve7-2-5DisplayStringR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 6plAdReserve7-2-6DisplayStringR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 7plAdReserve7-2-7DisplayStringR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 8plAdReserve7-2-7DisplayStringR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 9plAdReserve7-2-9NTEGERR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 10plAdReserve7-2-10INTEGERR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 11plAdReserve7-2-10INTEGERR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 12plAdReserve7-2-12INTEGERR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 13plAdReserve7-2-13DisplayStringR0固定値「0」を返す。	plAd.7.1.13	plAdReserve7-1-13	INTEGER	RO	固定値「0」を返す。
plAd. 7. 1. 15plAdReserve7-1-15INTEGERR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2plAdReserve7-2IpAddressR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 1plAdReserve7-2-2IpAddressR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 2plAdReserve7-2-3IpAddressR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 3plAdReserve7-2-3IpAddressR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 4plAdReserve7-2-4IpAddressR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 5plAdReserve7-2-5DisplayStringR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 6plAdReserve7-2-6DisplayStringR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 7plAdReserve7-2-7DisplayStringR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 8plAdReserve7-2-8DisplayStringR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 9plAdReserve7-2-9INTEGERR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 10plAdReserve7-2-10INTEGERR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 11plAdReserve7-2-11INTEGERR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 12plAdReserve7-2-12INTEGERR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 13plAdReserve7-2-13NEGERR0固定値「0」を返す。	plAd.7.1.14	plAdReserve7-1-14	INTEGER	RO	固定値「0」を返す。
plAd. 7. 2plAdReserve7-2IpAddressR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 1plAdReserve7-2-1IpAddressR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 2plAdReserve7-2-3IpAddressR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 3plAdReserve7-2-3IpAddressR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 4plAdReserve7-2-4IpAddressR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 5plAdReserve7-2-5DisplayStringR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 6plAdReserve7-2-6DisplayStringR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 7plAdReserve7-2-7DisplayStringR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 8plAdReserve7-2-8DisplayStringR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 9plAdReserve7-2-9INTEGERR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 10plAdReserve7-2-10INTEGERR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 11plAdReserve7-2-11INTEGERR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 12plAdReserve7-2-12INTEGERR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 13plAdReserve7-2-13DisplayStringR0固定値「0」を返す。	plAd. 7. 1. 15	plAdReserve7-1-15	INTEGER	RO	固定値「0」を返す。
plAd. 7. 2. 1plAdReserve7-2-1lpAddressR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 2plAdReserve7-2-2IpAddressR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 3plAdReserve7-2-3IpAddressR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 4plAdReserve7-2-4IpAddressR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 5plAdReserve7-2-5DisplayStringR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 6plAdReserve7-2-6DisplayStringR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 7plAdReserve7-2-7DisplayStringR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 8plAdReserve7-2-8DisplayStringR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 9plAdReserve7-2-9INTEGERR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 10plAdReserve7-2-10INTEGERR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 12plAdReserve7-2-12INTEGERR0固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 13plAdReserve7-2-13NTEGERR0固定値「0」を返す。	p1Ad. 7. 2	plAdReserve7-2			
p1Ad. 7. 2. 2p1AdReserve7-2-2IpAddressR0固定值「0」を返す。p1Ad. 7. 2. 3p1AdReserve7-2-3IpAddressR0固定值「0」を返す。p1Ad. 7. 2. 4p1AdReserve7-2-4IpAddressR0固定值「0」を返す。p1Ad. 7. 2. 5p1AdReserve7-2-5DisplayStringR0固定值「0」を返す。p1Ad. 7. 2. 6p1AdReserve7-2-6DisplayStringR0固定值「0」を返す。p1Ad. 7. 2. 7p1AdReserve7-2-7DisplayStringR0固定值「0」を返す。p1Ad. 7. 2. 8p1AdReserve7-2-8DisplayStringR0固定值「0」を返す。p1Ad. 7. 2. 9p1AdReserve7-2-9INTEGERR0固定值「0」を返す。p1Ad. 7. 2. 10p1AdReserve7-2-10INTEGERR0固定值「0」を返す。p1Ad. 7. 2. 11p1AdReserve7-2-12INTEGERR0固定值「0」を返す。p1Ad. 7. 2. 12p1AdReserve7-2-12INTEGERR0固定值「0」を返す。p1Ad. 7. 2. 13p1AdReserve7-2-13DisplayStringR0固定值「0」を返す。	plAd. 7. 2. 1	plAdReserve7-2-1	IpAddress	RO	固定値「0」を返す。
p1Ad. 7. 2. 3p1AdReserve7-2-3IpAddressR0固定值「0」を返す。p1Ad. 7. 2. 4p1AdReserve7-2-4IpAddressR0固定值「0」を返す。p1Ad. 7. 2. 5p1AdReserve7-2-5DisplayStringR0固定值「0」を返す。p1Ad. 7. 2. 6p1AdReserve7-2-6DisplayStringR0固定值「0」を返す。p1Ad. 7. 2. 7p1AdReserve7-2-7DisplayStringR0固定值「0」を返す。p1Ad. 7. 2. 8p1AdReserve7-2-8DisplayStringR0固定值「0」を返す。p1Ad. 7. 2. 9p1AdReserve7-2-9INTEGERR0固定值「0」を返す。p1Ad. 7. 2. 10p1AdReserve7-2-10INTEGERR0固定值「0」を返す。p1Ad. 7. 2. 11p1AdReserve7-2-11INTEGERR0固定值「0」を返す。p1Ad. 7. 2. 12p1AdReserve7-2-12INTEGERR0固定值「0」を返す。p1Ad. 7. 2. 13p1AdReserve7-2-13DisplayStringR0固定值「0」を返す。	p1Ad. 7. 2. 2	plAdReserve7-2-2	IpAddress	RO	固定値「0」を返す。
plAd. 7. 2. 4plAdReserve7-2-4lpAddressROlbEth [10] を返す。plAd. 7. 2. 5plAdReserve7-2-5DisplayStringRO固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 6plAdReserve7-2-6DisplayStringRO固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 7plAdReserve7-2-7DisplayStringRO固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 8plAdReserve7-2-8DisplayStringRO固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 9plAdReserve7-2-9INTEGERRO固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 10plAdReserve7-2-10INTEGERRO固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 11plAdReserve7-2-11INTEGERRO固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 12plAdReserve7-2-12INTEGERRO固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 13plAdReserve7-2-13DisplayStringRO固定値「0」を返す。	p1Ad. 7. 2. 3	plAdKeserve7-2-3	IpAddress	RO	
plAd. 7. 2. 5plAdneserve7-2-5plsplaystringROlafe [10] を返す。plAd. 7. 2. 6plAdReserve7-2-6DisplayStringRO固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 7plAdReserve7-2-7DisplayStringRO固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 8plAdReserve7-2-8DisplayStringRO固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 9plAdReserve7-2-9INTEGERRO固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 10plAdReserve7-2-10INTEGERRO固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 11plAdReserve7-2-11INTEGERRO固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 12plAdReserve7-2-12INTEGERRO固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 13plAdReserve7-2-13DisplayStringRO固定値「0」を返す。	p1Ad. 7. 2. 4	$p_{1AdReserve_{1-2-4}}$	IpAddress DiaplayString	RO	回足値「0」を返す。 田完値「0」を返す
plad. 7. 2. 7plAdReserve7-2-7DisplayStringRO固定值「0」を返す。plAd. 7. 2. 8plAdReserve7-2-8DisplayStringRO固定值「0」を返す。plAd. 7. 2. 9plAdReserve7-2-9INTEGERRO固定值「0」を返す。plAd. 7. 2. 10plAdReserve7-2-10INTEGERRO固定值「0」を返す。plAd. 7. 2. 11plAdReserve7-2-11INTEGERRO固定值「0」を返す。plAd. 7. 2. 12plAdReserve7-2-12INTEGERRO固定值「0」を返す。plAd. 7. 2. 13plAdReserve7-2-13DisplayStringRO固定值「0」を返す。	pinu. $(.2.3)$	$p_1Aureserve7-2-6$	DisplayString	RO	回圧胆 ' V」 て 怪 y 。 固定値 「 () 」 を 返す
plad. 7. 2. 8plAdReserve7-2-8DisplayStringRO固定值「0」を返す。plAd. 7. 2. 9plAdReserve7-2-9INTEGERRO固定值「0」を返す。plAd. 7. 2. 10plAdReserve7-2-10INTEGERRO固定值「0」を返す。plAd. 7. 2. 11plAdReserve7-2-11INTEGERRO固定值「0」を返す。plAd. 7. 2. 12plAdReserve7-2-12INTEGERRO固定值「0」を返す。plAd. 7. 2. 13plAdReserve7-2-13DisplayStringRO固定值「0」を返す。	nlAd 7 9 7	nlAdReserve7-2-7	DisplayString	RO	回へ 回 ' 0」 で 極 7 。 固定値 「0」 を 返す
plad. 7. 2. 9pladeserve7-2-9INTEGERRO固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 10plAdReserve7-2-10INTEGERRO固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 11plAdReserve7-2-11INTEGERRO固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 12plAdReserve7-2-12INTEGERRO固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 13plAdReserve7-2-13DisplayStringRO固定値「0」を返す。	plAd. 7 2 8	nlAdReserve7-2-8	DisplayString	RO	固定値「0」を返す。
plAd. 7. 2. 10plAdReserve7-2-10INTEGERRO固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 11plAdReserve7-2-11INTEGERRO固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 12plAdReserve7-2-12INTEGERRO固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 13plAdReserve7-2-13DisplayStringRO固定値「0」を返す。	plAd. 7. 2. 9	plAdReserve7-2-9	INTEGER	RO	
plAd. 7. 2. 11plAdReserve7-2-11INTEGERRO固定值「0」を返す。plAd. 7. 2. 12plAdReserve7-2-12INTEGERRO固定值「0」を返す。plAd. 7. 2. 13plAdReserve7-2-13DisplayStringRO固定值「0」を返す。	plAd. 7. 2. 10	plAdReserve7-2-10	INTEGER	RO	固定値「0」を返す。
plAd. 7. 2. 12plAdReserve7-2-12INTEGERRO固定値「0」を返す。plAd. 7. 2. 13plAdReserve7-2-13DisplayStringRO固定値「0」を返す。	plAd. 7. 2. 11	plAdReserve7-2-11	INTEGER	RO	固定値「0」を返す。
plAd.7.2.13 plAdReserve7-2-13 DisplayString RO 固定値「0」を返す。	plAd. 7. 2. 12	plAdReserve7-2-12	INTEGER	RO	固定値「0」を返す。
	plAd. 7. 2. 13	plAdReserve7-2-13	DisplayString	RO	固定値「0」を返す。

OID	名称	Syntax	Acce -ss	説明
plAd. 7. 3	plAdReserve7-3			
plAd. 7. 3. 1	plAdReserve7-3-1	INTEGER	RO	固定値「0」を返す。
plAd. 7. 3. 2	plAdReserve7-3-2	INTEGER	RO	固定値「0」を返す。
p1Ad. 7. 3. 3	plAdReserve7-3-3	INTEGER	RO	固定値「0」を返す。
p1Ad. 7. 3. 4	plAdReserve7-3-4	INTEGER	RO	固定値「0」を返す。
p1Ad. 7. 3. 5	plAdReserve7-3-5	INTEGER	RO	固定値「0」を返す。
p1Ad. 7. 3. 6	plAdReserve7-3-6	INTEGER	RO	固定値「0」を返す。
p1Ad. 7. 3. 7	plAdReserve7-3-7	INTEGER	RO	固定値「0」を返す。
p1Ad. 7. 3. 8	plAdReserve7-3-8	INTEGER	RO	固定値「0」を返す。
p1Ad. 7. 3. 9	plAdReserve7-3-9	INTEGER	RO	固定値「0」を返す。
p1Ad. 7. 3. 10	plAdReserve7-3-10	INTEGER	RO	固定値「0」を返す。
•				
plAd.8	plAdReserve8			
plAd. 8.1	plAdReserve8-1			
plAd. 8. 1. 1	plAdReserve8-1-1	INTEGER	WO	固定値「0」を返す。
plAd. 8. 1. 2	plAdReserve8-1-2			
plAd. 8. 1. 2. 1	plAdReserve8-1-2-1			保守用の非公開機能
plAd. 8. 1. 2. 1. 1	plAdReserve8-1-2-1-1	INTEGER	RO	保守用の非公開機能
plAd. 8. 1. 2. 1. 2	plAdReserve8-1-2-1-2	PhysAddress	RO	固定値「0」を返す。
plAd. 8. 1. 2. 1. 3	plAdReserve8-1-2-1-3	Counter	RO	保守用の非公開機能
plAd. 8. 1. 2. 1. 4	plAdReserve8-1-2-1-4	Counter	RO	保守用の非公開機能
plAd. 8. 1. 2. 1. 5	plAdReserve8-1-2-1-5	Counter	RO	保守用の非公開機能
plAd. 8. 1. 2. 1. 6	plAdReserve8-1-2-1-6	Counter	RO	保守用の非公開機能
plAd. 8. 1. 2. 1. 7	plAdReserve8-1-2-1-7	Counter	RO	固定値「0」を返す。
plAd. 8. 1. 2. 1. 8	plAdReserve8-1-2-1-8	Counter	RO	固定値「0」を返す。
plAd. 8. 1. 2. 1. 9	plAdReserve8-1-2-1-9	Counter	RO	固定値「0」を返す。
plAd. 8. 1. 2. 1. 10	plAdReserve8-1-2-1-10	Counter	RO	固定値「0」を返す。
plAd. 8. 1. 2. 1. 11	plAdReserve8-1-2-1-11	Counter	RO	トレーニング実行回数(自動)
plAd. 8. 1. 2. 1. 12	plAdReserve8-1-2-1-12	Counter	RO	固定値「0」を返す。
plAd. 8. 1. 2. 1. 13	plAdReserve8-1-2-1-13	Counter	RO	固定値「0」を返す。
plAd. 8. 1. 2. 1. 14	plAdReserve8-1-2-1-14	Counter	RO	保守用の非公開機能
plAd. 8. 1. 3	plAdReserve8-1-3			
plAd. 8. 1. 3. 1	plAdReserve8-1-3-1	Counter	RO	固定値「0」を返す。
plAd. 8. 1. 3. 2	plAdReserve8-1-3-2	Counter	RO	保守用の非公開機能
plAd. 8. 1. 3. 3	plAdReserve8-1-3-3	Counter	RO	保守用の非公開機能
plAd. 8. 1. 3. 4	plAdReserve8-1-3-4	Counter	RO	固定値 0」を返す。
plAd. 8. 1. 3. 5	plAdReserve8-1-3-5	Counter	RO	固定値 0」を返す。
plAd. 8. 1. 3. 6	plAdReserve8-1-3-6	Counter	RO	固定値「0」を返す。
plAd. 8. 1. 3. 7	plAdReserve8-1-3-7	Counter	RO	固定値 10」を返す。
plAd. 8. 1. 3. 8	plAdReserve8-1-3-8	Counter	RO	保守用の非公開機能
plAd. 8. 1. 3. 9	plAdReserve8-1-3-9	Counter	RO	保守用の非公開機能
plAd. 8. 1. 3. 10	plAdReserve8-1-3-10	Counter	RO	保守用の非公開機能
plAd. 8. 1. 3. 11	plAdReserve8-1-3-11	Counter	RO	固定値「0」を返す。
pIAd. 8. 1. 3. 12	plAdReserve8-1-3-12	Counter	RO	保守用の非公開機能
p1Ad. 8. 1. 3. 13	plAdReserve8-1-3-13	Counter	RO	保守用の非公開機能
plAd. 8. 1. 3. 14	plAdReserve8-1-3-14	Counter	RO	固定値「0」を返す。
pIAd. 8. 1. 3. 15	plAdReserve8-1-3-15	Counter	RO	固定値「0」を返す。
p1Ad. 8. 1. 3. 16	plAdReserve8-1-3-16	Counter	RO	固定値「0」を返す。
p1Ad. 8. 1. 4	plAdReserve8-1-4			
pIAd. 8. 1. 4. 1	plAdReserve8-1-4-1	Counter	RO	固定値「0」を返す。
pIAd. 8. 1. 4. 2	p1AdKeserve8-1-4-2	Counter	R0	1年寸用の非公開機能
pIAd. 8. 1. 4. 3	p1AdKeserve8-1-4-3	Counter	R0	(床寸用の非公開機能) 四点は「0.11)にた
pIAd. 8. 1. 4. 4	pIAdKeserve8-1-4-4	Counter	RO	回正旭「U」を返す。 国内は「A」またよ
pIAd. 8. 1. 4. 5	p1AdKeserve8-1-4-5	Counter	RO	回正旭「U」を返す。 四点は「A」まによ
pIAd. 8. 1. 4. 6	p1AdKeserve8-1-4-6	Counter	RO	回正旭「U」を返す。 四点は「A」まによ
pIAd. 8. 1. 4. 7	p1AdKeserve8-1-4-7	Counter	RO	回正旭「U」を返す。
pIAd. 8. 1. 4. 8	pIAdKeserve8-1-4-8	Counter	R0	1年寸用の非公開機能
p1Aa. 8. 1. 4. 9	p1AaKeserve8-1-4-9	Counter	KO	体可用の非公開機能

plate number plate plat plate plate <t< th=""><th>OID</th><th>名称</th><th>Syntax</th><th>Acce -ss</th><th>説明</th></t<>	OID	名称	Syntax	Acce -ss	説明
plaka.1.4.11 plakeservel-1-11 Contor 10 配充 23-7; plaka.1.4.13 plakeservel-1-4-13 Contor 10 保守100-234機構 plaka.1.4.15 plakeservel-1-4-13 Contor 10 保守100-234機構 plaka.1.4.15 plakeservel-1-4-16 Contor 10 保守100-234機構 plaka.1.4.16 plakeservel-1-4-16 Contor 10 保守100-234機構 plaka.1.4.17 plakeservel-1-4-16 Contor 10 保守100-234 plaka.1.4.18 plakeservel-1-4-16 Contor 10 保守100-234 plaka.1.4.19 plakeservel-1-4-10 Contor 10 保守100-234 plaka.1.4.20 plakeservel-1-20 Contor 10 KG [10 Gast 10 Cost 10 CONTO plaka.1.4.20 plakeservel-1-20 Contor 10 KG [10 Gast 10 Cost 10 CONTO plaka.1.4.20 plakeservel-1-20 Contor 10 KG [10 Gast 10 Cost 10 CONTO plaka.2.1 plakeservel-1-20 Contor 10 KG [10 Gast 10 Cost 10 CONTO plaka.2.1 plakeservel-1-20 Contor 10 KG [10 Gast 10 Cost 10 CONTO plaka.2.1 plakeservel-1-20 Contor 10 KG [10 Gast 10 Cost 10 CONTO plaka.2.1 plakeservel-1-20 Contor 10 KG [10 Gast 10 Cost 10 CONTO plaka.2.1 plakeservel-2-1 INTER 10 KG [10 Gast 10 Cost 10 K	plAd. 8. 1. 4. 10	plAdReserve8-1-4-10	Counter	RO	保守用の非公開機能
plad.s. 1.4.12plad@serve3-1-413ContretB0保守刑办必保陽機合plad.s. 1.4.13plad@serve3-1-414ContretB0陽空値 (0.28%),plad.s. 1.4.14plad@serve3-1-416ContretB0陽空値 (0.28%),plad.s. 1.4.16plad@serve3-1-4178ContretB0陽空値 (0.28%),plad.s. 1.4.17plad@serve3-1-4178ContretB0保守刑办次公開機合plad.s. 1.4.19plad@serve3-1-4178ContretB0保守刑办次公開機合plad.s. 1.4.19plad@serve3-1-421ContretB0高空値 (0.28%),plad.s. 1.4.21plad@serve3-1-421ContretB0高空値 (0.28%),plad.s. 1.5plad@serve3-1-421ContretB0福空値 (0.28%),plad.s. 1.6plad@serve3-1-421ContretB0福空値 (0.28%),plad.s. 1.6plad@serve3-1-62ContretB0福空値 (0.28%),plad.s. 2.7plad@serve3-2-61ContretB0福空値 (0.28%),plad.s. 2.8plad@serve3-2-71NTECEB0福空値 (0.28%),plad.s. 2.1plad@serve3-2-71NTECEB0福空値 (0.28%),plad.s. 2.1plad@serve3-2-71ContretB0福空間の水戸間構合plad.s. 2.1.13plad@serve3-2-71ContretB0福空間の水戸間構合plad.s. 2.1.14plad@serve3-2-71ContretB0福空間の水戸間構合plad.s. 2.1.15plad@serve3-2-71ContretB0福空間の水戸間構合plad.s. 2.1.16plad@serve3-2-71ContretB0福空間の水戸間構合plad.s. 2.1.15plad@serve3-2-71ContretB0 <td>plAd. 8. 1. 4. 11</td> <td>plAdReserve8-1-4-11</td> <td>Counter</td> <td>RO</td> <td>固定値「0」を返す。</td>	plAd. 8. 1. 4. 11	plAdReserve8-1-4-11	Counter	RO	固定値「0」を返す。
p.d.k. 1.4.13p.l.k.8.exerveb. 1-4-13Counter#の保守振力率と期機能p.d.k. 8.1.4.16p.l.k.8.exerveb. 1-4-16Counter#0周空値 (0.2%)**p.d.k. 8.1.4.17p.l.k.8.exerveb. 1-4-17Counter#0陽空値 (0.2%)**p.d.k. 8.1.4.18p.l.k.8.exerveb. 1-4-17Counter#0陽空値 (0.2%)**p.d.k. 8.1.4.19p.l.k.8.exerveb. 1-4-17Counter#0陽空前力率公開機能p.d.k. 8.1.4.12p.l.k.8.exerveb. 1-4-20Counter#0周空値 (0.2%)*p.l.k. 8.1.4.22p.l.k.8.exerveb. 1-4-20Counter#0周空値 (0.2%)*p.l.k. 8.1.4.22p.l.k.8.exerveb. 1-4-20Counter#0周空値 (0.2%)*p.l.k. 8.1.4.22p.l.k.8.exerveb. 1-6Counter#0開空値 (0.2%)*p.l.k. 8.1.4p.l.k.8.exerveb. 1-6Counter#0陽空前力率公開機能p.l.k. 8.1.4p.l.k.8.exerveb. 2-1ITTERE#0Bizết (0.2%)*p.l.k. 8.2.2p.l.k.8.exerveb. 2-2ITTERE#0Bizết (0.2%)*p.l.k. 8.2.3p.l.k.8.exerveb. 2-2ITTERE#0Bizết (0.2%)*p.l.k. 8.2.3.1p.l.k.8.exerveb. 2-2-1KKGift (0	plAd. 8. 1. 4. 12	plAdReserve8-1-4-12	Counter	RO	保守用の非公開機能
n.h.d. 1 4.14p.i.AdS.serve3-1-4-14CounterB0周定草 (0) を設す、 (2) を設す、 (2) と認す、 (2) に認すている。 (2) に認すている。 	plAd. 8. 1. 4. 13	plAdReserve8-1-4-13	Counter	RO	保守用の非公開機能
pl.Ad. 8. 1. 4. 16 pl.Adkseverset-i-i-16 Counter R0 Bizek [10] 必要す。 pl.Ad. 8. 1. 4. 17 pl.Adkseverset-i-i-18 Counter R0 Kirghpoin-Kuttkäk pl.Ad. 8. 1. 4. 18 pl.Adkseverset-i-i-19 Counter R0 Kirghpoin-Kuttkäk pl.Ad. 8. 1. 4. 20 pl.Adkseverset-i-i-19 Counter R0 Kirghpoin-Kuttkäk pl.Ad. 8. 1. 4. 21 pl.Adkseverset-i-i-22 Counter R0 Kirghpoin-Kuttkäk pl.Ad. 8. 1. 4. 22 pl.Adkseverset-i-i-22 Counter R0 Kirghpoin-Kuttkäk pl.Ad. 8. 1. 6 pl.Adkseverset-i-6 Counter R0 Kirghpoin-Kuttkäk pl.Ad. 8. 1. 6 pl.Adkseverset-i-16 Counter R0 Kirghpoin-Kuttkäk pl.Ad. 8. 2. 1 pl.Adkseverset-i-17 INTEGE R0 Kirghpoin-Kuttkäk pl.Ad. 8. 2. 3 pl.Adkseverset-i-1-1 INTEGE R0 Kirghpoin-Kuttkäk pl.Ad. 8. 2. 3. 1. 1 pl.Adkseverset-i-1-1 INTEGE R0 Kirghpoin-Kuttkäk pl.Ad. 8. 2. 3. 1. 2 pl.Adkseverset-i-1-1 INTEGE R0 Kirghpoin-Kuttkä	plAd. 8. 1. 4. 14	plAdReserve8-1-4-14	Counter	RO	固定値「0」を返す。
Didd 8, 14, 16 DiddBeserve81+3-16 Counter 10 開催位 (0) 表展子, (本学用の声化量機像件 Didd 8, 14, 18 DiddBeserve81+3-4-18 Counter 30 保学用の声化量像体 Didd 8, 14, 12 DiddBeserve81-14-21 Counter 30 留古植 (0) を選子, Didd 8, 14, 21 DiddBeserve81-14-21 Counter 30 間古植 (0) を選子, Didd 8, 15 DiddBeserve81-16 Counter 30 間古植 (0) を選子, Didd 8, 15 DiddBeserve81-16 Counter 30 開花植 (0) を選子, Didd 8, 2 DiddBeserve8-2 DiddBeserve8-2 30 開花様 (0) 要ご者 (0) 要ご者 (0) 要ご者 (0) 要ご者 (0) 要ご者 (0) 要ご者 (0) 第ご者 (0) 第ご本 (0) 用ご者 (0) #ご者 (0) #ididia (2) #ididia (2)	plAd. 8. 1. 4. 15	plAdReserve8-1-4-15	Counter	RO	固定値「0」を返す。
plAd. 8. 1. 4. 17plAdBoserve8-1-1-17Counter80低次引用の規模構plAd. 8. 1. 4. 19plAdBoserve8-1-419Counter80磁空植「0」を近す.plAd. 8. 1. 4. 20plAdBoserve8-1-421Counter80磁空植「0」を近す.plAd. 8. 1. 4. 21plAdBoserve8-1-421Counter80磁空椎「0」を近す.plAd. 8. 1. 4. 21plAdBoserve8-1-5Counter80磁空椎「0」を近す.plAd. 8. 1.plAdBoserve8-1-6Counter80磁学引の非公規構成plAd. 8. 1plAdBoserve8-1-6Counter80磁学引の非公規構成plAd. 8. 2plAdBoserve8-2NTEER80Ke学引の非公規構成plAd. 8. 2.plAdBoserve8-2NTEER80Ke学引の非公規構成plAd. 8. 2.plAdBoserve8-2-3NTEER80Keylnの非公規構成plAd. 8. 2. 3. 1plAdBoserve8-2-3-1NTEER80Keylnの非公規構成plAd. 8. 2. 3. 1plAdBoserve8-2-3-1NTEER80Keylnの非公規構成plAd. 8. 2. 3. 1.plAdBoserve8-2-3-1NTEER80Keylnの非公規構成plAd. 8. 2. 3. 1.plAdBoserve8-2-3-1Counter80Keylnの非公規構成plAd. 8. 2. 3. 1.plAdBoserve8-2-3-1Counter80Keylnの非公規構成plAd. 8. 2. 3. 1.plAdBoserve8-2-3-1Counter80Keylnの非公規構成plAd. 8. 2. 3. 1.plAdBoserve8-2-3-1-6Counter80Keylnの非公規構成plAd. 8. 2. 3. 1.plAdBoserve8-2-3-1-10Counter80Keylnの非公規構成plAd. 8. 2. 3. 1.1plAdBoserve8-2-3-1-10Counter80Keylnの非公規構成plAd. 8. 2. 3. 1.2	plAd. 8. 1. 4. 16	plAdReserve8-1-4-16	Counter	RO	固定値「0」を返す。
plAd. 8.1.4.18 plAdkeserve8-1-1-19Counter80保守用の必諾機能plAd. 8.1.4.20 plAdkeserve8-1-121Counter80國定權「0」を送す、 同之後方、 	plAd. 8. 1. 4. 17	plAdReserve8-1-4-17	Counter	RO	保守用の非公開機能
plA4.8.1.4.19plAdReserve8-1-4-20CounterR0保守用の違法関議plA4.8.1.4.21plAdReserve8-1-4-22CounterR0BTÉÉ [0] 必误す.plA4.8.1.4.22plAdReserve8-1-4-22CounterR0W节用の違公開構法plA4.8.1.6plAdReserve8-1-4-22CounterR0W节用の違公開構法plA4.8.1plAdReserve8-1CounterR0W节用の違公開構法plA4.8.2plAdReserve8-2INTERRR0BTÉÉ [0] 必要す.plA4.8.2plAdReserve8-2INTERRR0BTÉÉ [0] 必要す.plA4.8.2.3plAdReserve8-2INTERRR0GTTDO#公開機法plA4.8.2.4plAdReserve8-2INTERRR0GTTDO#公開機法plA4.8.2.3plAdReserve8-2-1-1INTERRR0GTTDO#公開機法plA4.8.2.3plAdReserve8-2-1-2PlyAdreserR0GTTDO#公開機法plA4.8.2.3.1plAdReserve8-2-1-2PlyAdreserR0GTTDO#公開機法plA4.8.2.3.1.4plAdReserve8-2-1-3CounterR0W节TDO#公開機法plA4.8.2.3.1.4plAdReserve8-2-1-4CounterR0WTTDO#公開機法plA4.8.2.3.1.4plAdReserve8-2-1-5CounterR0WTTDO#公開機法plA4.8.2.3.1.4plAdReserve8-2-1-6CounterR0WTTDO#公開機法plA4.8.2.3.1.4plAdReserve8-2-1-7CounterR0WTTDO#公開機法plA4.8.2.3.1.4plAdReserve8-2-1-16CounterR0WTTDO#公開機法plA4.8.2.3.1.4plAdReserve8-2-1-16CounterR0WTTDO#公開機法plA4.8.2.3.1.4plAdReserve8-2-1-16CounterR0WTTDO#CA	plAd. 8. 1. 4. 18	plAdReserve8-1-4-18	Counter	RO	保守用の非公開機能
plaksplaksplakseerves ¹ -1-20Counter80RZEU [0] eZeT,plaksplakseerves ¹ -1-21Counter80RZEU [0] eZeT,plaksplakseerves ¹ -1-5Counter80RCTM D#AcREMAplaksplakseerves ¹ -1-5Counter80RCTM D#AcREMAplaksplakseerves ¹ -1-6Counter80RCTM D#AcREMAplaksplakseerves ¹ -1-6Counter80RCTM D#AcREMAplaksplakseerves ¹ -2-1INTERE80RCTM D#AcREMAplaksplakseerves ¹ -2-2INTERE80RCTM D#AcREMAplaksplakseerves ¹ -2-3-1INTERE80RCTM D#AcREMAplaksplakseerves ¹ -2-3-1INTERE80RCTM D#AcREMAplaksplakseerves ¹ -2-3-1RCTM D#ACREMA80RCTM D#ACREMAplaksplakseerves ² -3-1-3Counter80RCTM D#ACREMAplaks<	plAd. 8. 1. 4. 19	plAdReserve8-1-4-19	Counter	RO	保守用の非公開機能
plak. 1. 4.21plak@serve3-1-4-21Counter40BZE (0) e 23 ⁺ ,plak. 1.5plak@serve3-1-5Counter40BC* (0) e 23 ⁺ ,plak. 1.6plak@serve3-1-6Counter40RC* (0) e 23 ⁺ ,plak. 2plak@serve3-1-6Counter40RC* (0) e 23 ⁺ ,plak. 2.1plak@serve3-2INTEGR40RC* (0) e 23 ⁺ ,plak. 2.2plak@serve3-2-3-1INTEGR40RC* (0) e 23 ⁺ ,plak. 2.3.1plak@serve3-2-3-1INTEGR40RC* (0) e 23 ⁺ ,plak. 2.3.1.2plak@serve3-2-3-1INTEGR40RC* (0) e 23 ⁺ ,plak. 2.3.1.3plak@serve3-2-3-1Counter40RC* (0) e 23 ⁺ ,plak. 2.3.1.4plak@serve3-2-3-1Counter40RC* (0) e 23 ⁺ ,plak. 2.3.1.5plak@serve3-2-3-1-3Counter40RC* (0) e 23 ⁺ ,plak. 2.3.1.6plak@serve3-2-3-1-3Counter40RC* (0) e 23 ⁺ ,plak. 2.3.1.7plak@serve3-2-3-1-3Counter40RC* (0) e 23 ⁺ ,plak. 2.3.1.6plak@serve3-2-3-1-3Counter40RC* (0) e 23 ⁺ ,plak. 2.3.1.7plak@serve3-2-3-1-3Counter40RC* (0) e 23 ⁺ ,plak. 2.3.1.8plak@serve3-2-3-1-3Counter40RC* (0) e 23 ⁺ ,plak. 2.3.1.9plak@serve3-2-3-1-3Counter40RC* (0) e 23 ⁺ ,plak. 2.3.1.1plak@serve3-2-3-1-10Counter40RC* (0) e 23 ⁺ ,plak. 2.3.1.1plak@serve3-2-3-1-10Counter40RC* (0) e	plAd. 8. 1. 4. 20	plAdReserve8-1-4-20	Counter	RO	固定値「0」を返す。
plakeplakeplakeserves ¹ -1-62Counter80國定權 (0) 在空下、 日本市の大学院構造plakeplakeserves ¹ -6Counter80R平市の水学院構造plakeplakeserves ¹ -6Counter80R平市の水学院構造plakeplakeserves ¹ -7NTR5ER80BTEC (0) 在空下、 日本市の大学院構造plakeplakeserves ¹ -2INTEGER80BTEC (0) 在空下、 日本市の大学院構造plakeplakeserves ¹ -2INTEGER80BTEC (0) 在空下、 日本市の水学院構造plakeplakeserves ¹ -2-3INTEGER80BTEC (0) 在空下、 日本市の水学院構造plakeplakeserves ¹ -2-3-1-1INTEGER80BTEC (0) 在空下、 日本市の水学院構造plakeplakeserves ¹ -2-3-1-2PhysAdress80BTEC (0) 在空下、 日本市の水学院構造plakeplakeserves ¹ -2-3-1-3Counter80BTEC (0) 在空下、 日本市の水学院構造plakeplakeserves ² -3-1-6Counter80RTFIDの水学院構造plakeplakeserves ² -3-1-6Counter80RTFIDの水学院構造plakeplakeserves ² -3-1-76Counter80RTFIDの水学院構造plakeplakeserves ² -3-1-76Counter80RTFIDの水学院構造plakeplakeserves ² -3-1-76Counter80RTFIDの水学院構造plakeplakeserves ² -3-1-76Counter80RTFIDの水学院構造plakeplakeserves ² -3-1-76Counter80RTFIDの水学院構造plakeplakeserves ² -3-1-76Counter80RTFIDの水学院構造plakeplakeserves ² -3-1-76Counter80RTFIDの水学院構造plakeplake	plAd. 8. 1. 4. 21	plAdReserve8-1-4-21	Counter	RO	固定値「0」を返す。
plA8.8.1.5 plAdReserve8-1-5 Counter 約 0 医学用の非公開機能 plA8.8.1.5 plAdReserve8-1-5 Counter 約 0 医学用の非公開機能 plA8.8.2 plAdReserve8-2-1 INTEGR 10 固定值 [0] を送す。 plA8.8.2 plAdReserve8-2-2 INTEGR 10 固定值 [0] を送す。 plA8.8.2.3 plAdReserve8-2-3 plA4.8.2.3 a plAdReserve8-2-3-1 INTEGR 10 医党寸, 0] 本送す。 plA8.8.2.3.1 plAdReserve8-2-3-1 INTEGR 10 医定寸のよ公開機能 plA8.8.2.3.1.4 plAdReserve8-2-3-1 Counter 10 医学用の非公開機能 plA8.8.2.3.1.4 plAdReserve8-2-3-1-3 Counter 10 医学可的よ公開機能 plA8.8.2.3.1.4 plAdReserve8-2-3-1-4 Counter 10 医学用の非公開機能 plA8.8.2.3.1.4 plAdReserve8-2-3-1-5 Counter 10 医学用の非公開機能 plA8.8.2.3.1.6 plAdReserve8-2-3-1-6 Counter 10 医学用の非公開機能 plA8.8.2.3.1.7 plAdReserve8-2-3-1-6 Counter 10 医学用の非公開機能 plA8.8.2.3.1.8 plAdReserve8-2-3-1-7 Counter 10 医学用の非公開機能 plA8.8.2.3.1.8 plAdReserve8-2-3-1-1 Counter 10 医学用の非公開機能 plA8.8.2.3.1.9 plAdReserve8-2-3-1-1 Counter 10 医学用の非公開機能 plA8.8.2.3.1.9 plAdReserve8-2-3-1-1 Counter 10 医学用の非公開機能 plA8.8.2.3.1.1 plAdReserve8-2-3-1-1 Counter 10 医学用の非公開機能 plA8.8.2.3.1.1 plAdReserve8-2-3-1-1 Counter 10 医学用の非公開機能 plA8.8.2.3.1.1 plAdReserve8-2-3-1-10 Counter 10 医学用の非公開機能 plA8.8.2.3.1.1 plAdReserve8-2-3-1-10 Counter 10 医学用の非公開機能 plA8.8.2.3.1.1 plAdReserve8-2-3-1-10 Counter 10 医学用の非公開機能 plA8.8.2.3.1.1 plAdReserve8-2-3-1-11 Counter 10 医学用の非公開機能 plA8.8.2.3.1.1 plAdReserve8-2-3-1-13 Counter 10 医学用の非公開機能 plA8.8.2.3.1.13 plAdReserve8-2-3-1-13 Counter 10 医学用の非公開機能 plA8.8.2.3.1.14 plAdReserve8-2-3-1-13 Counter 10 医学用の非公開機能 plA8.8.2.3.1.13 plAdReserve8-2-3-1-13 Counter 10 医学用の非公開機能 plA8.8.2.3.1.14 plAdReserve8-2-3-1-13 Counter 10 医学用の非公開機能 plA8.8.2.3.1.13 plAdReserve8-2-3-1-13 Counter 10 医学用の非公開機能 plA8.8.2.3.1.14 plAdReserve8-2-3-1-13 Counter 10 医学用の非公開機能 plA8.8.2.3.1.13 plAdReserve8-2-3-1-13 Counter 10 医学用の非公開機能 plA8.8.2.3.1.13 plAdReserve8-2-3-1-13 Counter 10 医学用の非公開機能 plA8.8.2.3.1.19 plAdReserve8-2-3-1-12 Counter 10 医学用の非公開機能 plA8.8.2.3.1.19 plAdReserve8-2-3-1-12 Counter 10 医学用の非公開機能 plA8.8.2.3.1.19 plAdReserve8-2-3-1-13 Counter 10 医学用の非公開機能 plA8.8.2.3.1.19 plAdReserve8-2-3-1-13 Counter 10 医学用の非公開機能 plA8.8.2.4.1.1 plAdReserve8-2-3	plAd. 8. 1. 4. 22	plAdReserve8-1-4-22	Counter	RO	固定値「0」を返す。
pl.Ad. 8.1.6 pl.Ad8eserve8-1-6 Counter FO0 RC平用の北公溝機能 pl.Ad. 8.2 pl.Ad8eserve8-2-1 INTEGER W0 固定植「0」を返す、 pl.Ad. 8.2.1 pl.Ad8eserve8-2-3 INTEGER W0 固定植「0」を返す、 pl.Ad. 8.2.3 pl.Ad8eserve8-2-3-1-1 INTEGER R0 固定植「0」を返す、 pl.Ad. 8.2.3.1 pl.Ad8eserve8-2-3-1-2 HysAddress RC平用の水公漏機能 pl.Ad. 8.2.3.1.3 pl.Ad8eserve8-2-3-1-3 Counter R0 周定値「0」を返す、 pl.Ad. 8.2.3.1.4 pl.Ad8eserve8-2-3-1-4 Counter R0 RC平用の水公漏機能 pl.Ad. 8.2.3.1.5 pl.Ad8eserve8-2-3-1-5 Counter R0 RC平用の水公漏機能 pl.Ad. 8.2.3.1.6 pl.Ad8eserve8-2-3-1-6 Counter R0 RC平用の水公漏機能 pl.Ad. 8.2.3.1.7 pl.Ad8eserve8-2-3-1-7 Counter R0 RC平用の水公漏機能 pl.Ad. 8.2.3.1.8 pl.Ad8eserve8-2-3-1-10 Counter R0 RC平用の水公漏機能 pl.Ad. 8.2.3.1.10 pl.Ad8eserve8-2-3-1-10 Counter R0 RC平用の水公漏機能 pl.Ad. 8.2.3.1.11 pl.Ad8eserve8-2-3-1-14 Counter R0 RC平用の水公漏機能 pl.Ad8.2.3.1.12 pl.Ad8eserve8-2-3-1-14 Counter R0 RC平用の水公漏機能 pl.Ad8.2.3.1.13 pl.Ad8eserve8-2-3-1-14 Counter R0 <td>plAd. 8. 1. 5</td> <td>plAdReserve8-1-5</td> <td>Counter</td> <td>RO</td> <td>保守用の非公開機能</td>	plAd. 8. 1. 5	plAdReserve8-1-5	Counter	RO	保守用の非公開機能
p144.8p144Setatisticsp144Setatisticsp144Setatisticsp144.8.2.1p144Reserve8-2-2INTEGER70周定值「0」を返す。p144.8.2.3p144Reserve8-2-3INTEGER70周定值「0」を返す。p144.8.2.3p144Reserve8-2-3-1INTEGER80周定値「0」を返す。p144.8.2.3.1p144Reserve8-2-3-1-1INTEGER80周定値「0」を返す。p144.8.2.3.1.4p144Reserve8-2-3-1-2Countor80周定値「0」を返す。p144.8.2.3.1.5p144Reserve8-2-3-1-3Countor80展空用の非公開機能p144.8.2.3.1.6p144Reserve8-2-3-1-6Countor80展空用の非公開機能p144.8.2.3.1.6p144Reserve8-2-3-1-7Countor80展空用の非公開機能p144.8.2.3.1.6p144Reserve8-2-3-1-8Countor80展空用の非公開機能p144.8.2.3.1.8p144Reserve8-2-3-1-18Countor80展空用の非公開機能p144.8.2.3.1.10p144Reserve8-2-3-1-11Countor80展空用の非公開機能p144.8.2.3.1.11p144Reserve8-2-3-1-12Counter80展空用の非公開機能p144.8.2.3.1.12p144Reserve8-2-3-1-13Counter80低空用の非公開機能p144.8.2.3.1.13p144Reserve8-2-3-1-13Counter80低空用の非公開機能p144.8.2.3.1.14p144Reserve8-2-3-1-13Counter80低空用の非公開機能p144.8.2.3.1.15p144Reserve8-2-3-1-16Counter80低空用の非公開機能p144.8.2.3.1.16p144Reserve8-2-3-1-17Counter80低空用の非公開機能p144.8.2.3.1.19p144Reserve8-2-3-1-18Counter80低空用の非公開機能p144.8.2.3.1.19p	plAd. 8. 1. 6	plAdReserve8-1-6	Counter	RO	保守用の非公開機能
plAd.8.2 plAdReserve8-2 INTEGER ND Bizet [0] を返す。 plAd.8.2.3 plAdReserve8-2-3 INTEGER ND Bizet [0] を返す。 plAd.8.2.3 plAdReserve8-2-3 INTEGER ND Bizet [0] を返す。 plAd.8.2.3.1 plAdReserve8-2-3-1-1 INTEGER ND Bizet [0] を返す。 plAd.8.2.3.1.2 plAdReserve8-2-3-1-2 PhysAddress ND Bizet [0] を返す。 plAd.8.2.3.1.4 plAdReserve8-2-3-1-3 Counter ND Bizet [0] を返す。 plAd.8.2.3.1.5 plAdReserve8-2-3-1-6 Counter ND RE (PI)のPiz/SiRMet plAd.8.2.3.1.6 plAdReserve8-2-3-1-6 Counter ND RE (PI)のPiz/SiRMet plAd.8.2.3.1.7 plAdReserve8-2-3-1-10 Counter ND RE (PI)のPiz/SiRMet plAd.8.2.3.1.8 plAdReserve8-2-3-1-10 Counter ND RE (PI)のPiz/SiRMet plAd.8.2.3.1.1 plAdReserve8-2-3-1-11 Counter ND RE (PI)のPiz/SiRMet plAd.8.2.3.1.1 plAdReserve8-2-3-1-13 Counter ND RE (PI)のPiz/SiRMet plAd.8.2.3.1.1	plAd.8	plAdStatistics			
pld.8.2.1pld.Reserve8-2-1INTEGERP0REGE [0] eXer;pld.8.2.2pld.Reserve8-2-3INTEGERP0pld.8.2.3.1pld.Reserve8-2-3-1INTEGERR0pld.8.2.3.1.1pld.Reserve8-2-3-1-1INTEGERR0pld.8.2.3.1.2pld.Reserve8-2-3-1-3R0Gerfu.0 eXer;pld.8.2.3.1.3pld.Reserve8-2-3-1-3CounterR0K?fu.0 eXer;pld.8.2.3.1.4pl.AReserve8-2-3-1-4CounterR0K?fu.0 eXer;pld.8.2.3.1.5pl.AReserve8-2-3-1-6CounterR0K?fu.0 eXer;pld.8.2.3.1.6pl.AReserve8-2-3-1-6CounterR0K?fu.0 eXer;pld.8.2.3.1.7pl.AReserve8-2-3-1-6CounterR0K?fu.0 eXer;pld.8.2.3.1.8pl.AReserve8-2-3-1-6CounterR0K?fu.0 eXer;pld.8.2.3.1.9pl.AReserve8-2-3-1-10CounterR0K?fu.0 eXer;pld.8.2.3.1.10pl.AReserve8-2-3-1-11CounterR0K?fu.0 eXer;pld.8.2.3.1.12pl.AReserve8-2-3-1-13CounterR0K?fu.0 eXer;pld.8.2.3.1.12pl.AReserve8-2-3-1-14CounterR0K?fu.0 eXer;pld.8.2.3.1.13pl.AReserve8-2-3-1-16CounterR0K?fu.0 eXer;pld.8.2.3.1.14pl.AReserve8-2-3-1-16CounterR0K?fu.0 eXer;pl.A.2.3.1.15pl.AReserve8-2-3-1-17CounterR0K?fu.0 eXer;pl.A.2.3.1.14pl.AReserve8-2-3-1-16CounterR0K?fu.0 eXer;pl.A.2.3.1.15pl.AReserve8-2-3-1-16Counter </td <td>p1Ad. 8. 2</td> <td>plAdReserve8-2</td> <td></td> <td></td> <td></td>	p1Ad. 8. 2	plAdReserve8-2			
plAd. 8.2 2plAdReserves-2-3INTEGERPA CBC CBC CplAd. 8.2 3.1plAdReserves-2-3-1INTEGERIOKC+710+2×GH&#plAd. 8.2 3.1.1plAdReserves-2-3-1-3INTEGERIOKC+710+2×GH&#plAd. 8.2 3.1.3plAdReserves-2-3-1-3CounterR0KC+710+2×GH&#plAd. 8.2 3.1.4plAdReserves-2-3-1-3CounterR0KC+710+2×GH&#plAd. 8.2 3.1.5plAdReserves-2-3-1-3CounterR0KC+710+2×GH&#plAd. 8.2 3.1.6plAdReserves-2-3-1-6CounterR0KC+710+2×GH&#plAd. 8.2 3.1.7plAdReserves-2-3-1-7CounterR0KC+710+2×GH&#plAd. 8.2 3.1.8plAdReserves-2-3-1-10CounterR0KC+710+2×GH&#plAd. 8.2 3.1.19plAdReserves-2-3-1-10CounterR0KC+710+2×GH&#plAd. 8.2 3.1.12plAdReserves-2-3-1-10CounterR0KC+710+2×GH&#plAd. 8.2 3.1.13plAdReserves-2-3-1-10CounterR0KC+710+2×GH&#plAd. 8.2 3.1.14plAdReserves-2-3-1-13CounterR0KC+710+2×GH&#plAd. 8.2 3.1.15plAdReserves-2-3-1-14CounterR0KC+710+2×GH&#plAd. 8.2 3.1.15plAdReserves-2-3-1-15CounterR0KC+710+2×GH&#plAd. 8.2 3.1.15plAdReserves-2-3-1-16CounterR0KC+710+2×GH&#plAd. 8.2 3.1.15plAdReserves-2-3-1-16CounterR0KC+710+2×GH&#plAd. 8.2 3.1.15plAdReserves-2-3-1-16CounterR0KC+710+2×GH&#plAd. 8</td><td>plAd. 8. 2. 1</td><td>plAdReserve8-2-1</td><td>INTEGER</td><td>WO</td><td>固定値「0」を返す。</td></tr><tr><td>plAd. 8.2.3.1plAdReserve8-2-3-1-1INTEGRFORFORplAd. 8.2.3.1.1plAdReserve8-2-3-1-1INTEGRR0K=T用の#ACHR@RplAd. 8.2.3.1.2plAdReserve8-2-3-1-2PlyAdressR0IRZE 01-0 KaJ-plAd. 8.2.3.1.3plAdReserve8-2-3-1-4CounterR0K=THO#ACHR@RplAd. 8.2.3.1.4plAdReserve8-2-3-1-5CounterR0K=THO#ACHR@RplAd. 8.2.3.1.5plAdReserve8-2-3-1-6CounterR0K=THO#ACHR@RplAd. 8.2.3.1.6plAdReserve8-2-3-1-7CounterR0K=THO#ACHR@RplAd. 8.2.3.1.7plAdReserve8-2-3-1-8CounterR0K=THO#ACHR@RplAd. 8.2.3.1.8plAdReserve8-2-3-1-10CounterR0K=THO#ACHR@RplAd. 8.2.3.1.1plAdReserve8-2-3-1-10CounterR0K=THO#ACHR@RplAd. 8.2.3.1.1plAdReserve8-2-3-1-10CounterR0K=THO#ACHR@RplAd. 8.2.3.1.1plAdReserve8-2-3-1-11CounterR0K=THO#ACHR@RplAd. 8.2.3.1.1plAdReserve8-2-3-1-12CounterR0K=THO#ACHR@RplAd. 8.2.3.1.1plAdReserve8-2-3-1-13CounterR0K=THO#ACHR@RplAd. 8.2.3.1.1plAdReserve8-2-3-1-13CounterR0K=THO#ACHR@RplAd. 8.2.3.1.1plAdReserve8-2-3-1-13CounterR0K=THO#ACHR@RplAd. 8.2.3.1.1plAdReserve8-2-3-1-13CounterR0K=THO#ACHR@RplAd. 8.2.3.1.2plAdReserve8-2-3-1-12CounterR0K=THO#ACHR@RplAd. 8.2.3.1.3plAdReserve8-2-3-1-20</t</td><td>p1Ad. 8. 2. 2</td><td>plAdReserve8-2-2</td><td>INTEGER</td><td>RO</td><td>固定値「0」を返す。</td></tr><tr><td>plAd.8.2.3.1.1plAdReserve8-2-3-1-2FM<t</td><td>p1Ad. 8. 2. 3</td><td>plAdReserve8-2-3</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>pl.A.B. 2.3.1.1pl.Alkeserve8-2-3-1-3INTEGERR0保守用の非公開機能pl.A.B. 2.3.1.3pl.Alkeserve8-2-3-1-3CounterR0保守用の非公開機能pl.A.B. 2.3.1.4pl.Alkeserve8-2-3-1-3CounterR0保守用の非公開機能pl.A.B. 2.3.1.5pl.Alkeserve8-2-3-1-6CounterR0保守用の非公開機能pl.A.B. 2.3.1.6pl.Alkeserve8-2-3-1-6CounterR0保守用の非公開機能pl.A.B. 2.3.1.7pl.Alkeserve8-2-3-1-7CounterR0保守用の非公開機能pl.A.B. 2.3.1.7pl.Alkeserve8-2-3-1-9CounterR0保守用の非公開機能pl.A.B. 2.3.1.8pl.Alkeserve8-2-3-1-9CounterR0保守用の非公開機能pl.A.B. 2.3.1.10pl.Alkeserve8-2-3-1-10CounterR0保守用の非公開機能pl.A.B. 2.3.1.11pl.Alkeserve8-2-3-1-10CounterR0保守用の非公開機能pl.A.B. 2.3.1.12pl.Alkeserve8-2-3-1-13CounterR0保守用の非公開機能pl.A.B. 2.3.1.13pl.Alkeserve8-2-3-1-16CounterR0保守用の非公開機能pl.A.B. 2.3.1.14pl.Alkeserve8-2-3-1-16CounterR0保守用の非公開機能pl.A.B. 2.3.1.15pl.Alkeserve8-2-3-1-16CounterR0保守用の非公開機能pl.A.B. 2.3.1.16pl.Alkeserve8-2-3-1-16CounterR0保守用の非公開機能pl.A.B. 2.3.1.17pl.Alkeserve8-2-3-1-17CounterR0保守用の非公開機能pl.A.B. 2.3.1.18pl.Alkeserve8-2-3-1-16CounterR0保守用の非公開機能pl.A.B. 2.3.1.19pl.Alkeserve8-2-3-1-12CounterR0保守用の非公開機pl.A.B. 2.3.1.21pl.Alkeserve8-2-3-1-22Counter</</td><td>plAd. 8. 2. 3. 1</td><td>plAdReserve8-2-3-1</td><td></td><td></td><td>保守用の非公開機能</td></tr><tr><td>pl.Ad. 8.2.3.1.2 pl.Adl&secrv.8-2-3-1-2 PiysAddress R0 固定(0) 是交干, 保守用の非公開機能 pl.Ad. 8.2.3.1.4 pl.Adl&secrv.8-2-3-1-4 Counter R0 保守用の非公開機能 pl.Ad. 8.2.3.1.5 pl.Adl&secrv.8-2-3-1-6 Counter R0 保守用の非公開機能 pl.Ad. 8.2.3.1.6 pl.Adl&secrv.8-2-3-1-7 Counter R0 保守用の非公開機能 pl.Ad. 8.2.3.1.8 pl.Adl&secrv.8-2-3-1-7 Counter R0 保守用の非公開機能 pl.Ad. 8.2.3.1.9 pl.Adl&secrv.8-2-3-1-10 Counter R0 保守用の非公開機能 pl.Ad. 8.2.3.1.10 pl.Adl&secrv.8-2-3-1-10 Counter R0 保守用の非公開機能 pl.Ad. 8.2.3.1.11 pl.Adl&secrv.8-2-3-1-10 Counter R0 保守用の非公開機能 pl.Ad. 8.2.3.1.12 pl.Adl&secrv.8-2-3-1-12 Counter R0 保守用の非公開機能 pl.Ad. 8.2.3.1.13 pl.Adl&secrv.8-2-3-1-13 Counter R0 保守用の非公開機能 pl.Ad. 8.2.3.1.14 pl.Adl&secrv.8-2-3-1-16 Counter R0 保守用の非公開機能 pl.Adl.8.2.3.1.15 pl.Adl&secrv.8-2-3-1-17 Counter R0 保守用の非公開機能 pl.Adl.8.2.3.1</td><td>plAd. 8. 2. 3. 1. 1</td><td>plAdReserve8-2-3-1-1</td><td>INTEGER</td><td>RO</td><td>保守用の非公開機能</td></tr><tr><td>pl.Ad. 8.2. 3.1.3 pl.Ad.Reserve8-2-3-1-3 Counter R0 保守用の非公開機能 pl.Ad. 8.2. 3.1.5 pl.Ad.Reserve8-2-3-1-6 Counter R0 保守用の非公開機能 pl.Ad. 8.2. 3.1.6 pl.Ad.Reserve8-2-3-1-7 Counter R0 保守用の非公開機能 pl.Ad. 8.2. 3.1.7 pl.Ad.Reserve8-2-3-1-7 Counter R0 保守用の非公開機能 pl.Ad. 8.2. 3.1.7 pl.Ad.Reserve8-2-3-1-9 Counter R0 保守用の非公開機能 pl.Ad. 8.2. 3.1.9 pl.Ad.Reserve8-2-3-1-10 Counter R0 保守用の非公開機能 pl.Ad. 8.2. 3.1.10 pl.Ad.Reserve8-2-3-1-10 Counter R0 保守用の非公開機能 pl.Ad. 8.2. 3.1.13 pl.Ad.Reserve8-2-3-1-13 Counter R0 保守用の非公開機能 pl.Ad. 8.2. 3.1.13 pl.Ad.Reserve8-2-3-1-16 Counter R0 保守用の非公開機能 pl.Ad. 8.2. 3.1.14 pl.Ad.Reserve8-2-3-1-16 Counter R0 保守用の非公開機能 pl.Ad. 8.2. 3.1.15 pl.Ad.Reserve8-2-3-1-17 Counter R0 保守用の非公開機能 pl.Ad. 8.2. 3.1.16 pl.Ad.Reserve8-2-3-1-17 Counter R0 保守用の非公開機能 pl.Ad. 8.2. 3.1.1</td><td>plAd. 8. 2. 3. 1. 2</td><td>plAdReserve8-2-3-1-2</td><td>PhysAddress</td><td>RO</td><td>固定値「0」を返す。</td></tr><tr><td>pl.Ad. 8.2. 3.1.4pl.AdReserve8-2-3-1-4CounterR0保守用の非公開機能pl.Ad. 8.2. 3.1.5pl.AdReserve8-2-3-1-6CounterR0保守用の非公開機能pl.Ad. 8.2. 3.1.6pl.AdReserve8-2-3-1-6CounterR0保守用の非公開機能pl.Ad. 8.2. 3.1.8pl.AdReserve8-2-3-1-7CounterR0保守用の非公開機能pl.Ad. 8.2. 3.1.1pl.AdReserve8-2-3-1-9CounterR0保守用の非公開機能pl.Ad. 8.2. 3.1.1pl.AdReserve8-2-3-1-10CounterR0保守用の非公開機能pl.Ad. 8.2. 3.1.1pl.AdReserve8-2-3-1-11CounterR0保守用の非公開機能pl.Ad. 8.2. 3.1.1pl.AdReserve8-2-3-1-12CounterR0保守用の非公開機能pl.Ad. 8.2. 3.1.13pl.AdReserve8-2-3-1-13CounterR0保守用の非公開機能pl.Ad. 8.2. 3.1.14pl.AdReserve8-2-3-1-16CounterR0保守用の非公開機能pl.Ad. 8.2. 3.1.15pl.AdReserve8-2-3-1-16CounterR0保守用の非公開機能pl.Ad. 8.2. 3.1.16pl.AdReserve8-2-3-1-16CounterR0保守用の非公開機能pl.Ad. 8.2. 3.1.18pl.AdReserve8-2-3-1-19CounterR0保守用の非公開機能pl.Ad. 8.2. 3.1.19pl.AdReserve8-2-3-1-19CounterR0保守用の非公開機能pl.Ad. 8.2. 3.1.20pl.AdReserve8-2-3-1-22CounterR0保守用の非公開機能pl.Ad. 8.2. 3.1.21pl.AdReserve8-2-3-1-23CounterR0保守用の非公開機能pl.Ad. 8.2. 3.1.23pl.AdReserve8-2-4-12CounterR0保守用の非公開機能pl.Ad. 8.2. 4.1pl.AdReserve8-2-4-12CounterR0保守用の非公開機能pl.Ad. 8.2. 4.1pl.AdRese</td><td>plAd. 8. 2. 3. 1. 3</td><td>plAdReserve8-2-3-1-3</td><td>Counter</td><td>RO</td><td>保守用の非公開機能</td></tr><tr><td>plAd. 8.2.3.1.5plAdReserve8-2-3-1-5CounterP0保守用の非公開機能plAd. 8.2.3.1.6plAdReserve8-2-3-1-6CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8.2.3.1.7plAdReserve8-2-3-1-7CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8.2.3.1.9plAdReserve8-2-3-1-8CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8.2.3.1.0plAdReserve8-2-3-1-10CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8.2.3.1.1plAdReserve8-2-3-1-11CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8.2.3.1.12plAdReserve8-2-3-1-12CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8.2.3.1.13plAdReserve8-2-3-1-14CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8.2.3.1.14plAdReserve8-2-3-1-15CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8.2.3.1.15plAdReserve8-2-3-1-16CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8.2.3.1.16plAdReserve8-2-3-1-17CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8.2.3.1.17plAdReserve8-2-3-1-18CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8.2.3.1.18plAdReserve8-2-3-1-18CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8.2.3.1.2plAdReserve8-2-3-1-20CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8.2.3.1.2plAdReserve8-2-3-1-20CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8.2.3.1.2plAdReserve8-2-3-1-20CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8.2.3.1.2plAdReserve8-2-3-1-20CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8.2.3.1.2plAdReserve8-2-4-12CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8.2.4.1plAdReserve8-2-4-1-2CounterR0保守用の非公</td><td>plAd. 8. 2. 3. 1. 4</td><td>plAdReserve8-2-3-1-4</td><td>Counter</td><td>RO</td><td>保守用の非公開機能</td></tr><tr><td>plAd. 8.2. 3.1.6plAdReserve8-2-3-1-6CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8.2. 3.1.7plAdReserve8-2-3-1-7CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8.2. 3.1.8plAdReserve8-2-3-1-9CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8.2. 3.1.10plAdReserve8-2-3-1-10CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8.2. 3.1.12plAdReserve8-2-3-1-11CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8.2. 3.1.12plAdReserve8-2-3-1-12CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8.2. 3.1.13plAdReserve8-2-3-1-13CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8.2. 3.1.14plAdReserve8-2-3-1-14CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8.2. 3.1.15plAdReserve8-2-3-1-16CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8.2. 3.1.16plAdReserve8-2-3-1-16CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8.2. 3.1.16plAdReserve8-2-3-1-17CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8.2. 3.1.16plAdReserve8-2-3-1-18CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8.2. 3.1.19plAdReserve8-2-3-1-20CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8.2. 3.1.20plAdReserve8-2-3-1-20CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8.2. 3.1.21plAdReserve8-2-3-1-22CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8.2. 3.1.22plAdReserve8-2-3-1-22CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8.2. 4.1plAdReserve8-2-4-1CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8.2. 4.1plAdReserve8-2-4-1K0RRplAd. 8.2. 4.1plAdReserve8-2-4-1K0RR</tr</td><td>plAd. 8. 2. 3. 1. 5</td><td>plAdReserve8-2-3-1-5</td><td>Counter</td><td>RO</td><td>保守用の非公開機能</td></tr><tr><td>plAd. 8.2. 3.1.7 plAdReserve8-2-3-1-7 Counter R0 保守用の非公開機能 plAd. 8.2. 3.1.8 plAdReserve8-2-3-1-8 Counter R0 保守用の非公開機能 plAd. 8.2. 3.1.9 plAdReserve8-2-3-1-10 Counter R0 保守用の非公開機能 plAd. 8.2. 3.1.11 plAdReserve8-2-3-1-11 Counter R0 保守用の非公開機能 plAd. 8.2. 3.1.12 plAdReserve8-2-3-1-12 Counter R0 保守用の非公開機能 plAd. 8.2. 3.1.13 plAdReserve8-2-3-1-13 Counter R0 保守用の非公開機能 plAd. 8.2. 3.1.14 plAdReserve8-2-3-1-15 Counter R0 保守用の非公開機能 plAd. 8.2. 3.1.15 plAdReserve8-2-3-1-16 Counter R0 保守用の非公開機能 plAd. 8.2. 3.1.15 plAdReserve8-2-3-1-17 Counter R0 保守用の非公開機能 plAd. 8.2. 3.1.19 plAdReserve8-2-3-1-10 Counter R0 保守用の非公開機能 plAd. 8.2. 3.1.19 plAdReserve8-2-3-1-10 Counter R0 保守用の非公開機能 plAd. 8.2. 3.1.2 plAdReserve8-2-3-1-20 Counter R0 保守用の非公開機能 plAd. 8.2. 3.1.2 plAdReserve8-2</td><td>plAd. 8. 2. 3. 1. 6</td><td>plAdReserve8-2-3-1-6</td><td>Counter</td><td>RO</td><td>保守用の非公開機能</td></tr><tr><td>plAd. 8.2. 3.1.8 plAdReserve8-2-3-1-8 Counter R0 保守用の非公開機能 plAd. 8.2. 3.1.9 plAdReserve8-2-3-1-10 Counter R0 保守用の非公開機能 plAd. 8.2. 3.1.10 plAdReserve8-2-3-1-11 Counter R0 保守用の非公開機能 plAd. 8.2. 3.1.12 plAdReserve8-2-3-1-12 Counter R0 保守用の非公開機能 plAd. 8.2. 3.1.13 plAdReserve8-2-3-1-13 Counter R0 保守用の非公開機能 plAd. 8.2. 3.1.13 plAdReserve8-2-3-1-14 Counter R0 保守用の非公開機能 plAd. 8.2. 3.1.14 plAdReserve8-2-3-1-15 Counter R0 保守用の非公開機能 plAd. 8.2. 3.1.15 plAdReserve8-2-3-1-16 Counter R0 保守用の非公開機能 plAd. 8.2. 3.1.16 plAdReserve8-2-3-1-17 Counter R0 保守用の非公開機能 plAd. 8.2. 3.1.19 plAdReserve8-2-3-1-18 Counter R0 保守用の非公開機能 plAd. 8.2. 3.1.20 plAdReserve8-2-3-1-20 Counter R0 保守用の非公開機能 plAd. 8.2. 3.1.21 plAdReserve8-2-3-1-22 Counter R0 保守用の非公開機能 plAd. 8.2. 4.1 plAdReserve8</td><td>plAd. 8. 2. 3. 1. 7</td><td>plAdReserve8-2-3-1-7</td><td>Counter</td><td>RO</td><td>保守用の非公開機能</td></tr><tr><td>plAd. 8.2. 3.1.9 plAdReserve8-2-3-1-9 Counter R0 保守用の非公開機能 plAd. 8.2. 3.1.10 plAdReserve8-2-3-1-10 Counter R0 保守用の非公開機能 plAd. 8.2. 3.1.11 plAdReserve8-2-3-1-11 Counter R0 保守用の非公開機能 plAd. 8.2. 3.1.13 plAdReserve8-2-3-1-14 Counter R0 保守用の非公開機能 plAd. 8.2. 3.1.14 plAdReserve8-2-3-1-14 Counter R0 保守用の非公開機能 plAd. 8.2. 3.1.15 plAdReserve8-2-3-1-16 Counter R0 保守用の非公開機能 plAd. 8.2. 3.1.16 plAdReserve8-2-3-1-16 Counter R0 保守用の非公開機能 plAd. 8.2. 3.1.16 plAdReserve8-2-3-1-16 Counter R0 保守用の非公開機能 plAd. 8.2. 3.1.18 plAdReserve8-2-3-1-17 Counter R0 保守用の非公開機能 plAd. 8.2. 3.1.19 plAdReserve8-2-3-1-20 Counter R0 保守用の非公開機能 plAd. 8.2. 3.1.20 plAdReserve8-2-3-1-22 Counter R0 保守用の非公開機能 plAd. 8.2. 4.1 plAdReserve8-2-4-1 Counter R0 保守用の非公開機能 plAd. 8.2. 4.1 plAdReserve8-2-4-</td><td>plAd. 8. 2. 3. 1. 8</td><td>plAdReserve8-2-3-1-8</td><td>Counter</td><td>RO</td><td>保守用の非公開機能</td></tr><tr><td>pl.Ad. 8. 2. 3. 1. 10 pl.Ad.Reserve8-2-3-1-10 Counter R0 保守用の非公開機能 pl.Ad. 8. 2. 3. 1. 11 pl.Ad.Reserve8-2-3-1-11 Counter R0 保守用の非公開機能 pl.Ad. 8. 2. 3. 1. 13 pl.Ad.Reserve8-2-3-1-13 Counter R0 保守用の非公開機能 pl.Ad. 8. 2. 3. 1. 13 pl.Ad.Reserve8-2-3-1-13 Counter R0 保守用の非公開機能 pl.Ad. 8. 2. 3. 1. 14 pl.Ad.Reserve8-2-3-1-15 Counter R0 保守用の非公開機能 pl.Ad. 8. 2. 3. 1. 15 pl.Ad.Reserve8-2-3-1-16 Counter R0 保守用の非公開機能 pl.Ad. 8. 2. 3. 1. 17 pl.Ad.Reserve8-2-3-1-17 Counter R0 保守用の非公開機能 pl.Ad. 8. 2. 3. 1. 18 pl.Ad.Reserve8-2-3-1-18 Counter R0 保守用の非公開機能 pl.Ad. 8. 2. 3. 1. 20 pl.Ad.Reserve8-2-3-1-12 Counter R0 保守用の非公開機能 pl.Ad. 8. 2. 3. 1. 21 pl.Ad.Reserve8-2-3-1-22 Counter R0 保守用の非公開機能 pl.Ad. 8. 2. 3. 1. 23 pl.Ad.Reserve8-2-3-1-22 Counter R0 保守用の非公開機能 pl.Ad. 8. 2. 4. 1 pl.Ad.Reserve8-2-4-1-2 Counter R0 保守用の非公開機能 </</td><td>plAd. 8. 2. 3. 1. 9</td><td>plAdReserve8-2-3-1-9</td><td>Counter</td><td>RO</td><td>保守用の非公開機能</td></tr><tr><td>plAd. 8.2. 3. 1. 11 plAd. 8.2. 3. 1. 12 plAd. 8.2. 3. 1. 13 plAd. 8.2. 3. 1. 14 plAd. 8.2. 3. 1. 14 plAd. 8.2. 3. 1. 14 plAd. 8.2. 3. 1. 15 plAd. 8.2. 3. 1. 16 plAd. 8.2. 3. 1. 17 plAd. 8.2. 3. 1. 17 plAd. 8.2. 3. 1. 17 plAd. 8.2. 3. 1. 19 plAd. 8.2. 3. 1. 20 plAd. 8.2. 3. 1. 21 plAd. 8.2. 4.1 R0 R G. FH. 0.7.XCM H& E plAd. 8.2. 4.1 plAd. 8.2. 4.1 plAd. 8.2. 4.1 ROM R G. FH. 0.7.XCM H& E plAd. 8.2. 4.1 plA</td><td>plAd. 8. 2. 3. 1. 10</td><td>plAdReserve8-2-3-1-10</td><td>Counter</td><td>RO</td><td>保守用の非公開機能</td></tr><tr><td>plAd. 8. 2. 3. 1. 12 plAd.Reserve8-2-3-1-12 Counter R0 保守用の非公開機能 plAd. 8. 2. 3. 1. 13 plAd.Reserve8-2-3-1-13 Counter R0 保守用の非公開機能 plAd. 8. 2. 3. 1. 14 plAd.Reserve8-2-3-1-14 Counter R0 保守用の非公開機能 plAd. 8. 2. 3. 1. 15 plAd.Reserve8-2-3-1-16 Counter R0 保守用の非公開機能 plAd. 8. 2. 3. 1. 16 plAd.Reserve8-2-3-1-17 Counter R0 保守用の非公開機能 plAd. 8. 2. 3. 1. 17 plAd.Reserve8-2-3-1-17 Counter R0 保守用の非公開機能 plAd. 8. 2. 3. 1. 18 plAd.Reserve8-2-3-1-18 Counter R0 保守用の非公開機能 plAd. 8. 2. 3. 1. 20 plAd.Reserve8-2-3-1-20 Counter R0 保守用の非公開機能 plAd. 8. 2. 3. 1. 21 plAd.Reserve8-2-3-1-22 Counter R0 保守用の非公開機能 plAd. 8. 2. 3. 1. 23 plAd.Reserve8-2-3-1-23 Counter R0 保守用の非公開機能 plAd. 8. 2. 4. 1 plAd.Reserve8-2-4-1 Ko R R R plAd. 8. 2. 4. 1 plAd.Reserve8-2-4-1 INTEGER R0 保守用の非公開機能 pl</td><td>plAd. 8. 2. 3. 1. 11</td><td>plAdReserve8-2-3-1-11</td><td>Counter</td><td>RO</td><td>保守用の非公開機能</td></tr><tr><td>plAd. 8. 2. 3. 1.13 plAdReserve8-2-3-1-13 Counter R0 保守用の非公開機能 plAd. 8. 2. 3. 1.14 plAdReserve8-2-3-1-14 Counter R0 保守用の非公開機能 plAd. 8. 2. 3. 1.15 plAdReserve8-2-3-1-16 Counter R0 保守用の非公開機能 plAd. 8. 2. 3. 1.16 plAdReserve8-2-3-1-16 Counter R0 保守用の非公開機能 plAd. 8. 2. 3. 1.18 plAdReserve8-2-3-1-18 Counter R0 保守用の非公開機能 plAd. 8. 2. 3. 1.19 plAdReserve8-2-3-1-19 Counter R0 保守用の非公開機能 plAd. 8. 2. 3. 1.20 plAdReserve8-2-3-1-20 Counter R0 保守用の非公開機能 plAd. 8. 2. 3. 1.21 plAdReserve8-2-3-1-20 Counter R0 保守用の非公開機能 plAd. 8. 2. 3. 1.23 plAdReserve8-2-3-1-22 Counter R0 保守用の非公開機能 plAd. 8. 2. 4. 1 plAdReserve8-2-4-1-2 Counter R0 保守用の非公開機能 plAd. 8. 2. 4. 1 plAdReserve8-2-4-1-1 INTEGER R0 保守用の非公開機能 plAd. 8. 2. 4. 1.3 plAdReserve8-2-4-1-2 Counter R0 保守用の非公開機能 plAd. 8. 2. 4. 1.4 plAdReserve8-2-4-1-3 Counter R0 Re¬用の非公開機能</td><td>plAd. 8. 2. 3. 1. 12</td><td>plAdReserve8-2-3-1-12</td><td>Counter</td><td>RO</td><td>保守用の非公開機能</td></tr><tr><td>p1Ad. 8. 2. 3. 1.14 p1AdReserve8-2-3-1-14 Counter R0 保守用の非公開機能 p1Ad. 8. 2. 3. 1.15 p1AdReserve8-2-3-1-15 Counter R0 保守用の非公開機能 p1Ad. 8. 2. 3. 1.16 p1AdReserve8-2-3-1-16 Counter R0 保守用の非公開機能 p1Ad. 8. 2. 3. 1.17 p1AdReserve8-2-3-1-17 Counter R0 保守用の非公開機能 p1Ad. 8. 2. 3. 1.18 p1AdReserve8-2-3-1-19 Counter R0 保守用の非公開機能 p1Ad. 8. 2. 3. 1.20 p1AdReserve8-2-3-1-20 Counter R0 保守用の非公開機能 p1Ad. 8. 2. 3. 1.21 p1AdReserve8-2-3-1-22 Counter R0 保守用の非公開機能 p1Ad. 8. 2. 3. 1.23 p1AdReserve8-2-3-1-22 Counter R0 保守用の非公開機能 p1Ad. 8. 2. 3. 1.23 p1AdReserve8-2-3-1-23 Counter R0 保守用の非公開機能 p1Ad. 8. 2. 4. 1 p1AdReserve8-2-4-1 K0 保守用の非公開機能 K0 p1Ad. 8. 2. 4. 1.1 p1AdReserve8-2-4-1-1 INTEGER R0 保守用の非公開機能 p1Ad. 8. 2. 4. 1.2 p1AdReserve8-2-4-1-2 Counter R0 保守用の非公開機能 p1Ad. 8. 2. 4. 1.3 p1AdReserve8-2-4-1-3 Counter R0 保守用の非公開機能</td><td>plAd. 8. 2. 3. 1. 13</td><td>plAdReserve8-2-3-1-13</td><td>Counter</td><td>RO</td><td>保守用の非公開機能</td></tr><tr><td>p1Ad. 8. 2. 3. 1. 16 p1AdReserve8-2-3-1-16 Counter R0 保守用の非公開機能 p1Ad. 8. 2. 3. 1. 16 p1AdReserve8-2-3-1-16 Counter R0 保守用の非公開機能 p1Ad. 8. 2. 3. 1. 17 p1AdReserve8-2-3-1-17 Counter R0 保守用の非公開機能 p1Ad. 8. 2. 3. 1. 18 p1AdReserve8-2-3-1-18 Counter R0 保守用の非公開機能 p1Ad. 8. 2. 3. 1. 20 p1AdReserve8-2-3-1-20 Counter R0 保守用の非公開機能 p1Ad. 8. 2. 3. 1. 21 p1AdReserve8-2-3-1-22 Counter R0 保守用の非公開機能 p1Ad. 8. 2. 3. 1. 22 p1AdReserve8-2-3-1-22 Counter R0 保守用の非公開機能 p1Ad. 8. 2. 3. 1. 23 p1AdReserve8-2-3-1-22 Counter R0 保守用の非公開機能 p1Ad. 8. 2. 3. 1. 23 p1AdReserve8-2-4-1 R0 保守用の非公開機能 p1Ad. 8. 2. 4. 1. p1AdReserve8-2-4-1 K0 R÷ffnの非公開機能 p1Ad. 8. 2. 4. 1.1 p1AdReserve8-2-4-1-2 Counter R0 保守用の非公開機能 p1Ad. 8. 2. 4. 1.3 p1AdReserve8-2-4-1-3 Counter R0 保守用の非公開機能 p1Ad. 8. 2. 4. 1.4 p1AdReserve8-2-4-1-5 Counter R0 保守用の非公開機能 p1Ad. 8. 2. 4. 1.4</t</td><td>pIAd. 8. 2. 3. 1. 14</td><td>plAdReserve8-2-3-1-14</td><td>Counter</td><td>RO</td><td>保守用の非公開機能</td></tr><tr><td>plAd. 8. 2. 3. 1. 16 plAdkeserve8-2-3-1-16 Counter R0 保守用の非公開機能 plAd. 8. 2. 3. 1. 17 plAdReserve8-2-3-1-17 Counter R0 保守用の非公開機能 plAd. 8. 2. 3. 1. 18 plAdReserve8-2-3-1-18 Counter R0 保守用の非公開機能 plAd. 8. 2. 3. 1. 19 plAdReserve8-2-3-1-19 Counter R0 保守用の非公開機能 plAd. 8. 2. 3. 1. 20 plAdReserve8-2-3-1-20 Counter R0 保守用の非公開機能 plAd. 8. 2. 3. 1. 21 plAdReserve8-2-3-1-22 Counter R0 保守用の非公開機能 plAd. 8. 2. 3. 1. 23 plAdReserve8-2-3-1-23 Counter R0 保守用の非公開機能 plAd. 8. 2. 4. 1 plAdReserve8-2-4-1 Counter R0 保守用の非公開機能 plAd. 8. 2. 4. 1. 1 plAdReserve8-2-4-1-1 INTEGER R0 保守用の非公開機能 plAd. 8. 2. 4. 1. 3 plAdReserve8-2-4-1-2 Counter R0 保守用の非公開機能 plAd. 8. 2. 4. 1. 3 plAdReserve8-2-4-1-3 Counter R0 保守用の非公開機能 plAd. 8. 2. 4. 1. 4 plAdReserve8-2-4-1-5 Counter R0 保守用の非公開機能 plAd. 8. 2. 4. 1. 6<</td><td>pIAd. 8. 2. 3. 1. 15</td><td>plAdKeserve8-2-3-1-15</td><td>Counter</td><td>RO</td><td>保守用の非公開機能</td></tr><tr><td>p1Ad. 8. 2. 3. 1. 17 p1Ad.Reserve8-2-3-1-17 Counter R0 保守用の非公開機能 p1Ad. 8. 2. 3. 1. 18 p1Ad.Reserve8-2-3-1-18 Counter R0 保守用の非公開機能 p1Ad. 8. 2. 3. 1. 19 p1Ad.Reserve8-2-3-1-19 Counter R0 保守用の非公開機能 p1Ad. 8. 2. 3. 1. 20 p1Ad.Reserve8-2-3-1-20 Counter R0 保守用の非公開機能 p1Ad. 8. 2. 3. 1. 21 p1Ad.Reserve8-2-3-1-21 Counter R0 保守用の非公開機能 p1Ad. 8. 2. 3. 1. 23 p1Ad.Reserve8-2-3-1-22 Counter R0 保守用の非公開機能 p1Ad. 8. 2. 4. 1 p1Ad.Reserve8-2-4-1 R0 保守用の非公開機能 p1Ad. 8. 2. 4. 1 p1Ad.Reserve8-2-4-1 INTECER R0 保守用の非公開機能 p1Ad. 8. 2. 4. 1. 1 p1Ad.Reserve8-2-4-1-2 Counter R0 保守用の非公開機能 p1Ad. 8. 2. 4. 1. 3 p1Ad.Reserve8-2-4-1-2 Counter R0 保守用の非公開機能 p1Ad. 8. 2. 4. 1. 3 p1Ad.Reserve8-2-4-1-2 Counter R0 保守用の非公開機能 p1Ad. 8. 2. 4. 1. 4 p1Ad.Reserve8-2-4-1-3 Counter R0 保守用の非公開機能 p1Ad. 8. 2. 4. 1. 5 p1Ad.Reserve8-2-4-1-6 Counter R0 保守用の非公開機能</td><td>pIAd. 8. 2. 3. 1. 16</td><td>plAdKeserve8-2-3-1-16</td><td>Counter</td><td>RO</td><td>保守用の非公開機能</td></tr><tr><td>p1Ad. 8. 2. 3. 1. 18 p1Adkeserve8-2-3-1-18 Counter R0 保守用の非公開機能 p1Ad. 8. 2. 3. 1. 19 p1Adkeserve8-2-3-1-19 Counter R0 保守用の非公開機能 p1Ad. 8. 2. 3. 1. 20 p1Adkeserve8-2-3-1-20 Counter R0 保守用の非公開機能 p1Ad. 8. 2. 3. 1. 21 p1Adkeserve8-2-3-1-21 Counter R0 保守用の非公開機能 p1Ad. 8. 2. 3. 1. 22 p1Adkeserve8-2-3-1-22 Counter R0 保守用の非公開機能 p1Ad. 8. 2. 3. 1. 23 p1Adkeserve8-2-3-1-23 Counter R0 保守用の非公開機能 p1Ad. 8. 2. 4. 1 p1Adkeserve8-2-4 K K K K p1Ad. 8. 2. 4. 1 p1Adkeserve8-2-4-1 INTEGER R0 K守用の非公開機能 p1Ad. 8. 2. 4. 1. 1 p1Adkeserve8-2-4-1-2 Counter R0 K守用の非公開機能 p1Ad. 8. 2. 4. 1. 3 p1Adkeserve8-2-4-1-3 Counter R0 K守用の非公開機能 p1Ad. 8. 2. 4. 1. 3 p1Adkeserve8-2-4-1-4 Counter R0 保守用の非公開機能 p1Ad. 8. 2. 4. 1. 4 p1Adkeserve8-2-4-1-5 Counter R0 保守用の非公開機能 p1Ad. 8. 2. 4. 1. 7 p1Adkeserve8-2-4-1-6 Counter R0 保守用の非公開機能</td><td>pIAd. 8. 2. 3. 1. 17</td><td>plAdKeserve8-2-3-1-17</td><td>Counter</td><td>RO</td><td>保守用の非公開機能</td></tr><tr><td>p1Ad. 8. 2. 3. 1. 19 p1AdReserve8-2-3-1-19 Counter R0 保守用の非公開機能 p1Ad. 8. 2. 3. 1. 20 p1AdReserve8-2-3-1-20 Counter R0 保守用の非公開機能 p1Ad. 8. 2. 3. 1. 21 p1AdReserve8-2-3-1-21 Counter R0 保守用の非公開機能 p1Ad. 8. 2. 3. 1. 22 p1AdReserve8-2-3-1-22 Counter R0 保守用の非公開機能 p1Ad. 8. 2. 3. 1. 23 p1AdReserve8-2-3-1-23 Counter R0 保守用の非公開機能 p1Ad. 8. 2. 4. 1 p1AdReserve8-2-4 R0 RoTHO非公開機能 RoTHO非公開機能 p1Ad. 8. 2. 4. 1. p1AdReserve8-2-4-1 INTEGER R0 保守用の非公開機能 p1Ad. 8. 2. 4. 1.3 p1AdReserve8-2-4-1-2 Counter R0 保守用の非公開機能 p1Ad. 8. 2. 4. 1.3 p1AdReserve8-2-4-1-3 Counter R0 保守用の非公開機能 p1Ad. 8. 2. 4. 1.3 p1AdReserve8-2-4-1-4 Counter R0 保守用の非公開機能 p1Ad. 8. 2. 4. 1.4 p1AdReserve8-2-4-1-5 Counter R0 保守用の非公開機能 p1Ad. 8. 2. 4. 1.5 p1AdReserve8-2-4-1-6 Counter R0 保守用の非公開機能 p1Ad. 8. 2. 4. 1.6</td><td>p1Ad. 8. 2. 3. 1. 18</td><td>plAdkeserve8-2-3-1-18</td><td>Counter</td><td>RU</td><td>保寸用の非公開機能 但</td></tr><tr><td>plad. 8. 2. 3. 1. 20 plad. 8. 2. 3. 1. 21 plAd. 8. 2. 3. 1. 21 plAd. 8. 2. 3. 1. 22 plAd. 8. 2. 3. 1. 22 plAd. 8. 2. 3. 1. 23 plAd. 8. 2. 3. 1. 23 plAd. 8. 2. 4. 12 plAd. 8. 2. 4. 1 plAd. 8. 2. 4. 1. 2 plAd. 8. 2. 4. 1. 2 plAd. 8. 2. 4. 1. 3 plAd. 8. 2. 4. 1. 3 plAd. 8. 2. 4. 1. 3 plAd. 8. 2. 4. 1. 4 plAd. 8. 2. 4. 1. 3 plAd. 8. 2. 4. 1. 4 plAd. 8. 2. 4. 1. 4 plAd. 8. 2. 4. 1. 5 plAd. 8. 2. 4. 1. 5 plAd. 8. 2. 4. 1. 6 plAd. 8. 2. 4. 1. 6 plAd. 8. 2. 4. 1. 6 plAd. 8. 2. 4. 1. 7 plAd. 8. 2. 8 plAd. 8. 2. 7 plAd. 8. 2. 7 plAd. 8. 2. 7 plAd. 8. 2. 8 plAd. 8. 2. 7 plAd. 8. 2. 8 plAd. 8. 2. 7 plAd. 8. 2. 7 plAd. 8. 2. 7 plAd. 8. 2. 7 plAd. 8. 2. 8 plAd. 8. 2. 7 plAd. 8. 2 plAd. 8. 2 plAd. 8. 2 plAd. 8. 2 plAd. 8. 2 p</td><td>p</math> 1 Ad. 8. 2. 3. 1. 19</td><td>$p_{1AdReserve8-2-3-1-19}$</td><td>Counter</td><td>RO</td><td>保空田の北公開機能</td></tr><tr><td>p1Ad. 8. 2. 3. 1. 21p1Adleserve8 2. 3. 1. 21counterR0保守用の非公開機能p1Ad. 8. 2. 3. 1. 22p1AdReserve8-2-3-1-22CounterR0保守用の非公開機能p1Ad. 8. 2. 3. 1. 23p1AdReserve8-2-3-1-23CounterR0保守用の非公開機能p1Ad. 8. 2. 4p1AdReserve8-2-4K0Rウ用の非公開機能p1Ad. 8. 2. 4. 1p1AdReserve8-2-4-1K0Rウ用の非公開機能p1Ad. 8. 2. 4. 1. 1p1AdReserve8-2-4-1-2CounterR0保守用の非公開機能p1Ad. 8. 2. 4. 1. 2p1AdReserve8-2-4-1-2CounterR0保守用の非公開機能p1Ad. 8. 2. 4. 1. 3p1AdReserve8-2-4-1-3CounterR0保守用の非公開機能p1Ad. 8. 2. 4. 1. 4p1AdReserve8-2-4-1-4CounterR0保守用の非公開機能p1Ad. 8. 2. 4. 1. 5p1AdReserve8-2-4-1-5CounterR0保守用の非公開機能p1Ad. 8. 2. 4. 1. 6p1AdReserve8-2-4-1-6CounterR0保守用の非公開機能p1Ad. 8. 2. 4. 1. 6p1AdReserve8-2-4-1-7CounterR0保守用の非公開機能p1Ad. 8. 2. 4. 1. 6p1AdReserve8-2-4-1-7CounterR0保守用の非公開機能p1Ad. 8. 2. 4. 1. 6p1AdReserve8-2-4-1-7CounterR0保守用の非公開機能p1Ad. 8. 2. 5p1AdReserve8-2-5Gauge32R0固定値「0」を返す。p1Ad. 8. 2. 7p1AdReserve8-2-6Gauge32R0固定値「0」を返す。p1Ad. 8. 2. 8p1AdReserve8-2-8Gauge32R0固定値「0」を返す。</td><td>p</math> 1Ad. 8. 2. 3. 1. 20</td><td>$p_1AdReserve8-2-3-1-20$</td><td>Counter</td><td>RO PO</td><td>保守田の非公開機能</td></tr><tr><td>pladeserve8-2-3-1-23 pladeserve8-2-4 pladeserve8-2-4 pladeserve8-2-4 pladeserve8-2-4 pladeserve8-2-4 pladeserve8-2-4 pladeserve8-2-4-1 pladeserve8-2-4-1-1 pladeserve8-2-4-1-2 pladeserve8-2-4-1-2 pladeserve8-2-4-1-2 pladeserve8-2-4-1-3 pladeserve8-2-4-1-3 pladeserve8-2-4-1-3 pladeserve8-2-4-1-3 pladeserve8-2-4-1-4 pladeserve8-2-4-1-5 pladeserve8-2-4-1-5 pladeserve8-2-4-1-5 pladeserve8-2-4-1-5 pladeserve8-2-4-1-6 pladeserve8-2-4-1-6 pladeserve8-2-4-1-6 pladeserve8-2-4-1-7 pladeserve8-2-4-1-7 pladeserve8-2-4-1-7 pladeserve8-2-4-1-7 pladeserve8-2-4-1-7 pladeserve8-2-4-1-7 pladeserve8-2-4-1-7 pladeserve8-2-4-1-7 pladeserve8-2-4-1-7 pladeserve8-2-4-1-7 pladeserve8-2-4-1-7 pladeserve8-2-4-1-7 pladeserve8-2-4 pladeserve8-2-6 gauge32 R0 blacef[0]を返す。 bladeserve8-2-7 pladeserve8-2-8 pladeserve8-</td><td>pIAu. 8. 2. 3. 1. 21 pIAd $8 = 2 = 3 = 1 = 22$</td><td>p_{1} AdReserves 2 3 1 21</td><td>Counter</td><td>RO</td><td>保守田の非公開機能</td></tr><tr><td>plad. 8. 2. 4 plAdReserve8-2-4 plAdReserve8-2-4-1 Ko (R守用の非公開機能 plAd. 8. 2. 4. 1. plAdReserve8-2-4-1 INTEGER R0 (R守用の非公開機能 plAd. 8. 2. 4. 1. 1 plAdReserve8-2-4-1-2 Counter R0 (R守用の非公開機能 plAd. 8. 2. 4. 1. 3 plAdReserve8-2-4-1-3 Counter R0 (R守用の非公開機能 plAd. 8. 2. 4. 1. 3 plAdReserve8-2-4-1-3 Counter R0 (R守用の非公開機能 plAd. 8. 2. 4. 1. 4 plAdReserve8-2-4-1-4 Counter R0 (R守用の非公開機能 plAd. 8. 2. 4. 1. 5 plAdReserve8-2-4-1-5 Counter R0 (R守用の非公開機能 plAd. 8. 2. 4. 1. 6 plAdReserve8-2-4-1-6 Counter R0 (R守用の非公開機能 plAd. 8. 2. 4. 1. 7 plAdReserve8-2-4-1-6 Counter R0 (R守用の非公開機能 plAd. 8. 2. 4. 1. 7 plAdReserve8-2-4-1-7 Counter R0 (R守用の非公開機能 plAd. 8. 2. 4. 1. 7 plAdReserve8-2-4-1-6 Counter R0 (R守用の非公開機能 plAd. 8. 2. 4. 1. 7 plAdReserve8-2-4-1-6 Counter R0 (R守用の非公開機能 plAd. 8. 2. 4. 1. 7 plAdReserve8-2-4-1-7 Counter R0 (R守用の非公開機能 plAd. 8. 2. 4. 1. 7 plAdReserve8-2-4-1-7 Counter R0 (R守用の非公開機能 plAd. 8. 2. 5 plAdReserve8-2-5 Gauge32 R0 固定値「0」を返す。 plAd. 8. 2. 7 plAdReserve8-2-7 Gauge32 R0 固定値「0」を返す。 plAd. 8. 2. 8 plAdReserve8-2-8 Gauge32 R0 固定値「0」を返す。</td><td>plAd 8 2 3 1 23</td><td>nlAdReserve8-2-3-1-23</td><td>Counter</td><td>RO</td><td>保守田の北公園機能</td></tr><tr><td>plAd. 8. 2. 4. 1plAdReserve8-2-4-1INTEGERR0保守用の非公開機能plAd. 8. 2. 4. 1. 1plAdReserve8-2-4-1-2CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8. 2. 4. 1. 2plAdReserve8-2-4-1-2CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8. 2. 4. 1. 3plAdReserve8-2-4-1-3CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8. 2. 4. 1. 4plAdReserve8-2-4-1-4CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8. 2. 4. 1. 5plAdReserve8-2-4-1-5CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8. 2. 4. 1. 5plAdReserve8-2-4-1-6CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8. 2. 4. 1. 6plAdReserve8-2-4-1-6CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8. 2. 4. 1. 7plAdReserve8-2-4-1-7CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8. 2. 5plAdReserve8-2-4-1-6CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8. 2. 5plAdReserve8-2-5Gauge32R0固定値「0」を返す。plAd. 8. 2. 6plAdReserve8-2-5Gauge32R0固定値「0」を返す。plAd. 8. 2. 7plAdReserve8-2-7Gauge32R0固定値「0」を返す。plAd. 8. 2. 8plAdReserve8-2-8Gauge32R0固定値「0」を返す。</td><td>p1Ad. 8. 2. 4</td><td>plAdReserve8-2-4</td><td>counter</td><td>RO</td><td>IN 1710-29F-Z MIRE</td></tr><tr><td>plAd. 8. 2. 4. 1. 1plAdReserve8-2-4-1-1INTEGERR0保守用の非公開機能plAd. 8. 2. 4. 1. 2plAdReserve8-2-4-1-2CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8. 2. 4. 1. 3plAdReserve8-2-4-1-3CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8. 2. 4. 1. 4plAdReserve8-2-4-1-4CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8. 2. 4. 1. 5plAdReserve8-2-4-1-5CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8. 2. 4. 1. 6plAdReserve8-2-4-1-6CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8. 2. 4. 1. 6plAdReserve8-2-4-1-7CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8. 2. 4. 1. 7plAdReserve8-2-4-1-7CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8. 2. 5plAdReserve8-2-4-1-7CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8. 2. 5plAdReserve8-2-5Gauge32R0固定値「0」を返す。plAd. 8. 2. 6plAdReserve8-2-6Gauge32R0固定値「0」を返す。plAd. 8. 2. 7plAdReserve8-2-7Gauge32R0固定値「0」を返す。plAd. 8. 2. 8plAdReserve8-2-8Gauge32R0固定値「0」を返す。</td><td>plAd. 8. 2. 4. 1</td><td>plAdReserve8-2-4-1</td><td></td><td></td><td>保守用の非公開機能</td></tr><tr><td>plAd. 8. 2. 4. 1. 2plAdReserve8-2-4-1-2CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8. 2. 4. 1. 3plAdReserve8-2-4-1-3CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8. 2. 4. 1. 4plAdReserve8-2-4-1-4CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8. 2. 4. 1. 5plAdReserve8-2-4-1-5CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8. 2. 4. 1. 6plAdReserve8-2-4-1-6CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8. 2. 4. 1. 6plAdReserve8-2-4-1-6CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8. 2. 4. 1. 7plAdReserve8-2-4-1-7CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8. 2. 5plAdReserve8-2-4-1-7CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8. 2. 5plAdReserve8-2-5Gauge32R0固定値「0」を返す。plAd. 8. 2. 6plAdReserve8-2-6Gauge32R0固定値「0」を返す。plAd. 8. 2. 7plAdReserve8-2-7Gauge32R0固定値「0」を返す。plAd. 8. 2. 8plAdReserve8-2-8Gauge32R0固定値「0」を返す。</td><td>plAd. 8. 2. 4. 1. 1</td><td>plAdReserve8-2-4-1-1</td><td>INTEGER</td><td>RO</td><td>保守用の非公開機能</td></tr><tr><td>plAd. 8. 2. 4. 1. 3plAdReserve8-2-4-1-3CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8. 2. 4. 1. 4plAdReserve8-2-4-1-4CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8. 2. 4. 1. 5plAdReserve8-2-4-1-5CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8. 2. 4. 1. 6plAdReserve8-2-4-1-6CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8. 2. 4. 1. 7plAdReserve8-2-4-1-7CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8. 2. 4. 1. 7plAdReserve8-2-4-1-7CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8. 2. 5plAdReserve8-2-5Gauge32R0固定値「0」を返す。plAd. 8. 2. 6plAdReserve8-2-6Gauge32R0固定値「0」を返す。plAd. 8. 2. 7plAdReserve8-2-7Gauge32R0固定値「0」を返す。plAd. 8. 2. 8plAdReserve8-2-8Gauge32R0固定値「0」を返す。</td><td>plAd. 8. 2. 4. 1. 2</td><td>plAdReserve8-2-4-1-2</td><td>Counter</td><td>RO</td><td>保守用の非公開機能</td></tr><tr><td>plAd. 8. 2. 4. 1. 4plAdReserve8-2-4-1-4CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8. 2. 4. 1. 5plAdReserve8-2-4-1-5CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8. 2. 4. 1. 6plAdReserve8-2-4-1-6CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8. 2. 4. 1. 7plAdReserve8-2-4-1-7CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8. 2. 4. 1. 7plAdReserve8-2-4-1-7CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8. 2. 5plAdReserve8-2-5Gauge32R0固定値「0」を返す。plAd. 8. 2. 6plAdReserve8-2-6Gauge32R0固定値「0」を返す。plAd. 8. 2. 7plAdReserve8-2-7Gauge32R0固定値「0」を返す。plAd. 8. 2. 8plAdReserve8-2-8Gauge32R0固定値「0」を返す。</td><td>plAd. 8. 2. 4. 1. 3</td><td>plAdReserve8-2-4-1-3</td><td>Counter</td><td>RO</td><td>保守用の非公開機能</td></tr><tr><td>plAd. 8. 2. 4. 1. 5plAdReserve8-2-4-1-5CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8. 2. 4. 1. 6plAdReserve8-2-4-1-6CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8. 2. 4. 1. 7plAdReserve8-2-4-1-7CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8. 2. 5plAdReserve8-2-5Gauge32R0固定値「0」を返す。plAd. 8. 2. 6plAdReserve8-2-6Gauge32R0固定値「0」を返す。plAd. 8. 2. 7plAdReserve8-2-7Gauge32R0固定値「0」を返す。plAd. 8. 2. 8plAdReserve8-2-8Gauge32R0固定値「0」を返す。</td><td>plAd. 8. 2. 4. 1. 4</td><td>plAdReserve8-2-4-1-4</td><td>Counter</td><td>RO</td><td>保守用の非公開機能</td></tr><tr><td>plAd. 8. 2. 4. 1. 6plAdReserve8-2-4-1-6CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8. 2. 4. 1. 7plAdReserve8-2-4-1-7CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8. 2. 5plAdReserve8-2-5Gauge32R0固定値「0」を返す。plAd. 8. 2. 6plAdReserve8-2-6Gauge32R0固定値「0」を返す。plAd. 8. 2. 7plAdReserve8-2-7Gauge32R0固定値「0」を返す。plAd. 8. 2. 8plAdReserve8-2-8Gauge32R0固定値「0」を返す。</td><td>plAd. 8. 2. 4. 1. 5</td><td>plAdReserve8-2-4-1-5</td><td>Counter</td><td>RO</td><td>保守用の非公開機能</td></tr><tr><td>plAd. 8. 2. 4. 1. 7plAdReserve8-2-4-1-7CounterR0保守用の非公開機能plAd. 8. 2. 5plAdReserve8-2-5Gauge32R0固定値「0」を返す。plAd. 8. 2. 6plAdReserve8-2-6Gauge32R0固定値「0」を返す。plAd. 8. 2. 7plAdReserve8-2-7Gauge32R0固定値「0」を返す。plAd. 8. 2. 8plAdReserve8-2-8Gauge32R0固定値「0」を返す。</td><td>plAd. 8. 2. 4. 1. 6</td><td>plAdReserve8-2-4-1-6</td><td>Counter</td><td>RO</td><td>保守用の非公開機能</td></tr><tr><td>p1Ad. 8. 2. 5p1AdReserve8-2-5Gauge32RO固定値「0」を返す。p1Ad. 8. 2. 6p1AdReserve8-2-6Gauge32RO固定値「0」を返す。p1Ad. 8. 2. 7p1AdReserve8-2-7Gauge32RO固定値「0」を返す。p1Ad. 8. 2. 8p1AdReserve8-2-8Gauge32RO固定値「0」を返す。</td><td>plAd. 8. 2. 4. 1. 7</td><td>plAdReserve8-2-4-1-7</td><td>Counter</td><td>RO</td><td>保守用の非公開機能</td></tr><tr><td>p1Ad. 8. 2. 6p1AdReserve8-2-6Gauge32R0固定値「0」を返す。p1Ad. 8. 2. 7p1AdReserve8-2-7Gauge32R0固定値「0」を返す。p1Ad. 8. 2. 8p1AdReserve8-2-8Gauge32R0固定値「0」を返す。</td><td>p1Ad. 8.2.5</td><td>plAdReserve8-2-5</td><td>Gauge32</td><td>RO</td><td>固定値「0」を返す。</td></tr><tr><td>p1Ad. 8. 2. 7p1AdReserve8-2-7Gauge32R0固定値「0」を返す。p1Ad. 8. 2. 8p1AdReserve8-2-8Gauge32R0固定値「0」を返す。</td><td>p1Ad. 8.2.6</td><td>plAdReserve8-2-6</td><td>Gauge32</td><td>RO</td><td>固定値「0」を返す。</td></tr><tr><td>plAd.8.2.8 plAdReserve8-2-8 Gauge32 R0 固定値「0」を返す。</td><td>plAd. 8. 2. 7</td><td>plAdReserve8-2-7</td><td>Gauge32</td><td>RO</td><td>固定値「0」を返す。</td></tr><tr><td></td><td>p1Ad. 8. 2. 8</td><td>plAdReserve8-2-8</td><td>Gauge32</td><td>RO</td><td>固定値「0」を返す。</td></tr></tbody></table>					

OID	名称	Syntax	Acce -ss	説明
plAd. 8. 2. 9	plAdReserve8-2-9	Gauge32	RO	固定値「0」を返す。
plAd. 8. 2. 10	plAdReserve8-2-10	Gauge32	RO	固定値「0」を返す。
plAd. 8. 2. 11	plAdReserve8-2-11	Gauge32	RO	固定値「0」を返す。
plAd. 8. 2. 12	plAdReserve8-2-12	Gauge32	RO	固定値「0」を返す。
plAd. 8. 2. 13	plAdReserve8-2-13	Gauge32	RO	固定値「0」を返す。
plAd. 8. 2. 14	plAdReserve8-2-14	Gauge32	RO	保守用の非公開機能
plAd. 8. 2. 15	plAdReserve8-2-15	Gauge32	RO	保守用の非公開機能
plAd. 8. 2. 16	plAdReserve8-2-16	Gauge32	RO	保守用の非公開機能
p]Ad. 8, 2, 17	plAdReserve8-2-17	Gauge32	RO	保守用の非公開機能
p]Ad. 8. 2. 18	plAdReserve8-2-18	Gauge32	RO	保守用の非公開機能
p]Ad. 8, 2, 19	plAdReserve8-2-19	Gauge32	RO	固定值「0」を返す。
p]Ad. 8. 2. 20	plAdReserve8-2-20	TimeTicks	RO	
plAd. 8. 2. 21	plAdReserve8-2-21	Counter	RO	
P	P			
plAd.9	plAdReserve9			
plAd. 9. 1	plAdReserve9-1	INTEGER	RO	固定値「0」を返す。
plAd. 9. 2	plAdReserve9-2	INTEGER	RO	固定値「0」を返す。
P				
mib-2.1	system			
mib-2.1.1	sysDescr	OCTET STRING	RO	装置名称
mib-2.1.2	sysObjectID	OCTET STRING	RO	ベンダ OIDplAd = "136141409712283"
mib-2.1.3	sysUpTime	INTEGER	RO	初期化後の経過時間[10ms]
mib-2.1.4	sysContact	DisplayString	RW	ノードの管理者連絡先
mib-2 1 5	sysName	DisplayString	RW	管理向けの機種
mib-2 1 6	syslocation	DisplayString	RW	装置の設置場所
mib-2 1 7	sysServices	INTEGER	RO	混世 ジレビ 2001 提供するサービス (Bridge(Laver-2)たので "2")
mio B. I. I	5,500111005	IntBolk	no	
mib-2.2	interfaces			
mib-2.2.1	ifNumber	INTEGER	RO	インタフェース数
mib-2.2.2	ifTable			
mib-2.2.2.1	ifEntry			INDEX { ifIndex }
mib-2.2.2.1.1	ifIndex	INTEGER	RO	インタフェース番号 (論理ポート番号 1 ~ 27)
mib-2.2.2.1.2	ifDescr	DisplayString	RO	インタフェースの名称
mib-2.2.2.1.3	ifType	INTEGER	RO	インタフェースタイプ (IANAifType-MIB 参照) PLC
mih-22214	i fMtu	INTEGER	RO	ホート= 174、Ether ホート = 6、CPU ホート = 6 MTU サイズ
mib-2 2 2 1 5	ifSpeed	Gaugo	RO	mit y y y y y
mib = 2, 2, 2, 1, 5	ifDhyaAddraaa	PhysAddross	RO	物理アドレス(MAC アドレス)
mib $2.2.2.1.0$	if A dminStatus	INTECED	DW	
mib-2.2.2.1.7	ifOperStatus	INTEGER	RO	インタフェースの現在の状能
mib-2. 2. 2. 1. 9	ifLastChange	TimeTicks	RO	現在の動作状態となったときの時間(sysUpTimeの
mib-2.2.2.1.10	ifInOctets	Counter	RO	値) 受信オクテット数
mib-2.2.2.1.11	ifInUcastPkts	Counter	RO	受信したユニキャストパケットの数
mib-2.2.2.1.12	ifInNUcastPkts	Counter	RO	受信した非ユニキャストパケットの数
mib-2.2.2.1.13	ifInDiscards	Counter	RO	エラー以外の理由で廃棄された受信パケットの数
mib-2.2.2.1.14	ifInErrors	Counter	RO	エラーで廃棄された受信パケットの数
mib-2.2.2.1.15	ifInUnknownProtos	Counter	RO	サポート外或いは不明なプロトコルとして廃棄さ わたパケットの数
mib-2.2.2.1.16	ifOutOctets	Counter	RO	後信オクテット数
mib-2, 2, 2, 1, 17	ifOutUcastPkts	Counter	RO	送信したユニキャストパケットの数
mib-2.2.2.1.18	ifOutNUcastPkts	Counter	RO	送信した非ユニキャストパケットの数
mib-2.2.2.1.19	ifOutDiscards	Counter	RO	エラー以外の理由で廃棄された送信パケットの数
mib-2.2.2.1.20	ifOutErrors	Counter	RO	エラーで廃棄された送信パケットの数
mib-2.2.2.1.21	ifOutQLen	Gauge	RO	送信キューの長さ
mib-2. 2. 2. 1. 22	ifSpecific	OBJECT	RO	インタフェースで用いられているメディアタイプ の UD
		1DENTIFIER	l .	0) 01D
6. ハードウェア設定

本章では、本装置のハードウェア設定について説明します。

6.1. ディップスイッチ、ジャンパスイッチの工場出荷設定

本装置内部の基板上に、複数のディップスイッチとジャンパスイッチがあります。本節では、各々のスイッチの工場出荷設定を説明します。

6.1.1. 各スイッチの位置

6.1.1.1. ケースの取り外し

各スイッチは装置内部の基板上に実装されています。各スイッチの設定状態を確認するためには、本装置の ケース(上部のフタ)を取り外す必要があります。ケースは、図 6-1に図示した 8 箇所(①~⑧)のネジを外 すことで取り外すことができます。安全のため、ケースの取り外し/取り付けを行う前に、必ず本装置の電源 スイッチを「OFF」にし、電源ケーブルを外してください。



図 6-1 ケース(上部のふた)取り外し用ネジ位置

本装置のケース(上部のふた)の取り外し/取り付けは、必ず本装置の電源スイッチを OFF にし、電源ケーブルを外した状態で実施してください。

Sケースを取り外した状態では、絶対に電源を ON しないで下さい。 感電の恐れがあります。 6.1.1.2. 各スイッチの位置

(1) ジャンパスイッチ

ジャンパスイッチは、図 6-2に示す3箇所にあります(ジャンパスイッチ JP1、JP2、JP3)。



前面パネル

(注)本図は、ケース(上部のフタ)を取り外して本装置を上から見た図です。

図 6-2 ジャンパスイッチ JP1、JP2、JP3 の位置

(2) ディップスイッチ

ディップスイッチは、図 6-3に示す2箇所にあります(ディップスイッチ S1、S2)。



前面パネル

(注)本図は、ケース(上部のフタ)を取り外して本装置を上から見た図で す。<u>ディップスイッチ S1 および S2 は、2 段ある基板のうち下段の基板上</u> <u>にあります。説明のために、本図では上段の基板を取り外した状態を示し</u> ていますが、基板は取り外さないで下さい。

図 6-3 ディップスイッチ S1 および S2 の位置

本装置内部の基板は、取り外さないでください。故障の原因になります。

 \bigcirc

6.1.2. 各スイッチの工場出荷設定と操作

本節では、各スイッチとその工場出荷設定と操作を説明します。

6.1.2.1. ジャンパスイッチ

(1) ジャンパスイッチ JP1

ジャンパスイッチ JP1 の工場出荷設定を、図 6-4に示します。<u>本スイッチは工場出荷設定のままとし、</u> 変更しないでください。変更した場合、本装置は正しく動作しません。



図 6-4 ジャンパスイッチ JP1 の工場出荷設定

(2) ジャンパスイッチ JP2 ジャンパスイッチ JP2 の工場出荷設定を、図 6-5に示します。<u>本スイッチは工場出荷設定のままとし、</u> 変更しないでください。変更した場合、本装置は正しく動作しません。



図 6-5 ジャンパスイッチ JP2 の工場出荷設定

(3) ジャンパスイッチ JP3

ジャンパスイッチ JP3 と工場出荷設定を図 6-6に示します。本スイッチは工場出荷設定のままとし、変更しないでください。変更した場合、本装置は正しく動作しません。

JP3



図 6-6 ジャンパスイッチ JP3 の工場出荷設定

S ジャンパスイッチ JP1、JP2、JP3 の設定は変更しないでください。 変更した場合、本装置は正しく動作しません。

6.1.2.2. ディップスイッチ

(1) ディップスイッチ S1

ディップスイッチ S1 の工場出荷設定を、図 6-7に示します。本スイッチは、「MODE3」と表示のあるス イッチのみ「ファクトリリセット」(6.2項参照)で使用します。ファクトリリセットの実施手順以外で は、本スイッチは工場出荷設定から変更しないでください。変更した場合、本装置は正しく動作しません。



図 6-7 ディップスイッチ S1 の工場出荷設定

(2) ディップスイッチ S2

ディップスイッチ S2 の工場出荷設定を、図 6-8に示します。<u>本スイッチは工場出荷設定のままとし、</u> 変更しないでください。変更した場合、本装置は正しく動作しません。



図 6-8 ディップスイッチ S2 の工場出荷設定

ディップスイッチ S1、S2 は、ファクトリリセット実施時のディップスイ ッチ S1 の MODE3 を除き、変更しないでください。変更した場合、本装置 は正しく動作しません。

6.2. ファクトリリセット

本項では、ファクトリリセットを説明します。本装置は、ファクトリリセットを実行することで装置パラメ ータを工場出荷設定に戻すことができます。ファクトリリセットを実行した場合、お客様が設定した装置パラ メータはすべて消去されます。設定した装置パラメータはファクトリリセット実行前にあらかじめ記録し、な くさないよう大切に保管してください。

ファクトリリセットの実行は、以下の手順で行ないます。

- <手順1> お客様が設定した装置パラメータ(例:本装置の IP アドレス、伝送チャネルなど)を、コンソール コマンドを使ってコンソール画面に表示させ、書き留めるなどして記録を残す。
- <手順2>本装置の電源スイッチを OFF にし、電源ケーブルほかすべてのケーブルも取り外す。
- <手順3> ケースを取り外す。
- <手順 4> ディップスイッチ S1 の MODE3 を、ファクトリリセットが動作する「ON」設定に変更する。
- <手順5> ケースを取り付ける(ネジは締めない)。
- <手順6>本装置に電源ケーブルを取り付ける。
- <手順7> ファクトリリセットを実行する。
- <手順8> 必要なケーブル類を接続し、本装置の動作確認を行う。
- <手順9> 本装置の電源スイッチを 0FF にし、電源ケーブルを取り外す。また、すべてのケーブルも取り外す。
- <手順10> ふたたびケースを取り外す。
- <手順11> ディップスイッチS1のMODE3を、ファクトリリセットが動作しない「OFF」設定に戻す。
- <手順12> ケースを取り付け、ネジをしっかり締める。
- <手順13> 必要なケーブルをすべて取り付け、また<手順1>で記録した装置パラメータを本装置に戻し、動作確認を行う。

【注意】

<手順7>でファクトリリセットを実行後、本装置の IP アドレスとサブネットマスクは下記の工場出荷設定の 値となります。telnet を使用してコンソールからアクセスされる場合は、工場出荷設定の IP アドレスを使用し てください。

装置名	工場出荷設定				
	IPアドレス	サブネットマスク			
MLCNET-G100M	192. 168. 254. 253	255. 255. 255. 0			
MLCNET-G100	192. 168. 254. 254	255. 255. 255. 0			

以下、<手順3><手順4><手順7><手順10><手順12>について説明を加えます。

<手順3> ケースを取り外す。

6.1.1.1節をご参照ください。上部のフタは、図 6-1に図示した8箇所(①~⑧)のネジを外すことで取り外 すことができます。

↓ 本装置のケース(上部のふた)の取り外し/取り付けは、必ず本装置の電
源スイッチを 0FF にし、電源ケーブルを外した状態で実施してください。

◇ケースを取り外した状態では、絶対に電源を ON しないで下さい。 感電の恐れがあります。

- <手順 4> ディップスイッチ S1 の MODE3 を、ファクトリリセットが動作する「ON」設定に変更する。 ディップスイッチ S1 の MODE3 を OFF から ON へ設定を変更します。ディップスイッチ S1 の位置については 6.1.1.2節を、操作については6.1.2.2節を参照してください。
- <手順7> 本装置に電源ケーブルを取り付け、電源スイッチを ON にし、ファクトリリセットを実行する。
 - (a) 本装置の電源を ON にします。そののち、前面パネルの LED が以下の状態(LED 状態①、LED 状態②) を繰り返すことを確認します。

【LED 状態①】約5秒間、緑色の LED (LINK、MSTR、LVL2、LVL1、LVL0) が点滅

【LED 状態②】約 10 秒間、赤色の LED(ALM)が点灯

- (b) 次に【LED 状態②】の赤色の LED (ALM) が点灯している間に電源を **OFF** して下さい。
- (c) 再び本装置の電源を ON にしてください。起動時に装置パラメータが工場出荷設定に変更されます。

【注意】

ファクトリリセットを実行後、本装置の IP アドレスとサブネットマスクは下記の工場出荷設定の値となります。telnet を使用してコンソールからアクセスされる場合は、工場出荷設定の IP アドレスを使用してください。

装置名	工場出荷設定				
	IPアドレス	サブネットマスク			
MLCNET-G100M	192. 168. 254. 253	255. 255. 255. 0			
MLCNET-G100	192. 168. 254. 254	255. 255. 255. 0			

<手順10> ふたたびケースを取り外す。 上記の<手順3>を参照してください。

<手順 12> ケースを取り付け、ネジを締める。 ケースを取り付け、取り外した 8 箇所すべてのネジを緩みのないよう締めてください。



<手順 7>における電源 OFF は、必ず指示にあるタイミングで行ってくだ さい。指示以外のタイミングで電源を OFF にした場合、ファクトリリセッ トの正常な実行が保障されません。指示以外のタイミングで実行したと思 った場合は、もう一度<手順 7>を繰り返して下さい。

7. LED 表示

本章では、本装置の LED 表示を説明します。 本装置の LED 表示について表 6.2-1 及び表 6.2-2で説明します。

ALM	LVL2	LVL1	LVLO
	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc
\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc
PWR	LINK	ACT	MSTR

図 7-1 LED 表示

表 6.2-1 LED 表示内容

分類	表示	色	内容
装置	ALM	赤	点灯:装置異常発生時または装置起動中
			消灯:装置正常時
	LVL2	緑	親機と子機で意味が異なります。表 6.2-2および
			表 6.2-4をご参照ください。
	LVL1	緑	
	LVLO	緑	
	PWR	緑	点灯:電源電圧正常時
			消灯:電源電圧低下検出時または電源オフ時
	LINK	緑	点灯:ラインインタフェース通信確立時
			消灯:ラインインタフェース通信不確立時
			(注1)
	ACT	緑	点灯:イーサネットデータのメタル通信線区間送受信時
			消灯:上記以外
			(注1)
	MSTR	緑	点灯:親機動作時
			消灯:子機動作時
			(注1)
イーサネット	表示なし	緑	点灯:リンク確立時 (Link)
インタフェース			データの送信または受信中(ACT)
(ETH11~ETH14)			消灯:リンク不確立 (Link) および
			データの送信または受信なし (ACT)
	表示なし	黄	点灯:全二重モード、またはコリジョン発生時
			消灯:半二重及びコリジョン未発生時
			(注 2)
コンソールインタ	表示なし	緑	点灯:リンク確立時
フェース			消灯:リンク不確立時
(ETH1 Console)	表示なし	黄	点灯:データの送信または受信中
			消灯:データの送受信なし

(注 1): LVL2、LVL1、LVL0、LINK、ACT、MSTR は個別の点灯、消灯以外に点灯・消灯の組合せで本装置の状態を表す場合 があります。詳細は表 6.2-2をご参照ください。

(注 2): イーサネットイタフェースの黄色 LED は、オートネゴシエーションをオフし、全二重固定設定を行なうと、LAN ケーブルを抜いた状態でも LED が点灯しますが故障ではありません。

表 6.2-2 LED 表示詳細

	要因	LINK	MSTR	LVL2	LVL 1	LVL 0	備考
起動時	親機として起動中		0		•		
	子機として起動中	•	•	•	•	•	
接続	子機との接続断	•	*	•	•	•	表 6.2-3 参照
	子機との接続確立	\bigcirc	*	*	*	*	表 6.2-3 参照
通信時	親機として動作中	*	0	*	*	*	LVL0-2:接続子機数 表 6.2-4 参照
	子機として動作中	*	•	*	*	*	LVL0-2:接続子機数 表 6.2-4 参照
干涉時等	ノイズ/干渉(漏話)の増加	*	*	\odot	0	0	点灯中の LVL0-2 LED が 30 秒間点滅後、元の
	突発的なノイズ増加						表示に復帰(干渉保護機能のレベル設定が1ま
	回線断						たは2の場合のみ)。
							親機/子機共通。
設定変更	装置内の設定変更中	0	0	—	—	—	
	装置内の設定変更エラー	0	0	_	—	_	Link と MSTR が交互に点滅
〇:点灯							
◎: 点滅							
●:消灯							
*:任意((消灯か点灯のいずれか)						
-:未使用	(現状まま)						

表 6.2-3 LINK、MSTR LED 表示詳細

装置機能	LED 表示	状態	内容
親機	LINK	•	子機と未接続
		0	1 台以上の子機と接続確立
子機	LINK	•	親機と未接続
		0	親機と接続確立
親機/子機 MSTR 〇 親機として起動時に点		親機として起動時に点灯	
		•	子機として起動時は消灯
〇:点灯			
●:消灯			

表 6.2-4 LVL0-2 LED 表示詳細

装置機能	LVL2	LVL1	LVLO	内容
親機	•	•	•	子機接続なし
	•	•	0	子機接続台数1台
	•	0	•	子機接続台数2台
	•	0	0	子機接続台数3台
	0		•	子機接続台数4台
	0		0	子機接続台数5台
	0	0	•	子機接続台数6台
子機	•		0	受信 PHY 速度が 0.5Mbps 未満
	•	0	0	受信 PHY 速度が 0.5Mbps 以上 1Mbps 未満
	0	0	0	受信 PHY 速度が 1Mbps 以上
〇:点灯				
●:消灯				

8. 保守

本章では、本装置の保守について説明します。

8.1. 装置異常の見分け方と対処

表	8.1-1	装置異常の見分け方と対処-	- 暫
1	0.1 1		一元

LED 表示	可能性のある要因	対処
		備考
PWR 消灯	電源スイッチ OFF	電源スイッチを ON にしてください。
	電源ケーブル抜け	電源ケーブルを挿してください。
	電圧異常、過電流	供給電源電圧が本装置の入力範囲であることを確認してください。
		電源電圧が入力範囲外の時は電源スイッチを ON にしないでくださ
		<i>۷</i> ۰,
ALM 点灯	装置起動中	1分程度待ってください。
	装置故障	1 分程度待って消灯しなければ、電源スイッチを一旦 OFF し、再度
		ON してください。その後1分程度待っても消灯しなければ故障の可
		能性があります。装置を交換してください。
LINK 消灯	装置起動中	ALMの消灯を待ってください。
	信号線ケーブル抜け	信号線ケーブルを挿してください。
	接続確立中	2分程度待って、LINK が点灯しなければ電源スイッチを一旦 OFF し、
		再度 ON してください。その後 2 分程度待ち、点灯しなければ他の要
		因を調査ください。
	装置機能の設定誤り	親機が1台、他が子機となっていることを確認してください。また
		2 台以上の個子機を接続している場合、MLCNET-G100 ではなく
		MLCNET-G100M か親機として使われていることを確認してくたさい。
		装置機能「親機」の MLCNET-G100 に接続できる子機数は1台です。
	回線の状態	①回線に断線がないか、ルーフ抵抗測定などの手段で確認してくた
		さい。町線している場合は町線を修理するか、他の回線を使用して
		くにさい。
		②他の取佣が接続されていないが、唯認してくたさい。 接続されて いろ坦今け 設備を担り離去か曲の同項を使用してください
		(③通信距離が木壮置の仕様範囲であることを確認してください)
		③通信距離が本表直の日稼範囲でのることを確認してくたらい (回 線線径に上り異なります)
		「「「「「「」」」、「「」」、「「」」、「「」」、「」、「」、「」、「」、「」、
		④近隣の回線に xDSL モデムが接続されていないか。確認してくださ
		い。接続されている場合は干渉が発生している可能性があります。
		お互いの回線を十分に離してください。
	装置故障	上記要因のいずれでもない場合、装置故障の可能性があります。装
		置を交換してください。
イーサネット	装置起動中	ALMの消灯を待ってください。
インタフェース	UTP ケーブル抜け	UTP ケーブルを挿してください。
LINK 消灯	相手機器電源 OFF	相手機器の電源を ON してください。

8.2. 交換部品

本装置で保守対象の交換部品はありません。

8.3. 副番シール

副番シールは、2桁の英数で以下のバージョンを示します。 上位:ハードウェアのバージョンを示します。 下位:ソフトウェアのバージョンを示します。

9. 設置上の注意点

本章では、本装置の設置上の注意点を説明します。

9.1. 最低物理速度の目安

物理速度は、親機とそれぞれの子機間の配線長(信号減衰量)やノイズ量などの伝送路状態に応じ送信(Tx) /受信(Rx)別に決定され、また伝送路状態が変われば自動的に追従して変化します(適応変調方式)。送信 (Tx)および受信(Rx)の物理速度は、下記のとおりコマンド「info」を実行しコンソール上で確認できます。 安定した通信を維持するために、送信(Tx)および受信(Rx)<u>物理速度がいずれも0.5Mbps以上</u>となる状態でご 使用ください。子機の受信物理速度が0.5Mbps以上であるかどうかは、子機前面パネルのLED表示で確認でき ます。LED表示の詳細は、7章をご参照ください。

<物理速度の確認方法>

コマンド「info」(5.3.2.1.1節参照)の実行結果から確認できます。 下記のように Tx と Rx の 2 つの物理速度(下記実行結果の①②の値)が表示されます。両方の物理速度をご確 認ください。

user#>info	
MAC Address	: 00-26-92-40-19-9b
IP Address	: 192. 168. 254. 254
F/W Version	: G100 Ver1.00 (Rev. 8212)
Boot Version	: br_boot_rev8087
Factory Type Version	: 024
Supported Factory Type Version	: 024
Config Type Version	: 024
Supported Config Type Version	: 024
SYS_BOOT	: flash
SYS_MODEM	: slave
VLAN_ENABLE	: disable
Net Entry State	: Completed
PLC Channel	: 40
Port MAC SlvID	Tx Rx
1 08-00-70-00-00-77	2.09 2.18
	$(1) \qquad (2)$
OK	$\mathbf{\tilde{\mathbf{x}}}$
	①②かともに 0.5 (0.5Mbps) 以上となる
	状態でこ使用くたさい。

9.2. 最大物理速度の目安

各伝送チャネルの最大物理速度を表 9.2-1に示します。表中の数値は目安であり、保証値ではありません。 最大物理速度は、回線の心線径・配線長やノイズ量などで異なります。

表	9. $2-1$	最大物理谏度	(目安)
1	J. 4 I		$(H \mathcal{A})$

伝送チャネル	F40	F41 (工場出荷設定)	F42
最大物理速度	2Mbps	5Mbps	8Mbps

*上記値は、配線長やノイズレベルで異なります。

9.3. 最大通信距離の目安

各伝送チャネルの最大通信距離を表 9.3-1に示します。表中の数値は目安であり、保証値ではありません。 最大通信距離は、回線の心線径・配線長やノイズ量などで異なります。

表 9.3	-1 最フ	大通信距離	〔[安)
-------	-------	-------	------

伝送チャネル メタル通信線	F40	F41 (工場出荷設定)	F42
心線径 0.65mm	8km	7km	6km
心線径 0.9mm	11km	10km	8km

*上記値は、配線長やノイズレベルで異なります。

9.4. 通信距離と物理速度の目安

各伝送チャネルの通信距離と物理速度の関係を表 9.4-1に示します。表中の数値は目安であり、保証値では ありません。通信距離と物理速度は、回線の心線径・配線長やノイズ量などで異なります。

|--|

伝送チャ メタル通信線	·ネル	F40	F41 (工場出荷設定)	F42
心線径 0.65mm	4km	2.0Mbps	2.5Mbps	2.5Mbps
心線径 0.9mm	4km	2.0Mbps	3.0Mbps	3.0Mbps

*上記値は、配線長やノイズレベルで異なります。

9.5. 物理速度に対する IP 速度効率の目安

物理速度は、ユーザデータ以外に本装置専用の通信制御情報なども含んだ数値です。本書ではユーザが利用 可能な通信速度を IP 速度と呼びます。IP 速度は概ね物理速度に一定比率を乗じた数値となります。本書では、 特に断りのない限り、UDP/IP プロトコル使用時の通信速度を IP 速度としています。UDP/IP プロトコル使用時 の通信速度の目安は、物理速度の約40%です。たとえば、最大物理速度 5Mbps に対する最大 IP 速度は、5Mbps x 40% = 約 2Mbps です。なお、TCP/IP プロトコル使用時の通信速度の目安は物理速度の約 35%です(最大約 1.4Mbps)。

9.6. 接続トポロジと物理速度・IP 速度の目安

本装置で構成するネットワークの接続トポロジには、1対1接続・マルチドロップ型接続・スター型接続が あります(図 9-1、図 9-2、図 9-3)。複数の子機を使用した1対多接続を行なう場合は、マルチドロップ型 接続を推奨します(例:図 9-2)。スター型接続は(例:図 9-3)1対1接続に比べて信号減衰量が大きくなる 場合がありますので、物理速度や最大通信距離を1対1接続時の80%程度で見積られることをお勧めします。 なお信号減衰量は、回線条件(心線径、配線長、分岐数、分岐長、敷設環境など)で異なります。

1対多(N)通信では、N台の子機が1回線分のIP速度を共有し、IP速度は同時に通信する子機数と通信量 に応じ各子機に動的に配分されます。子機1台が通信する瞬間には子機1台が1回線分のIP速度を占有でき、 子機N台が同時に通信する瞬間には子機1台当りのIP速度は子機1台時の1/N倍になります。



EWEC-IL-1110-G

9.7. 複数回線に接続する場合の推奨使用例

一般的な xDSL モデム同様、本装置もメタル通信線利用の広帯域高速モデムに属します。これらは一般に、互いに近接する複数の回線に接続した場合(図 9-4参照)、回線間の信号干渉のため相互に速度低下・通信誤り・通信断を生じる場合があります。本章では、本装置を複数回線に接続する場合の、信号干渉の影響を回避または軽減する 2 種類の推奨使用例を説明します。



図 9-4 多心集合ケーブルの複数回線接続例

<推奨使用例>

(1) 1対多接続による干渉回避例

(2) 回線または装置による干渉軽減例(回線離隔確保・盤内シールド配線・親機識別機能・干渉保護機能)

なお各例の効果は、お客様の設備状況などにより異なります。また各例は、適用したことにより信号干渉の 影響回避や軽減を保証するものではありません。

9.7.1.1対多接続による干渉回避例

本装置は、1対多接続機能を備えています。例えば、一般的なモデムを利用して1対1構成を4回線で使用 する(図 9-5)代わりに、本装置では1対4構成を1回線(マルチドロップ型、図 9-6)または4回線(スター 型、図 9-7)で使用でき、親機1台は子機4台の通信を自動的に細かく排他時分割制御するため、信号干渉を 完全に回避できます。



図 9-5 一般的なモデムを利用した1対1接続による子機4台配置例 (本装置では、この構成は推奨しない)



図 9-6 1対4接続による子機4台配置例(マルチドロップ型)



図 9-7 1対4接続による子機4台配置(スター型)

161/165

EWEC-IL-1110-G

9.7.2. 回線・装置による干渉軽減の推奨使用例

本節では、並走する複数回線(例:集合ケーブル内の2対以上のツイストペア線)に本装置を接続する場合の以下の干渉軽減例を説明します。

- (1) 使用回線間の離隔距離確保
- (2) 盤内配線の工夫
- (3) 装置設定(親機識別機能·干渉保護機能)

による干渉軽減の推奨使用例を説明します。

なお、複数回線での使用をご計画の場合には、使用予定の回線を使って実機による通信試験を事前に実 施し、回線間干渉の実運用への影響を予め確認されることを合わせてお勧めします。

9.7.2.1. 使用回線間の離隔距離確保

本装置を接続する複数回線は、回線間の離隔距離を極力大きくとるように選択してください。一般に、回線間の離隔距離が大きいほど信号干渉の影響は減少傾向となります。

9.7.2.2. 盤内配線の工夫

盤内に複数台の本装置を収容する場合、各装置から外線端子台までの配線には、シールド付きツイ ストペア線をご使用ください。外来ノイズ混入や装置間の信号干渉の影響を軽減できます。



外線端子台

図 9-8 盤内の配線

0

盤内に本装置を複数台収容する場合には、装置と外線端子との間の配線に必ずシールド付ツイストペア線をご使用ください。

9.7.2.3. 装置設定

9.7.2.3.1. 「親機識別番号」の設定

回線ごとに異なる値となるよう、全装置に「親機識別番号」を設定してください(図 9-9参照)。設 定方法は「5.3.2.3.3」項をご参照ください。回線間の信号干渉による子機の誤接続を防止することがで きます。



図 9-9 親機識別番号の設定

【注意】本機能は、F/Wversion Ver1.13 以降の装置同士で使用できます。F/Wversion Ver1.06A または Ver1.06の装置が一台でもあるネットワークではご使用になれません。装置の F/Wversion はコ マンドにより確認いただけます。確認方法は、「5.3.2.1.1」節をご参照ください。

9.7.2.3.2. 「干渉保護機能」のレベル設定

回線間の信号干渉による通信誤りなどで運用に支障が生じる恐れがある場合には、「干渉保護機能」 をレベル1またはレベル2に設定することをお勧めします。信号干渉に起因する通信誤りの低減が図れま す。設定方法は、5.3.2.2.3節をご参照ください。多くの場合レベル1設定で効果を得られますが、レベ ル2設定では保護機能がより強力に働きます。レベル2は複数回線のうち1回線以上に1対多接続が含ま れ、かつ通信誤りが散見される場合にお試しください。ただしレベル2設定でご使用頂いた場合、レベル 0およびレベル1設定に比べ UDP/TCP 速度が 10~40%低下します。

なお、信号干渉の影響は、お客様の設備状況・本装置の接続構成・通信負荷などで程度が異なります。

【注意】本機能は、F/Wversion Ver1.13 以降の装置同士で使用できます。F/Wversion Ver1.06A または Ver1.06の装置が一台でもあるネットワークではご使用になれません。装置の F/Wversion は、 コマンドにより確認いただけます。確認方法は、5.3.2.1.1節をご参照ください。

F/WVersion Ver1.06 または Ver1.06A の装置は、親機識別機能(コマン ド「ch p1」) および干渉保護機能(コマンド「sys interf」) はご使 用になれません。

EWEC-IL-1110-G

10. 制約事項

本章では、本装置の制約事項について説明します。

- (1) イーサネットインタフェースへ接続する機器のフロー制御について イーサネットインタフェースへ接続する機器は、フロー制御機能を備えた機器のご使用お勧めしま す。フロー制御を持たない機器を接続して高負荷の通信を行った場合、通信速度(スループット)が 変動する場合があります。
- (2) IPアドレス無効化機能について

IP アドレス無効化機能(コマンド「ip ip 0.0.0.0」) は、装置の F/Wversion Verl.13 以降の装置 でご使用になれます。Verl.06 および Verl.06A の装置ではご使用になれません。お使いの装置の F/Wversion は、コマンド「info」でご確認ください。IP アドレス無効化後は、Telnet で本装置に接続 することはできません。

(3) 親機識別機能について

親機識別機能(コマンド「ch p1」)は、装置の F/Wversion Ver1.13 以降の装置でご使用になれます。 Ver1.06 および Ver1.06A の装置ではご使用になれません。また、Ver1.13 の装置が接続された中に Ver1.06 または Ver1.06A の装置が1台でも接続されている場合もご使用になれません。お使いの装置の F/Wversionは、コマンド「info」でご確認ください。

(4) 干渉保護機能と装置の F/Wversion について

①干渉保護機能は、F/Wversion が Ver1.06 および Ver1.06A の装置ではご使用になれません。お使いの装置のF/Wversion は、コンソールコマンド「info」でご確認ください。

②F/Wversion Ver1.06 または Ver1.06A と、Ver1.13 以降の装置を接続する場合には Ver1.13 以降の装置の干渉保護機能を必ず「レベル0」に設定してください。レベル1 またはレベル2 に設定した場合、正しく通信ができません。



F/WVersion Ver1.06 または Ver1.06A の装置では、IP アドレス無効化機能、 親機識別機能および干渉保護機能はご使用になれません。

11. 製品保証

本章では、本装置の製品保証について説明します。

- 本装置が正しく動作しない場合は、まずこの取扱説明書をご覧頂き、もう一度動作をご確認ください。
- 製品保証期間は、<u>ご購入日から1年間</u>です。
- 製品保証期間内の故障につきましては、当社が製造上の理由と認めた故障の場合には、無償修理もしくは代品発送で対応させていただきます。弊社販売窓口までの送料につきましては、お客さまのご負担とさせていただきます。
- 製品保証期間経過後の故障につきましては、本装置の機能が維持できる場合には、お客様のご要望により有 償にて修理いたします。
- 保証期間内であっても、以下の場合には有償での対応(調査・修理・代品など)とさせていただきます。現象によっては修理できない場合もあります。
- (1) この取扱説明書の記載に従わない使用条件、使用方法による故障
- (2) 当社の責に依らない分解、改造、修理による故障
- (3) 地震・落雷などの自然現象や火災による故障
- (4) 異常電圧印加などの本装置外部に起因する故障
- (5) 回線側の条件による通信異常や故障
- 修理の際、本装置の設定を初期化する場合があります。お客さまの設定は消去されますので、当社販売窓口 へ本装置を送付する前に、あらかじめお客さまにて設定内容をお控え下さい。
- 本装置が使用できなかったことに起因する各種の損失は、製品保証期間に関わらず保証いたしません。
- 本装置は国内用ですので日本国外では使用できません。日本国内でご使用ください。

2013年7月版 EWEC-IL-1110-G

三菱電機株式会社

COPYRIGHT (C) 2010 MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION ALL RIGHTS RESERVED